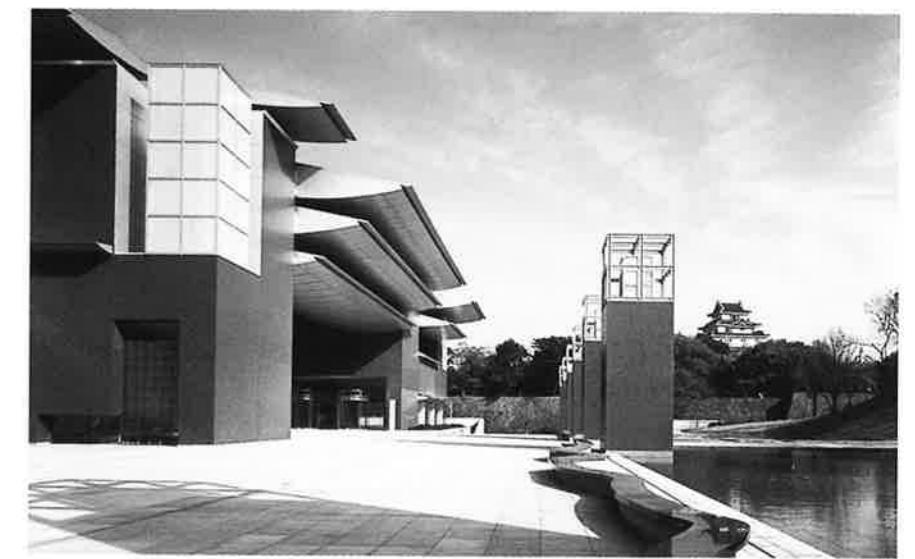


和歌山県立近代美術館年報

二〇〇〇年度



刊行にあたって

和歌山県立近代美術館は、1994年7月に新築開館いたしました。当館の前身は1963年に旧和歌山城二の丸跡に開館した和歌山県立美術館ですが、その後1970年に県立近代美術館として和歌山県民文化会館内に開館いたしました。以後、1993年までの23年間、「和歌山版画ビエンナーレ」展や「関西の美術家シリーズ」といった独自の企画展を通じて、県民の皆さんに親しまれ、また日本国内はもとより海外に向けても、個性的な文化の発信地としての役割を果たしてまいりました。

当館は、これら従前よりの実績の上に立ち、過去の近代美術の展示、収集活動のみならず、未来を目指して多様化していく美術表現に対応し、幅広い美術の紹介にも積極的に取り組んでおります。

その目標に向かって、2000年度に行ってまいりました活動を、ここにご報告いたします。

展覧会活動については、特別企画展4回と、小企画展を3回、常設展を4回行いました。「田中恭吉展」では、郷土ゆかりの作家を充実した研究とともに再発見する機会を得ました。また「シスレー展」「東欧絵本の世界展」では、それぞれ人気の高い海外美術を身近に紹介する場を設けることができました。常設展示においても、それぞれ収蔵作品を中心とした研究の成果を示し、作品に新たな角度から光を当てる努力を行って参りました。さらに、よりいっそう開かれた美術館を目指して「和歌山のアート・コーナー」を新設いたしました。展覧会活動と併行して、教育普及活動や収集活動も活発に展開し、またコレクションの充実をはかる収集活動では、新に191点の作品を加え、総点数は7600点を越えました。

それぞれ詳細は以下に譲りますが、この間、幸いにも大勢の方々にご来館いただき、開館以来35万人を越える方々のご入場をいただいております。

これら当館の活動は、多くの方々からの様々なご協力によって、成り立ってきたものです。ここで、多くのご助力に感謝申し上げるとともに、本年報の刊行を一つの節目として、今後も一層充実した美術館活動を進めることを誓って、ごあいさつといたします。

2002年3月

和歌山県立近代美術館

目次

年報の刊行にあたって	1
沿革	2
展覧会事業	
企画展	4
常設展	45
普及事業	60
調査・研究・発表活動および対外協力活動	64
収集事業	65
保存事業	80
緊急雇用近代美術館館蔵品情報整備作成事業	81
管理運営	82
関係法規	88
建築概要	93
案内	96

沿革

■和歌山県立美術館

1963年 3月17日	旧和歌山城二の丸跡に開館
7月	川口軌外展
10月	第1回明治・大正・昭和名作美術展
11月	第17回和歌山県美術展（1969年第23回展まで開催）
1964年 4月	紀州陶磁器展
10月	第2回明治・大正・昭和名作美術展
1965年 3月	祇園南海展
5月	長沢蘆雪名作展
7月	日高昌克展
10月	近代洋画名作展 特設・原勝四郎遺作展
1966年 3月	ダリ・シャガール・ビュッフェ版画展
6月	石垣栄太郎遺作展
6月	日本伝統工芸秀作展
7月	川端龍子展
10月	松方コレクション展
1967年10月	富岡鉄斎展
1968年 3月	桑山玉洲展
9月	扇絵展
10月	明治100年記念郷土作家回顧展
1969年 4月	保田龍門展
1970年11月 2日	廃館
■和歌山県立近代美術館	
1970年11月 2日	和歌山県民文化会館内に開館
	第24回和歌山県美術展（1993年第47回展まで開催）
1971年 3月	大夢・晩花展
8月	紀州の風景画展
1972年 3月	原勝四郎展
10月	アメリカにおける日本人作家回顧展「石垣栄太郎・国吉康雄・ヘンリー・杉本」
1973年10月	川口軌外展
1974年 4月	吉田政次遺作展
10月	裕伊之助展
1975年10月	木下孝則回顧展
1976年 2月	1910年代における京都日本画の新動向展
10月	木下義謙作品展
1977年 2月	田中恭吉展
10月	川端龍子展
1978年10月	日高昌克展
1979年 2月	神中糸子と工部美術学校展
5月	村井正誠展
10月	高井貞二展

1980年 3月	川口軌外とその周辺－和歌山の初期独立展系作家たち－展
10月	開館10周年記念 1930年協会の作家たち展
1981年 3月	恩地孝四郎・田中恭吉・逸見享版画展
10月	下村觀山－その人と芸術－
1982年 2月	建畠覺造展
7月	イタリア美術の一世纪《1880-1990》展
10月	稗田一穂展
1983年 7月	関西の美術家シリーズ1 津高和一・泉茂・吉原英雄展
1984年 2月	和歌山の作家と県内洋画壇展
7月	関西の美術家シリーズ2 元永定正・白髮一雄展
10月	紀州の風景を描いた作家たち展
1985年 3月	第1回和歌山版画ビエンナーレ展
7月	関西の美術家シリーズ3 彫刻の4人－清水九兵衛・山口牧生・森口宏一・福岡道雄展
10月	開館15周年記念 近代洋画の展開－初期独立美術協会の作家たち展
1986年 7月	朝井閑右衛門の世界
10月	瑛九とその周辺展
1987年 3月	第2回和歌山版画ビエンナーレ展
7月	関西の美術家シリーズ4 日本画の4人－大野俶嵩・下村良之介・星野真吾・三上誠展
	太平洋を越えた日本の画家たち展
1988年 3月	描かれた動物たち展
7月	関西の美術家シリーズ5 版画の4人－井田照一・木村光佑・黒崎彰・船井裕展
10月	竹久夢二とその周辺展
1989年 3月	第3回和歌山版画ビエンナーレ展
7月	関西の美術家シリーズ6 現代の造形－土と布と糸－荒木高子・前川強・濱谷明夫展
	親と子で見る世界の名画展
1990年 7月	関西の美術家シリーズ7 美術の現在－4つの試み 宮崎豊治・北山善夫・木村秀樹・野田裕示展
10月	現代の陶芸1980-1990 関西の作家を中心として
1991年 3月	第4回和歌山版画ビエンナーレ展
7月	関西の美術家シリーズ8 美術の現在－彫刻の変容
	小清水漸・北辻良央・川島慶樹展
9月	ポスター芸術100年
1992年10月	版画芸術の饗宴－ケネス・タイラーと巨匠たち：1963-1992
1993年 3月	第5回和歌山版画ビエンナーレ展

■新館計画

1988年 2月	政策調整会議において、美術館及び博物館2館の建設を決定
3月	新美術館の建設計画に係る基本的事項についての指導、助言を得るため「新美術館建設懇談会」を設置
9月	新美術館に係る基本構想策定のため、「新美術館建設検討委員会」を設置
1989年 4月	「和歌山県美術品取得基金条例」を設置
8月	新美術館建設検討委員会より「和歌山県立新美術館の建設基本構想について」答申
	美術館の美術作品収集基本方針及び開館展等の開催に関する事項を検討、協議するため、「新美術館専門会議」を設置
9月	美術館において収集する美術作品の選定に関し、審議するため「和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会」を設置
1990年 3月	新美術館専門会議において「新美術館の美術作品収集方針について」承認
1991年 7月	新美術館の設計を「黒川紀章建築都市設計事務所」に委託
10月	和歌山県美術品取得基金によりジョージ・シーガル作『煉瓦の壁ぞいに歩く男』(1988) を購入
11月	施設着工式を挙行
	和歌山県美術品取得基金によりマーク・ロスコ作《赤の上の黄褐色と黒》(1957) を購入
1992年 8月	和歌山県美術品取得基金によりフランク・ステラ作『ラッカIII』(1968) を購入
1993年 9月	和歌山県美術品取得基金によりパブロ・ピカソ作《ミノトーロマシー》(1935)、《泣く女》(1937) を購入
1994年 2月	定礎式を挙行
3月	工事完了
4月	新美術館へ移転

■和歌山県立近代美術館 新館

7月 8日	新近代美術館開館
	開館記念展1 美術館へ行こう
10月	開館記念展2 大正のまなざし－若き保田龍門とその時代－
11月	ルオーの「ミゼレーレ」
1995年 1月	恩地孝四郎－色と形の詩人－
2月	和歌山ゆかりの作家たち
4月	1994年度新収蔵作品展
4月	ヴィクトリア&アルバート美術館展 イギリス絵画の350年

7月	村井正誠展 色とかたちと心－人間の詩
8月	美術館に行ったよ！－風景ってなあに－
9月	保田春彦展
10月	野田裕示近作展
1996年 1月	線画の世界－かたりの表現－
2月	ひかる・うごく・おとがする
4月	「絵画」というしくみ
6月	紀伊半島を歩いて ロジャー・アックリング&ハミッシュ・フルトン
8月	モスクワ、ブーシキン美術館名作展－室内への視線－
9月	ホックニーのグリム童話
11月	日本のグラフィックデザイン
1997年 1月	和歌山の版画家10人
3月	新しい関西の美術家たち ものとあらわれ
4月	美術館へ行ったよ！ コレクションに見る東京
5月	美術館へ行ったよ！ コレクションに見るパリ
7月	アルザスとフランス近代美術の歩み－ストラスブル
8月	近代美術館展－
10月	版画の技法・表現の手法
11月	マリノ・マリーニ展
1998年 1月	アメリカの中の日本 石垣栄太郎と戦前の渡米画家たち
2月	心のかたち
4月	泉茂 初期版画作品を中心に
5月	世紀末の華 オーブリー・ビアズリー展
6月	日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト1
8月	日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト2
9月	静けさの中から 星の贈りもの
10月	和歌山の日本画 コレクション・ダイジェスト3
12月	意味とイメージ
1999年 2月	フランス現代美術 展 眼と精神
4月	関西の戦後美術 1950's～1990's
6月	めいさく根据葉書き アートと知り合い！
7月	デモクラート1951-1957
8月	日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト4
9月	熊野の音+熊野の色 増田感・北堅吉彦展
11月	サンフランシスコ近代美術館展
12月	川口軌外展 ある洋画家の軌跡
2000年 2月	越境する想像力 素材との出会い
	芸術と社会

2000年度企画展一覧

1. 田中恭吉 展
4/15(土)～5/21(日)
 2. 定規とコンパス ?—幾何学図形と美術の表現
5/30(火)～6/25(日)
 3. 印象派の巨匠 シスレー展—イル・ド・フランスの光を愛して
7/8(土)～9/10(日)
 4. 東欧絵本の世界展—国境を越える 子どものためのアート
9/19(火)～10/22(日)
 5. 現代版画の軌跡—ゆめとめざめ
11/3(金・祝)～12/10(日)
 6. 日本の近代版画 4—コレクション・ダイジェスト
12/16(土)～1/28(日)
 7. 版画今昔
2/11(日・祝)～3/25(日)

1. 展吉恭中里

会期： 2000年4月15日(土)～5月21日(日)
休館日： 月曜日
主催： 和歌山県立近代美術館、NHK和歌山放送局、NHKきんきメディアプラン
会場： 展示室C
観覧料： 一般810(660) 高・大生510(400) 小・中生310(250)
関連事業： ミュージアム・トーク (井上芳子 寺口淳治) 4月16日(日)、30日(日)14:00
美術館ホール
講演会「田中恭吉・詩と絵の交渉について」講師 木股知史氏 (甲南大学文学部
教授) 5月7日(日)14:00 美術館ホール
「古谷充トリオによるミュージアムコンサート～田中恭吉・作品映像と音楽のコラ
ボレーション」5月3日(祝)19:00 エントランスホール
印刷物：
ポスター (B2判)
ちらし (A4判)
図録 (A5判 383ページ)
前付
謝辞
ごあいさつ
目次
井上芳子「田中恭吉「創始のひらめき」」
カタログ
I. 中学生・白馬会研究所時代 [1908-1910]
II. 画学生時代1 [1911-1912]
III. 画学生時代2 [1913]
IV. 『月映』の成立 [1914]
V. 紀伊和歌山にて [1914-1915]
VI. 死後断片
和田浩一「田中恭吉と『抱擁』のモティーフーエスヴァインの著作におけるム
ンクとの関連をもとに」
滝沢泰司「病は私を幸福にした。一喀血前後の表現をめぐって」
寺口淳治「REINCARNATION あるいは『綺はれゆく歡喜と悲愁』についての
覚書」
奥村一郎「恭吉死後の展開—遺作展覧会・遺作集をめぐって」
木股知史「田中恭吉のふたつの顔—文学と絵画の交渉をめぐって」
言語表現作品 抄録
田中恭吉年譜 [三木哲夫 編]
主要文献目録 [三木哲夫 編]
担当学芸員：寺口淳治、井上芳子、奥村一郎
趣旨： 明治末から大正初めの短い期間に、版画やペン画、詩歌の制作に若い情熱を注い
だ夭折の作家、田中恭吉 (1892-1915) の全貌を紹介した。
関連記事：
田中恭吉展/夭折の作家没後85年 初の大回顧展 新美術新聞 2000.4.11 1面
幻の木版画「病児」米で発見/萩原朔太郎の詩集装画担当 和歌山市出身早生の版
画家田中恭吉の作品 産経新聞 2000.4.12 28面
県立近代美術館 田中恭吉、初の回顧展/古谷充のコンサートも ニュース和歌山
2000.4.15 6面
幻の木版画など注目/和歌山出身芸術家田中恭吉の回顧展/県立近代美術館 産経
新聞 2000.4.17 和歌山版
詩画が奏でるいのちの光- 田中恭吉展 和歌山新報 2000.4.22 3面 観る
大正期の青春を描く 田中恭吉展/和歌山県立近代美術館 産経新聞 2000.4.30
文化
寺口淳治 田中恭吉展 京都新聞 2000.5.5 8面 美術
谷奈々 きのくに論壇 画家、田中恭吉 ニュース和歌山 2000.5.6 1面
宝玉正彦 未知の感受性、みずみずしく 田中恭吉展 日本経済新聞 2000.5.10
40面
多田道太郎 新句歌歳事記 週刊新潮 2000.5.18 p.82
田中恭吉 赤い薬包紙の孤独 芸術新潮第51巻第6号 2000.6 p.93
短い生涯のなかで魂を見つめ続けた田中恭吉の表現世界 MILLION 第23巻第6
号 p.59
S 残された影—画家田中恭吉の周辺 SIGNATURE 2000.8 p.15
寺口淳治 田中恭吉展 天折のベールの向うに 版画芸術 第109号 pp.118-
121
エリス俊子 「田中恭吉」展 「展覧会カタログ評」 比較文学研究 第77号
pp.156-159
田中淳 【書評】「田中恭吉展」カタログ 美術史 第150号 pp.251-255
新日曜美術館 NHK教育 2000.5.7
田中恭吉展の1万2千人来館県立近代美術館 ニュース和歌山 2000.5.27 3面



圖錄

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵/備考
I. 中学生・白馬研究所時代 [1908-1910]				
1 [スケッチブック]	ca.1908.5~8		冊子体14.0×18.8×1.1	
2 春雨／路地	1909.2.28/1909.3.1	黒インク・ペン、鉛筆、水彩／紙	18.0×24.0	
3 春の宵	1909.4.5	水彩／紙	24.0×18.0	
4 茶の間	1909.6.8	鉛筆、水彩／紙	24.0×18.0	
5 [風景]	ca.1909.7	鉛筆、水彩／紙	18.0×24.1	
6 [農村風景]		水彩／紙	18.5×12.6	東京国立近代美術館
7 まつむしさう	1909.7.28	水彩、インク・ペン、色鉛筆／紙	18.0×24.1	
8 紫明寫生帖 鉛筆之部 其六	ca.1909.10~11		冊子体14.2×18.5×0.9	
9 [海]		油彩／板	33.0×23.2	
10 山本俊一宛書簡	1910.3.13	水彩、墨書／紙	13.9×9.1	
11 山本俊一宛書簡	1910.5.26	色鉛筆、水彩／紙	13.8×9.1	
12 山本俊一宛書簡	1910.6.20(消印)	水彩／紙	14.0×9.1	
13 宝塚温泉場 (未知草カード [第一])	1910.7.1	鉛筆、水彩／紙	18.2×11.1	
14 曇りの港 大阪築港 (未知草カード [第一])	1910.7.2	鉛筆、水彩／紙	11.1×18.2	
15 西ノ宮海水浴場 (未知草カード [第一])	1910.7.5	鉛筆、水彩／紙	18.3×11.1	
16 風蘭の花 (未知草カード [第二])	1910.7.20	色鉛筆／紙	18.1×11.0	
17 農家風俗スケッチ 其一 (未知草カード [第一])	1910.7.24	鉛筆、水彩／紙	11.0×18.3	
18 白山にて (未知草カード [第一])	1910.9.12	黒インク・ペン、色鉛筆／紙	11.0×18.2	
19 世を見捨てたる大木 (未知草カード [第一])	1910.9.12	鉛筆、水彩／紙	18.2×11.0	
20 櫻の葉の隙間より (未知草カード [第一])	1910.9.16	色鉛筆、黒インク・ペン／紙	18.6×11.0	
21 研究所にて (未知草カード [第一])	1910.9.17	鉛筆、水彩／紙	18.3×11.1	
22 三等クラスにて。(未知草カード [第一])		鉛筆、水彩／紙	17.7×11.0	
23 落ちゆく日影 (未知草カード [第一])	1910.9.18	黒インク・ペン／紙	18.3×11.0	
24 山本俊一宛書簡	1910.9.19(消印)	黒インク・ペン、水彩／紙	14.0×9.0	
25 白山大祭の前日 (未知草カード [第一])	1910.9.19	黒インク・ペン、水彩／紙	18.3×11.0	
26 [御祭礼] (未知草カード [第一])	ca.1910.9.20	鉛筆、水彩／紙	17.7×10.4	
27 武藏野のとある青草の上に座したる三人は何を語りしか (未知草カード [第一])		水彩／紙	18.5×11.0	
28 雨にぬれつゝ (未知草カード [第一])		鉛筆、水彩／紙	18.1×10.4	
29 赤き燈火と白き人 (未知草カード [第一])		鉛筆、水彩／紙	18.3×11.0	
30 山本俊一宛書簡	1910.10.1(消印)	水彩／紙	8.9×14.2	
31 [日光旅行絵日記 湖]	1910.10.22~23	水彩／紙	18.4×12.6	
32 [日光旅行絵日記 道]	1910.10.22~23	鉛筆、水彩／紙	13.2×12.0	
33 [日光旅行絵日記 道]	1910.10.22~23	鉛筆、水彩／紙	15.1×12.1	
34 [瀧]		水彩／紙	18.5×12.6	
35 [山]		鉛筆、水彩／紙	12.6×18.5	
36 山本俊一宛書簡	1910.12.12	黒インク・筆・ペン／紙	13.8×8.9	
37 山本俊一宛書簡	1910.12.20(消印)	鉛筆、水彩／紙	13.8×8.9	
II. 画学生時代 1 [1911-1912]				
38 山本俊一宛書簡	1911.2.20(消印)	水彩／紙	14.2×9.0	
39 山本俊一宛書簡	1911.3.14(消印)	墨書／紙	14.0×7.9	
40 山本泰次郎宛書簡	1911.4.12(消印)	墨書、水彩／紙	9.0×14.1	
41 山本俊一宛書簡	1911.5.6(消印)	水彩、墨書／紙	13.8×8.8	
42 [浅草十二階] (未知草カード [第五])	1911.4	鉛筆／紙	18.6×13.8	
43 [子ども] (未知草カード [第五])	1911.4	油彩／紙	18.5×13.8	
44 浦和へ。		鉛筆、水彩／紙	23.0×15.2	
45 焼けたる壁		鉛筆、水彩／紙	24.0×14.6	
46 日本画教室にて (未知草カード [第二])		鉛筆／紙	17.8×10.1	
47 ニゲラ・ミスチエギル (未知草カード [第二])		鉛筆／紙	18.3×11.1	

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵/備考
48 山本俊一宛書簡	1911.8.7(消印)	墨書、水彩／紙	14.1×9.0	
49 マリー、イーストレーキ (未知草カード 第四・二)	ca.1911.10.7	鉛筆、水彩／紙	18.1×10.6	
50 [天平婦人]		鉛筆、水彩／紙	19.7×9.6	
51 植物園にて (『ホクト』第一年第一号)	1911.10.15(発行)	鉛筆／紙	20.8×11.5	
52 [荷馬車] (未知草カード [第二])		鉛筆／紙	18.4×11.0	
53 山本俊一宛書簡	1911.10.31(消印)	墨書、鉛筆／紙	14.1×8.9	
54 七星花 (『ホクト』第一年第二号扉絵)	1911.11.26(発行)	黒インク・筆・ペン、顔料着彩／紙	冊子体25.8×16.0×0.9	
55 山本俊一宛書簡	1911.12.27(消印)	墨書、水彩／紙	14.1×9.1	
56 山本俊一宛書簡	1912.2.9	インク・ペン・筆／紙	14.1×9.0	
57 菜花		墨書／紙	24.0×16.3	
58 青木		墨書／紙	24.0×16.2	
59 恩地孝四郎宛書簡	1912.3.5	インク・筆／紙	14.0×9.1	
M-I 『桜さく國 紅桃の巻』	1912.3.21(発行)			
60 鶴ヶ岡八幡のいでふ (未知草カード 第四・七十九)	1912.4	色鉛筆／紙	18.2×10.5	
61 [噴水] (未知草カード [第二])		鉛筆／紙	11.4×17.0	
62 植物園 (未知草カード 第四・九十)		インク・ペン／紙	18.1×10.5	
63 恩地孝四郎宛書簡	1912.6.3	インク・ペン／紙	14.1×8.9	
64 山本俊一宛書簡	1912.6.18(消印)	黒インク・ペン／紙	14.0×9.0	
65 どくだみ (未知草カード 第四・七十八)		インク・ペン／紙	18.1×10.6	
66 歌集『驚愕の後』		インク・ペン／紙	冊子体16.7×10.7×0.3	
67 恩地孝四郎宛書簡	1912.7.1	黒インク・ペン／紙	14.0×9.1	
68 恩地孝四郎宛書簡	1912.8.2(消印)	黒インク・ペン／紙	14.0×9.0	
69 恩地孝四郎宛書簡	1912.8.8(消印)	黒インク・ペン、金彩／紙	14.0×9.0	
70 大根憲二宛書簡	1912.8.10(消印)	黒インク・ペン、水彩／紙	14.0×9.0	
71 恩地孝四郎宛書簡	1912.9.6(消印)	黒インク・ペン／紙	13.9×8.9	
72 恩地孝四郎宛書簡	1912.9.22(消印)	インク・ペン／紙	14.1×9.1	
73 浦和女学校 (未知草カード 第四)		鉛筆／紙	19.4×11.5	
74 [浦和女学校] (未知草カード 第四)		木版／紙	18.5×10.5	
75 恩地孝四郎宛書簡	1912.10.19(表書)	インク・ペン／紙	14.0×9.1	
76 ア子モ子 [アネモネ] (未知草カード 第四)	ca.1912.10	鉛筆／紙	19.0×11.5	
77 太陽 (未知草カード 第四・九)		鉛筆／紙	11.7×17.9	
78 品川にて 孝と夢さん (未知草カード 第三・一)	1912.11~12	鉛筆／紙	18.1×11.5	
79 京の女 (未知草カード 第三・十四)	1912.11~12	鉛筆／紙	18.1×11.5	
80 「カギヤ」の女 (未知草カード 第三・二十三)	1912.11~12	鉛筆／紙	18.3×11.5	
81 湯浅さん (未知草カード 第三・二十六)	1912.11~12	鉛筆／紙	18.2×11.5	
82 京都ステーション樓上のカッフェ (未知草カード 第三・三十三)	1912.11~12	鉛筆／紙	18.3×11.5	
83 ある牛肉屋にて [恩地孝四郎] (未知草カード 第三・三十五)	1912.11~12	鉛筆／紙	18.2×11.5	
84 [竹久夢二展覧会スケッチ帖] 楽がき場より	1912.11~12	鉛筆／紙	20.1×15.8	
85 [竹久夢二展覧会スケッチ帖] 会場風景	1912.11~12	鉛筆／紙	20.1×15.7	
86 恩地孝四郎宛書簡	1912.12.23(消印)	黒インク・ペン／紙	14.0×9.1	
87 すずらん	1912	油彩／板	22.2×15.8	
88 [立てる男]	1912	油彩／カンヴァスボード	22.7×14.5	
89 [風景]		油彩／カンヴァスボード	22.0×16.0	
90 [ニコライ]		油彩／板	22.0×15.5	
91 [風景]	1912	油彩／板	15.7×22.7	
92 [風景]	1912	油彩／板	15.5×22.7	
93 工場裏		油彩／板	23.5×33.0	
94 伏したる女		油彩／カンヴァス	33.5×45.7	
95 [女性]		油彩／カンヴァス	45.1×33.1	
96 南國		油彩／板	33.0×23.6	
97 [ダリヤ]	1912	油彩／板	33.0×23.4	

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵/備考
98 [風景]		油彩/板	15.6×22.4	
99 [風景]		油彩/板	15.6×11.2	
100 [風景]		油彩/板	33.0×23.3	
101 [風景]		油彩/板	33.0×23.0	
102 [シユロのある風景]		油彩/カンヴァス	45.0×33.0	
III. 画学生時代 2 [1913]				
103 入日と路	1913.2	黒インク・ペン/紙	18.1×17.2	
104 [風景ほか] (未知草カード [第五])		鉛筆/紙	18.7×13.8	
105 [やはらかなる入日 ほか草稿] (未知草カード 第四)		黒インク・ペン/紙	18.5×12.3	
106 やはらかなる入日	1913.2	黒インク・ペン/紙	18.2×16.8	
107 毒いちご	1913.2	黒インク・ペン/紙	13.1×12.8	
108 幕を守る石像		インク・ペン/紙	15.3×8.7	
109 峰にたった唯夫・異形の		インク・ペン/紙	20.0×15.0	
110 合奏 [ほか]		インク・ペン/紙	20.0×15.0	
111 [川辺]		黒インク・顔料・ペン、水彩/紙	17.2×25.9	
112 私家本『密室』I	1913.3	黒インク・ペン、水彩/紙	冊子体21.1×15.6×0.8	
M-2 『密室』I 表紙	1913.3/1913.5.9(発行)	金泥・ペン、紙片貼付/紙	31.8×23.3	
113 ひとすぢの川 (『密室』I 裏表紙)	1913.3/1913.5.9(発行)	黒インク・顔料・ペン/紙	8.6×5.8 31.8×23.3	
114 LA CHAMBRE SECRETE [密室] (『密室』I 扉絵)	1913.3/1913.5.9(発行)	黒インク・金泥・ペン、顔料着彩/紙	22.2×15.8	
115 曇り日の負傷 (『密室』I)	1913.5.9(発行)	黒インク・ペン、水彩/紙	17.0×16.2	
116 二人の家 (『密室』I)	1913.5.9(発行)	黒インク・ペン・筆/紙	15.2×15.0	
117 真夏 (『密室』I)	1912/1913.5.9(発行)	水彩/紙	23.3×14.1	
118 只一つの樹蔭 (『密室』I)	1913.5.9(発行)	黒インク・ペン/紙	20.3×13.9	
119 別れ (『密室』I)	1913.5.9(発行)	黒インク・ペン/紙	18.8×16.9	
120 白楊 (『密室』I)	1913.5.9(発行)	黒インク・ペン/紙	16.6×15.1	
121 [星] (未知草カード [第五])		鉛筆/紙	18.5×13.8	
122 [風景] (未知草カード [第五])	1913	鉛筆/紙	13.8×18.7	
M-3 『密室』II 表紙	1913.5/1913.5.18(発行)	金彩、黒インク・筆・ペン/紙	冊子体33.0×25.0×0.7	
123 芽の伴奏 (『密室』II 扉絵)	1913.5/1913.5.18(発行)	インク・顔料・ペン	12.8×11.9	
124 暗の笑 (『密室』II)	1913.5/1913.5.18(発行)	墨書、水彩、紙片貼付/紙	16.3×7.6	
125 花よ散れよ (『密室』II)	1913.5.18(発行)	黒インク・ペン、顔料着彩/紙	20.4×14.1	
126 日に燃ゆるくさ (『密室』II)	1913.5.18(発行)	黒インク・ペン、顔料着彩/紙	20.4×13.9	
127 谷中の夕ぐれ (『密室』II)	1913.5.18(発行)	黒インク・ペン/紙	11.3×7.8	
M-4 R夫人の柩の前に (『密室』II)	1913.5.18(発行)	黒インク・ペン	6.6×12.5	
128 [フリージア]		黒インク・顔料・ペン/紙	18.3×12.3/18.3×17.0	
M-5 のすたるぢあ (『密室』3)	1913.6.14(発行)	黒インク・ペン、紙片貼付/紙	5.0×2.6	
129 間の花 (『密室』3)	1913.6.14(発行)	黒インク・ペン・筆、顔料着彩/紙	17.2×12.9	
130 たそがれ (『密室』3)	1913.6.14(発行)	コンテ、水彩/紙	17.2×12.8	
131 [乙女]		鉛筆、水彩/紙	25.8×17.1	
132 [七人乙女ほか] (未知草カード 第四)		鉛筆、インク・ペン/紙	11.1×16.4	
133 [四つの女性像] (未知草カード [第五])		鉛筆/紙	13.8×18.7	
134 死に面接するこころ (『密室』5)	1913.5/1913.11.11(発行)	インク・ペン/紙	11.2×6.1	
135 [女性] (未知草カード [第二])	1913.6.17	黒インク・ペン、鉛筆	10.5×18.1	
136 [女性] (未知草カード [第五])		黒インク・ペン、水彩/紙	6.0×5.8/18.8×13.8	
137 [樹下の二人] (未知草カード [第四])		黒インク・ペン/紙	5.6×7.8/18.4×12.4	
138 [伏す少年・伏す少女 ほか] (未知草カード 第四)		鉛筆/紙	11.5×18.0	
139 窓辺 (未知草カード 第四・七十四)		鉛筆、凸版/紙	11.4×17.3	
140 [スケッチする学生] (未知草カード [第二])		鉛筆/紙	18.0×10.5	
141 半玉 (未知草カード 第四・三十九)		鉛筆/紙	18.8×11.0	
142 あるお嬢妓		油彩/板	33.1×23.5	

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵/備考
143 初夏		油彩/カンヴァス	45.5×33.1	
144 恩地孝四郎宛書簡	1913.7.26(消印)	黒インク・ペン/紙	14.1×9.0	
145 [和歌山風景]		黒インク・ペン・筆、顔料着彩/紙	34.2×27.4	
146 [和歌山城 不明門付近]		墨書・ペン、顔料着彩/紙	28.3×24.6/34.1×27.6	
M-6 『少女界』第十二巻第五號 (1913年5月号) 表紙				
M-7 『少女界』第十二巻第六號 (1913年6月号) 水谷しづか作「小法師のおどり」挿絵				
M-8 『少女界』第十二巻第七號 (1913年7月号) 三並花作「少女戯曲 喜久代姫」挿絵				
M-9 『少女界』第十二巻第七號 (1913年7月号) 三並花作「少女戯曲 喜久代姫」挿絵				
M-10 『少女界』第十二巻第八號 (1913年8月号) 「少女繪話 貞子さんと飾針」				
M-11 『少年界』第十二巻第八號 (1913年8月号) 口絵 峰の木藤				
M-12 『少年界』第十二巻第十號 (1913年10月号) 表紙				
M-13 『少年界』第十二巻第十號 (1913年10月号) 口絵 川ぞひ				
M-14 『少女界』第十二巻第十一號 (1913年11月号) 口絵 枯れ野				
IV. 『月映』の成立 [1914]				
147 画帖	1913.12	インク・ペン/紙	26.3×18.2×0.1	
148 『密室』7表紙試摺	1913.12.26(影)	木版/紙	10.8×12.0/23.8×16.5	
149 恩地孝四郎宛書簡	1913.1.2(消印)	木版、紙片貼付/紙	13.7×8.3/14.0×8.9	
150 『密室』7 表紙・裏表紙	1913.12.26(影)/1914.1.14(発行)	木版/紙	30.0×39.1	
151 『密室』7 扉絵	1914.1.14(発行)	黒インク・顔料・ペン/紙	冊子体30.0×18.8×1.0	
152 海辺の死人 (『密室』7)	1914.1/1914.1.14(発行)	黒インク・ペン/紙	9.9×10.7	
153 病める自画像 (『密室』7)	1914.1/1914.1.14(発行)	黒インク・ペン・筆/紙	9.8×8.5	
154 [みのむし]		黒インク・ペン・筆/紙	6.8×6.8/8.4×9.4	
155 [とび去るまへ下絵]		墨書/紙	14.9×8.9	
156 とび去るまへ (『密室』8)	1914.1/1914.2(発行)	黒インク・ペン、顔料着彩/紙	16.0×8.7/18.2×9.9	
157 [白晝のなまけもの下絵]		墨書/紙	15.7×12.3	
158 白晝のなまけもの (『密室』8)	1914.1/1914.2(発行)	黒インク・ペン、顔料着彩/紙	10.2×9.0/11.6×10.5	
159 ある日の恐れ (『密室』8)	1914.1/1914.2(発行)	黒インク・ペン・筆/紙	16.4×8.2/17.9×9.0	
160 竹の花 (『密室』8)	1914.1/1914.2(発行)	黒インク・ペン、水彩/紙	9.9×13.4/10.8×14.1	
M-15 [自筆原稿のための欄画 1] (『密室』8)	ca.1914.1	木版/紙	24.7×33.8	
M-16 [自筆原稿のための欄画 2] (『密室』8)	ca.1914.1	木版/紙	24.7×33.8	
M-17 [自筆原稿のための欄画 3] (『密室』8)	ca.1914.1	木版/紙	24.7×33.8	
M-18 [自筆原稿のための欄画 4] (『密室』8)	ca.1914.1	木版/紙	24.8×33.8	
161 スパック (『密室』8)	1914.1/1914.2(発行)	インク・ペン、水彩/紙	19.3×8.3	
162 小とりら (『密室』8)	1914.1/1914.2(発行)	黒インク・ペン・筆/紙	9.2×7.5/10.5×8.8	
163 病める夕 (『密室』8)	ca.1913.12/1914.2(発行)	木版/紙	15.7×10.3/17.0×11.2	
164 太陽と花 (『密室』8)	ca.1913.12/1914.2(発行)	木版/紙	17.8×11.6/19.7×12.7	
165 [自画像]		木版/紙	26.5×19.2	
M-19 版木				
166 [母]		木版/紙	15.7×10.3/16.8×11.0	
167 [自画像]		油彩/板	33.0×23.5	
168 [花]		油彩/板	33.0×23.5	
169 [男の肖像]		油彩/板	33.0×23.3	
170 [すずらん]		油彩/板	33.0×23.3	
171 [バラの刺]		油彩/カンヴァス	45.5×33.0	
172 [女性]		油彩/カンヴァス	45.6×33.7	
173 [植物園]		絹筆、黒インク・顔料・ペン/紙	15.5×22.9/17.4×25.9	
174 [踊り子]		黒インク・ペン/紙	20.6×14.0/22.1×14.8	
175 [木立]		黒インク・ペン/紙	15.7×10.0/18.7×11.8	
176 [風景]		黒インク・ペン、鉛筆/紙	14.1×19.5/17.2×25.8	
177 [木立]		黒インク・ペン/紙	17.2×25.9	

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵/備考
178 [風景]		黒インク・ペン、鉛筆／紙	15.0×23.5/17.4×25.9	
179 [風景]		黒インク・ペン、鉛筆／紙	18.6×11.7/25.5×17.3	
180 [風景]		黒インク・ペン／紙	21.6×14.4/22.4×16.0	
181 [風景]		黒インク・ペン、鉛筆／紙	16.0×21.5/17.2×25.6	
182 [風景]		鉛筆、水彩・筆・ペン／紙	20.5×13.7/25.9×17.3	
183 『密室』9 表紙	1914.3/1910.3.10(発行)	黒インク・ペン・筆／紙	30.6×18.0/31.7×19.1	
184 『密室』9 裏表紙	1914.3/1910.3.10(発行)	黒インク・ペン／紙	3.7×3.5/31.8×18.3	
185 [静物] (『密室』9)	1914.3.10(発行)	木版／紙	23.0×11.5/24.2×12.5	
186 [木立] (『密室』9)	1914.3.10(発行)	木版／紙	22.7×10.7/31.7×16.1	
187 「即興画集」(『密室』9)	1914.3.10			
1) サアニンと妹		黒インク・ペン・筆／紙	16.3×7.5	
2) 二つの世界		黒インク・ペン・筆／紙	9.0×12.3	
3) 月光とセミオノフ		黒インク・ペン／紙	10.2×7.2	
4) 四つのいのち		黒インク・ペン／紙	9.3×12.2	
5) 病院へ		黒インク・ペン・筆／紙	10.8×7.5	
6) 病院の廊下		黒インク・ペン／紙	8.2×10.4	
7) 精神病者ら		黒インク・ペン・筆／紙	6.5×7.2	
8) いのち		黒インク・ペン／紙	7.7×10.3	
9) 影		黒インク・ペン／紙	11.3×7.4	
10) 二つの世界		黒インク・ペン・筆／紙	7.2×9.6	
11) [男・女]		黒インク・ペン／紙	10.0×6.9	
12) 死		黒インク・ペン／紙	7.7×13.0	
13) 二つのいのち		黒インク・ペン・筆／紙	8.6×10.5	
14) 死		黒インク・ペン／紙	8.9×13.7	
15) 処女と童貞		黒インク・ペン／紙	10.4×7.1	
188 [ろうそく]		黒インク・筆／紙	8.5×8.4	
189 [植木鉢]		黒インク・筆／紙	8.5×7.5/7.8×7.1	
190 夕 喰血を豫感しつ、	1914.3.24	黒インク・筆／紙	13.0×14.0/14.2×18.1	
191 [道]		黒インク・筆／紙	11.3×6.9/11.8×7.4	
192 [竹]		黒インク・筆／紙	12.9×7.6	
193 夜 土をふむわれ		黒インク・筆／紙	11.3×9.2/13.4×12.8	
194 [地に伏す男]		黒インク・筆／紙	10.5×13.5/11.2×13.7	
195 [影]		黒インク・筆／紙	5.2×11.7	
196 ひそめるもの		黒インク・ペン・筆／紙	7.0×6.9/8.5×8.4	
M-20 私輯『月映』I たとう	1914.3下旬~4上旬			
197 死の支配者の微笑	1914.3	木版／紙	22.8×15.5/26.6×19.8	
198 [失題]		木版／紙	18.8×9.9/26.5×19.7	
199 [失題]		木版／紙	19.0×9.8/23.0×12.8	個人蔵
M-21 私輯『月映』II たとう・目次	1914.4中旬(発行)			
200 春 (私輯『月映』II)	1914.3/1914.4中旬(発行)	木版／紙	8.6×9.4/26.5×19.1	
201 太陽と花 (私輯『月映』II) [同版]	1913.12(影)/1914.4(摺)/			
202 生ふるもの 去るもの (私輯『月映』II)	1914.3/1914.4中旬(発行)	木版／紙	17.8×11.7/22.8×15.0	
203 生ふるもの 去るもの		木版／紙	26.4×19.1	
204 生ふるもの 去るもの		木版／紙	23.5×16.5	
205 別れ (私輯『月映』II)	1914.3/1914.4中旬(発行)	木版／紙	26.5×19.2	
206 焦心 (私輯『月映』II)	1914.3/1914.4中旬(発行)	木版／紙	15.2×11.1/26.6×20.1	
M-22 版木		木版／紙	20.9×10.0/26.5×20.1	
M-23 版木		木版／紙	19.0×13.3/26.7×20.1	
M-24 版木		木版／紙		
207 [失題]		木版／紙		

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵/備考
208 [失題]		木版／紙	19.0×13.3/25.5×21.0	
209 [伏す女]		インク・ペン・筆／紙	10.9×8.2	
210 [少女]		黒インク・ペン／紙	15.5×8.8	
211 [失題]		木版／紙	20.6×10.6	
M-25 私輯『月映』III ひかるもの たとう・扉	1914.5上旬(発行)			
M-26 私輯『月映』III 目次				
212 夜と女 (私輯『月映』III) [同版]	1914.4/1914.5上旬(発行)	木版／紙	16.1×11.4/25.8×18.8	
213 あをそら (私輯『月映』III)	1914.4/1914.5上旬(発行)	木版／紙	15.5×10.9/20.3×14.5	
214 夕		木版／紙	15.1×9.7/25.9×18.8	
215 夕		木版／紙	15.2×9.6/15.5×10.3	
216 薬屋のむすめ		インク・ペン・色鉛筆／紙	15.2×8.5	
217 [風景]		木版／紙	13.0×18.9/18.8×25.8	
218 [風景]		木版／紙	10.4×15.7/29.4×24.0	
219 [木立]		木版／紙	20.5×10.8/26.7×20.2	
M-27 私輯『月映』IV うつそみ たとう・扉	1914.5下旬(発行)			
M-28 私輯『月映』IV 目次				
220 そこにのみかがやくひかり (私輯『月映』IV)	1914.5/1914.5下旬(発行)	木版／紙	9.2×9.2/25.0×18.9	
221 五月の呪 (私輯『月映』IV)	1914.5/1914.5下旬(発行)	木版／紙	15.7×10.7/24.9×18.9	
222 病児 (私輯『月映』IV)	1914.5/1914.5下旬(発行)	木版／紙	11.7×15.7/19.1×25.0	
223 記憶と忘却 (私輯『月映』IV)	1914.5.2/1914.5下旬(発行)	木版／紙	16.5×12.9/25.0×19.6	
224 [失題]		木版／紙	14.7×15.6/15.6×16.6	
225 ひそめるもの。		木版／紙	20.5×15.0/22.3×16.8	
M-29 私輯『月映』V PURGATORIO [煉獄] たとう・扉・目次	1914.6下旬(発行)			
M-30 私輯『月映』VI 伴病めり たとう・扉・目次	1914.7(発行)			
M-31 死と血のうた (私輯『月映』VI、恩地孝四郎彌・摺)				
226 光と雨	1914.7.25	黒インク・ペン／紙	16.5×20.7	
V. 紀伊和歌山にて [1914-1915]				
227 公刊『月映』I	1914.9.15(印刷)/9.18(発行)			冊子体25.8×19.0×0.3
228 病める夕 (公刊『月映』I)	ca.1913.12(影)/	木版／紙	15.7×10.4/25.8×19.0	愛知県美術館
229 太陽と花 (公刊『月映』I)	1914.9.18(発行)			
230 公刊『月映』II	ca.1913.12(影)/	木版／紙	17.8×11.6/25.6×18.9	愛知県美術館
231 そこにのみかがやくひかり (公刊『月映』II)	1914.5(影)/	木版／紙	9.2×9.2/26.0×19.1	
232 ひそめるもの。(公刊『月映』II)	1914.11.10(発行)	木版／紙	20.5×15.2/26.7×19.7	
M-32 「病床餘情」自筆原稿 [和紙二折全5枚10頁、公刊『月映』II pp.1-14所収]				
233 公刊『月映』III	1914.12.13(印刷)/			冊子体26.3×19.8×0.4 小野忠重版画館/
234 去勢者と緋翫栗 (公刊『月映』III)	1914.12.16(発行)	木版／紙	18.6×14.0/26.3×20.0	和歌山県立近代美術館
235 冬蟲夏草 (公刊『月映』III)	1914.10(影)/	木版 (機械刷)／紙	15.7×13.0/16.0×13.3	
M-33 「流轉」自筆原稿 [野紙全4枚4頁、公刊『月映』III pp.1-10所収]	1914.12.16(発行)			
236 『そがれゆくぬくみ』	1914.12	黒インク・ペン・筆・金彩／紙	冊子体19.0×12.3×0.2	
1) 「表紙」				
2) 埋葬	1914.12	インク・ペン、金彩／紙	14.5×10.0/19.3×12.4	
3) わが影の中にわれを呼ぶ者あるを見たり	1914.12	インク・ペン、金彩／紙	14.8×10.2/19.4×12.4	
4) [歌]				

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵/備考
237 冬の夕	1914.12.15	黒インク・ペン、鉛筆/紙	19.4×15.9	前橋文学館
238 死人とあとに残れるもの	1914.12	黒インク・ペン、鉛筆/紙	14.2×17.9/15.8×19.7	
239 最後の舞踏	1914.12	黒インク・ペン・筆、鉛筆/紙	19.4×15.5/20.1×16.1	
240 難みのうちに感ずる栄光	1914.12	黒インク・ペン・筆/紙	18.5×13.8	
241 [絵はれゆく歡喜と悲愁]		黒インク・ペン、鉛筆/紙	8.8×14.0/9.0×14.3	
242 大観憲二宛書簡「絵はれゆく歡喜と悲哀」	1915.1.7	黒インク・ペン、鉛筆/紙	14.1×9.1/13.9×8.8	
243 [夜のおそれ]		黒インク・ペン・筆、鉛筆/紙	8.7×13.7/9.1×14.3	
244 [意志と災害]		黒インク・ペン、鉛筆/紙	13.9×8.9/14.2×9.2	
245 [画稿・光]		鉛筆、黒インク・ペン/紙	24.8×34.8	
246 [画稿・地上の幸福者ほか]		黒インク・ペン/紙	24.8×34.8	
247 絵はれゆく歡喜と悲愁	1915.1.17(影)/1915.1	木版/紙	12.0×17.9/18.7×21.5	
248 劫初の一人		木版/紙	18.1×12.1/25.2×17.4	
249 地上の幸福者		木版/紙	18.1×12.1/25.2×17.4	
250 公刊『月映』IV 死によりてあげらるる生	1915.1.25(印刷)/ 1915.1.28(発行)		冊子体26.3×19.0×0.9	
251 埋葬の日 (公刊『月映』IV)	1915.1.28(発行)	木版/紙	14.5×9.9	愛知県美術館
252 陽光に光りとぶ小鳥ら。	1915.2	黒インク・顔料・ペン/紙	15.5×10.9/25.9×17.4	
253 [月映のマーク]	ca.1915.2.11	黒インク・ペン・筆/紙	5.9×6.7/4.3×4.5	
254 [雲間の光]		黒インク・ペン/紙	16.4×10.3	
M-34 『心原幽趣』I 恩地孝四郎宛添書		黒インク・ペン/紙	27.8×11.1	
255 「心原幽趣」I	1915.2.26		各葉のシートサイズは19.3×14.6	
1) たとう				
2) 表紙				
3) 序				
4) I 扇繪 萌芽		金泥・ペン/紙	4.3×4.3	
5) II 序詞				
6) III 意志と災害 第一		黒インク・ペン・筆/紙	15.2×10.7	
7) IV 意志と災害 第二		黒インク・金泥・ペン・筆、鉛筆/紙	15.2×10.7	
8) V 悔恨 第一		黒インク・ペン・筆、金彩/紙	15.2×10.7	
9) VI 悔恨 第二		黒インク・金泥・ペン・筆、鉛筆/紙	15.2×10.7	
10) VII 墓場		黒インク・ペン・筆/紙	15.2×10.7	
11) VIII 智慧咲く		黒インク・金泥・ペン・筆/紙	15.2×10.7	
12) IX なやみのうちに栄光をみる		黒インク・ペン・筆/紙	15.1×10.8	
13) X 魂の手もて現身を葬むる		黒インク・金泥・ペン・筆、鉛筆/紙	15.1×10.8	
14) XI わが死ぬ日をかぞふる魔		黒インク・ペン・筆、金彩/紙	15.2×10.6	
15) XII 懈怠		黒インク・金泥・筆・ペン/紙	15.2×11.0/19.3×14.7	
16) XIII うすきなやみ		黒インク・ペン・筆/紙	15.1×10.8/19.2×14.7	
17) XIV 静歎		黒インク・金泥・ペン/紙	15.2×10.8	
18) XV 地上の幸福者		黒インク・ペン・筆/紙	15.3×10.8	
19) XVI 夜のおそれ 第一		黒インク・ペン・筆、鉛筆/紙	15.2×10.7	
20) XVII 夜のおそれ 第二		黒インク・ペン・筆、金彩/紙	15.2×10.7/19.2×14.7	
21) XVIII 目次				
22) [後書き]				
23) [裏表紙]				
256 そらに咲くエテルの花	1915	黒インク・ペン・筆/紙	7.1×11.6	
257 [こもるみのむし]	ca.1915.2~3	黒インク・ペン・筆/紙	15.1×10.5/19.3×14.0	
258 [あさぼらけ]		黒インク・金泥・ペン/紙	15.2×10.6/19.3×14.0	
259 公刊『月映』V	1915.3.4(印刷)/1915.3.7(発行)		冊子体26.4×20.2×0.4	
260 あをそら (公刊『月映』V)	1914.4(影)/1915.3.7(発行)	木版/紙	15.6×9.7/25.7×19.0	愛知県美術館
261 公刊『月映』VI	1915.5.2(印刷)/1915.5.5(発行)		冊子体27.3×20.0×0.5	大妻女子大学図書館/和歌山県立近代美術館

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵/備考
262 月映標章 (公刊『月映』VI)	1914.5.5(発行)	木版 (機械刷) /紙	4.3×4.3/27.1×19.5	愛知県美術館
263 病鳥 (公刊『月映』VI)	1914.6(影)/1914.5.5(発行)	木版/紙	22.8×15.7	愛知県美術館
M-35 [すみれ]		黒インク・ペン/紙	11.3×11.8	
M-36 [葉]		黒インク・ペン/紙	11.3×11.8	
M-37 [花]		黒インク・ペン/紙	11.3×11.8	
M-38 [穂]		黒インク・ペン/紙	11.3×11.8	
M-39 [蛾]		黒インク・ペン/紙	11.3×11.8	
M-40 [実]		インク・ペン/紙	11.3×11.8	
M-41 [青梅]		インク・ペン/紙	11.3×11.8	
M-42 [すずかぜぐさ]		インク・ペン/紙	11.3×11.8	
M-43 [實のおかしさ]		インク、ペン/紙	11.3×11.8	
M-44 もちつつじ		インク・ペン/紙	11.3×11.8	
M-45 [草稿・ゆうつけぐさ]				
M-46 [草稿・院長はいふ]				
M-47 [草稿・やめる身を]				
M-48 [草稿・寂しくば悲しくば]				
M-49 [草稿・丸薬を掌に]				
M-50 [草稿・薔薇はいや深く]				
M-51 [草稿・棘するどく]				
M-52 [草稿・黒きもの]				
264 [芽ぐみ]		黒インク・ペン・筆、鉛筆/紙	25.8×17.4	
M-53 [麗玉夜光]		インク・ペン/紙	17.5×19.7	
M-54 [デリカシーよ]		インク・ペン/紙	19.7×17.5	
265 公刊『月映』VII	1915.10.29(印刷)/ 1915.11.1(発行)		冊子体26.1×20.0×0.5	
266 絵はれゆく歡喜と悲愁 (公刊『月映』VII)	1915.11.17(影)/ 1915.11.1(発行)	木版/紙	12.1×18.0/19.2×25.4	
M-55 「序詞」自筆原稿				
M-56 「よるの芽」題三十二 自筆原稿 [墨紙全4枚/頁、公刊『月映』VII pp.13-19に掲載]				
M-57 「血の洗禮」自筆原稿 [一枚の墨紙を折って製本、全10頁、公刊『月映』VII pp.20-30に掲載]				
M-58 「春初春終」自筆原稿 [和紙1枚、公刊『月映』VII pp.31-32に掲載]				
VI. 死後断片				
M-59 萩原朔太郎より恩地孝四郎宛書簡	1915.11.2(消印)			
M-60 武者小路実篤より恩地孝四郎宛書簡	1915.11.4			
M-61 田中恭吉遺作展覧会ポスター (藤森静雄作)	ca.1914.11	木版、紙片貼付/紙	16.3×16.1/47.0×29.5	個人蔵
267 田中恭吉遺作展覧会目録表紙・裏表紙 (藤森静雄作)		木版/紙	15.0×22.5	
M-62 田中恭吉遺作展目録				
M-63 田中恭吉遺作展リーフレット				
M-64 『科学と文芸』第二年第一號「心原幽趣II」より 臨終の苦惱				東京国立近代美術館蔵
M-65 『科学と文芸』第二年第一號「心原幽趣II」より 海恨に咲く花				東京国立近代美術館蔵
M-66 萩原朔太郎より恩地孝四郎宛書簡	1916.10月中旬			
M-67 萩原朔太郎より恩地孝四郎宛書簡	ca.1916.11			
M-68 『月に咲える』初版	1917.2.10(印刷)/ 1917.2.15(発行)		冊子体24.0×16.4×0.5 恩地邦郎氏蔵	
M-69 「画稿より」				
M-70 冬の夕				
M-71 畫稿よりI				
M-72 畫稿よりII				
M-73 畫稿よりIII				
M-74 『月に咲える』再版	1922.3.20(印刷)/1922.3.23(発行)		冊子体24.0×16.4×0.5 うらわ美術館	

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵／備考
M-75 「地上の幸福者」(『内在』第12輯／第13輯／第14輯)	1922.7.10／9.10／11.10(発行)			日本近代文学館蔵
M-76 田中恭吉遺品 夏目漱石著『虞美人草』				恩地邦郎氏蔵
M-77 田中恭吉遺品 第二回フュウザン会展覧会目録				
M-78 田中恭吉遺品 ヘルマン・エスヴァイン著 『近代の挿絵画家シリーズ 第7巻 エドヴァルド・ムンク』				

2. 定規とコンパス?—幾何学图形と美術の表現

会期： 2000年5月30日(火)～6月25日(日)
 休館日： 月曜日
 会場： 展示室C
 観覧料： 常設展と共通
 関連事業： ミュージアム・トーク (奥村泰彦) 6月10日(土)、11日(日)、24日
 (土)、25日(日)
 14:00 美術館ホール
 印刷物： 案内ハガキ
 出品目録 (A4判)
 解説テープ40分
 担当学芸員： 奥村泰彦
 趣旨： 定規とコンパスで描ける円や三角などの幾何学图形も、作品の中では様々な表情を見せる。単純な形が作り出す複雑な美術の世界を紹介した。
 関連記事： 幾何学图形使い美術展/30日から県立近代美術館/国内外の80点並ぶ
 読売新聞 2000.5.28 31面 地域ニュース
 定規とコンパス?—幾何学图形と美術の表現
 和歌山新報 2000.6.3 2面 特集
 定規とコンパス?—幾何学图形と美術の表現
 大阪日日新聞 2000.5.20 EVENT
Geometrical Figures, THE DAILY YOMIURI, 2000.6.14, p.10.



会場風景



出品目録

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
1 デューラー, アルブレヒト	メレンコリア I	1514	銅版、紙	23.8×18.5	受託作品
1 その点について					
2 李禹煥	点より	1980(昭和55)	岩彩、キャンバス	194.0×259.0	
3 李禹煥	石版画集「点より・線より」	1977(昭和52)	石版、紙	50.0×65.0	
	点より 1・2・3・4				
7 フランシス, サム	足跡	1960(昭和35)	リトグラフ、紙	63.3×90.5	
8 フランシス, サム	白い線	1960(昭和35)	リトグラフ、紙	90.5×63.3	
9 星憲司	Layer 89-26	1989(平成元)	アクリル、キャンバス	182.3×227.5	
10 クロス, チャック	フィル	1982(昭和57)	cold pressed、紙	175.0×137.0	
11 リキテンシュタイン, ロイ	クラック!	1964(昭和39)	オフセットリトグラフ、紙	47.2×68.7	
12 リキテンシュタイン, ロイ	メロディ	1965(昭和40)	シルクスクリーン、紙	69.0×58.5	
2 平行線をたどる					
13 星野暁	表層・深層	1979(昭和48)	黒陶	15.0×42.0×90.0	
14 星野暁	表層・深層	1979(昭和48)	陶	17.0×46.0×118.0	
15 小林清子	正午の記憶	1979(昭和48)	石版、紙	56.0×76.0	
16 小林清子	時刻の対応	1979(昭和48)	石版、紙	56.0×76.0	
17 小林清子	仮装した記憶	1983(昭和58)	石版、紙	56.0×76.0	
18 小林清子	屈折する時刻	1981(昭和56)	石版、紙	56.0×76.0	
19 建島覚造	WAVING FIGURE	1991(平成3)	合板、鉄、ウレタンコーティング	163.0×91.0×44.0	
20 アックリング, ロジャー	潮岬	1996(平成8)	木、太陽光線	29.2×17.4×1	
21 アックリング, ロジャー	潮岬	1996(平成8)	木、太陽光線	12×7.8×4	
22 アックリング, ロジャー	潮岬	1996(平成8)	木、太陽光線	34.4×3.6×3.1	
23 コールフィールド, パトリック	浴室の鏡	制作年不明	シルクスクリーン、紙	71.1×93.3	
24 中村一美	示差性の絵画—赤と銀	1987(昭和62)	アクリル、キャンバス	194×162.5	
25 中里齊	Azul Olancho + Four and Harf	1987(昭和62)	アクリル・キャンバス	176×368/87×92	
26 玉置正敏	飛びだしたゼノンの矢	1979(昭和48)	油彩、キャンバス	162×260	
27 保田春彦	階段のある広場・SIRACUSA	1973(昭和48)	ステンレス	9×75×75	
28 保田春彦	階段のある広場・TAORMINA	1973(昭和48)	ステンレス	11.5×75×75	
29 保田春彦	ソフィット B	1973(昭和48)	ブロンズ	31.5×31.5×31.5	
30 ステラ, フランク	ブラック・シリーズ	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	各38.1×55.9	
	1 クリントン・プラザ				
	2 アルンデル・キャッスル				
	3 旗を高く上げて!				
	4 理性と卑しさの結婚				
	5 トムリンソン・コート・パーク				
	6 ゲッティ家靈廟				
	7 勤けば自由がある				
	8 クラブ・オニキス/セヴァン・ステップス				
	9 ベツレヘム病院				
39 ライリー, ブリジット	旗 4	1969(昭和44)	アクリル、キャンバス	188×43	
3 多角的に					
40 ルウェット, ソル	星々一中心の青い	1983(昭和58)	エッチング、アクアチント、紙	7点組各52.8×52.9	
47 グリーン, アラン	3つと4つ	1989(平成元)	油彩、キャンバス	155×160	
48 アルバース, ジョーゼフ	正方形賛歌 I-SK	1973(昭和48)	シルクスクリーン、紙	76.3×101.8	
49 アルバース, ジョーゼフ	正方形賛歌 I-SJ	1973(昭和48)	シルクスクリーン、紙	76.3×101.8	
50 山田正亮	Work E-265	1986-87(昭和61-62)	油彩、キャンバス	194×194	
51 宮永理吉	天竺から	1987(昭和62)	磁	35×14×14	
52 宮永理吉	同行の二人	1984(昭和59)	陶	41×31×13	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
53 宮永理吉	台密の屋根	1987(昭和62)	陶	26×38×18	
54 桑山忠明	トライアングル 青／緑	1984-85(昭和59-60)	油彩、紙、ボード	220×263×9.5	
55 泉茂	割れる三角	1983(昭和58)	アクリル、キャンバス	259.0×194.0	個人蔵
56 山口牧生	四面体へのアプローチ	1982(昭和57)	黒御影石、ベンガラ	40×195×40	
57 堀内正和	四つの立方体(線)	1979(昭和54)	鉄	85×208×98	
58 鈴木久雄	四角上三角	1982(昭和57)	鉄	53×42×29.5	
59 ジャッド, ドナルド	無題	1988(昭和63)	彩色アルミニユーム	30×210×30	
60 ラインハート, アド	10 screenprints	1966(昭和41)	シルクスクリーン、紙	10点各55.7×43	
61 グリーン, アラン	深紅色にかこまれた白	1982(昭和57)	油彩、キャンバス	201×201	
62 杉全直	きっこう	1962(昭和37)	油彩、キャンバス	162×130	
63 セラ, リチャード・パリ		1985(昭和60)	ペイントスティック、シルクスクリーン、紙	214.6×133.3	
64 土谷武	蟬 I	1981(昭和56)	鉄	69×190×68	
65 村井正誠	百靈廟	1942(昭和17)	油彩、キャンバス	91.2×125.7	
66 山口長男	連	1965(昭和40)	油彩、ボード	182×364	
67 間根美夫	作品#395-396	1975(昭和50)	油彩、キャンバス	162.1×260.6	
68 船井裕	OCTAGON	1968(昭和43)	石版、紙	48×60	
69 清水恒博	WORK 87-A	1987(昭和62)	陶	29×135×156	
70 ノグチ, イサム	黒いシルエット	1958(昭和33)	アルミニウム	244.0×61.0×46.0	ホールに展示
71 建島覚造	MANJI	1982(昭和57)	ステンレススチール	270.0×170.0×75.0	屋外に展示
72 保田春彦	聚落を囲う壁 II	1994-5(平成6-7)	鉄	60.0×127.5×451.2	屋外に展示
4 さしで引いたような					
73 泉茂	鎮魂歌	1988(昭和63)	アクリル、キャンバス	259.0×194.0	個人蔵
74 ケリー, エルズワース	グリーン・カーブ(スタート)	1987(昭和62)	リトグラフ、紙	95.0×213.3	
75 清水九兵衛	WIG 7	1980(昭和55)	アルミニウム	19.5×97.5×12	
76 ルウェット, ソル	6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ	1980(昭和55)	エッチング、紙	冊子体各25.2×24.6×10.4	
77 ルウェット, ソル	《6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ》のための素描1	1980(昭和55)	鉛筆・紙	23.4×23.0	
78 ルウェット, ソル	《6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ》のための素描2	1980(昭和55)	鉛筆・紙	23.8×26.9	
79 ルウェット, ソル	《6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ》のための素描3	1980(昭和55)	鉛筆・紙	23.8×25.2	
80 ルウェット, ソル	《6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ》のための素描4	1980(昭和55)	鉛筆・紙	25.2×25.1	
81 ルウェット, ソル	《6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ》のための素描5	1980(昭和55)	鉛筆・紙	25.3×25.3	
82 ルウェット, ソル	《6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ》のための素描6	1980(昭和55)	鉛筆・紙	22.9×23.0	
83 ルウェット, ソル	《6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ》のための素描7	1980(昭和55)	鉛筆・紙	25.3×25.2	
84 ルウェット, ソル	《6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ》のための素描8	1980(昭和55)	鉛筆・紙	25.2×25.4	
85 ルウェット, ソル	《6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ》のための素描9	1980(昭和55)	鉛筆・紙	22.8×22.9	
86 ルウェット, ソル	《6つの幾何学的图形とそれらのすべての組み合せ》のための素描10	1980(昭和55)	鉛筆・紙	23.0×22.9	
87 パターソン, サイモン	大熊座	1992(平成4)	リトグラフ	109×134.8	
88 磯辺行久	Air Systm	1968(昭和43)	シルクスクリーン、紙	57.5×83.5	
89 磯辺行久	Air Systm	1968(昭和43)	シルクスクリーン、紙	57.5×83.5	
90 加納光於	PENINSULAR No. L. 1	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	42×32	
91 加納光於	Untitled No. L. 2	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	42×32	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
92 加納光於	SOLIDER BLUE	1964(昭和39)	メタルプリント、紙	28.6×19	
93 加納光於／大岡信	アララットの船あるいは空の巣	1971-72(昭和46-47)	木、金属、ガラス、他	68×44.3×23.3	
94 荒川修作	M. TESTE	1971(昭和46)	油彩、キャンバス	121.5×182	
95 中西夏之	L & R-目前のひびき-I・II・III	1971(昭和46)	油彩、キャンバス	194×146.5	
96 宇佐美圭司	水族館の中の水族館	1967(昭和42)	油彩、キャンバス	185.0×270.0	
5丸くおさまる					
97 フォーゲル、ピーター	ピチカートとレガート	1994(平成6)	スピーカー、フォトセル他	10.5×31×35	
98 オノサトシノブ	シルクスクリーン 10	1967(昭和42)	孔版、紙	50×50	
99 オノサトシノブ	シルクスクリーン 7	1967(昭和42)	孔版、紙	50×50	
100 オノサトシノブ	A-11	1957(昭和32)	油彩、キャンバス	116.5×91.0	
101 ハップワース、バーバラ	弦を張った円板(太陽)	1969(昭和44)	ブロンズ、紐	50.8×47×10.2	
102 ヴァザレリ、ヴィクトル	ビソール	1978(昭和53)	アクリル、キャンバス	145×115	
103 田中敦子	1961	1961(昭和36)	ビニール絵具、キャンバス	176×130	
104 藤原和子	わのかたち-B9	1992(平成4)	フロッタージュ、キャンバス	162×130.2	
105 林康夫	作品(弧)	1955(昭和30)	陶	40×22×36	
106 三上誠	環 経絡	1967(昭和42)	顔料、紙	121×179	
107 前田常作	西国巡礼 第一番 那智山青岸渡寺	1988(昭和63)	リトグラフ、紙	67×49.7	
108 前田常作	西国巡礼 第二番 紀三井山金剛宝寺	1988(昭和63)	リトグラフ、紙	67×49.7	
109 前田常作	西国巡礼 第三番 風猛山粉河寺	1988(昭和63)	リトグラフ、紙	67×49.7	
110 吉田政次	躍動する心 No.1	1968(昭和43)	木版、紙	87×72	
111 吉田政次	躍動する心 No.2	1968(昭和43)	木版、紙	81×71.5	
112 吉田政次	躍動する心 No.4	1968(昭和43)	木版、紙	86.5×71.5	
113 吉田政次	躍動する心 No.6	1968(昭和43)	木版、紙	86×72	
114 鈴木治	太陽のシグナル	1984(昭和59)	陶	61×49×18	
115 マンゴールド、ロバート	三つのアカチント オレンジ	1979(昭和54)	アカチント、紙	103.5×111.1	
116 マンゴールド、ロバート	三つのアカチント 黄色	1979(昭和54)	アカチント、紙	64.7×148	
117 マンゴールド、ロバート	三つのアカチント 赤	1979(昭和54)	アカチント、紙	104.1×104.1	
118 菅井汲	Maru	1964(昭和39)	油彩、キャンバス	194×155	
119 ステラ、フランク	《シンジェルリ》のヴァリエーション I・Ia・II・IIa・III・IV	1977(昭和52)	リトグラフ、シルクスクリーン、紙	6点各81×107.9	
125 田中敦子	WORK '91G	1991(平成3)	アクリル、キャンバス	直径200	
126 ステラ、フランク	ラッカ III	1968(昭和43)	アクリル、キャンバス	304.0×760.0 ホールに展示	
127 曾我孝司	重力質一柱	1984(昭和59)	ブリキ、真鍮、塩化ビニール	230.0×45.0×1000 ホワイエに展示	
128 建畠覚造	DISK 4	1977(昭和52)	アルミニウム、真鍮にクロムメッキ	54.5×155.0×100.0 ホールに展示	
129 保田春彦	球を覆う幕舎	1994(平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305 屋外に展示	



会場風景

3. 印象派の巨匠 シスレー展 —イル・ド・フランスの光を愛して—

会期： 2000年7月8日(土)～9月10日(日)
 休館日： 月曜日
 主催： 和歌山県立近代美術館、読売新聞大阪本社、読売テレビ、美術館連絡協議会
 協賛： 花王株式会社
 協力： 日本航空
 企画協力： (株)アート・ライフ
 会場： 展示室C
 観覧料： 一般1020(810) 高・大生710(570) 小・中生400(330)
 関連事業： ミュージアム・トーク(植野比佐見) 7月22日(土)、8月13日(日)、8月26日(土)14:00 美術館ホール
 印刷物： ポスター(B2判)
 ちらし(A4判)
 出品目録(A4判)
 図録(A4変形判 169ページ)
 謝辞
 ごあいさつ
 目次
 千足伸行「風景画家シスレーの光と影」
 マルク・レステリーニ「アルフレッド・シスレー—光と空と水時の画家」
 図版
 年譜
 地図：シスレーが制作した主な場所
 作品リスト
 担当学芸員：植野比佐見
 趣旨： 印象派の風景画家アルフレッド・シスレーの没後100年を記念し、シスレーが印象派の画家として活躍した1870年から1890年の作品を集め紹介した。
 関連記事： 印象派の巨匠 シスレー展 イル・ド・フランスの光を愛して
 読売新聞 2000.6.30 34面 地域ニュース
 印象派シスレーの世界 ニュース和歌山 2000.7.1 8面
 フランス印象派の巨匠アルフレッド・シスレー展
 和歌山新報 2000.7.1 3面
 シスレー名作52点を一堂に
 読売新聞 2000.7.5 33面 地域ニュース
 シスレー展が開幕 読売新聞 2000.7.9 35面 地域ニュース
 「シスレー」のファン魅了
 毎日新聞 2000.7.29 22面 地域ニュース
 シスレー展-イル・ド・フランスの光を愛して-
 和歌山新報 2000.8.2 4面
 自然とのひそやかな交歓 印象派の巨匠シスレー展
 京都新聞 2000.8.5 8面
 観客の印象を解放 印象派の巨匠 シスレー展 イル・ド・フランスの光を愛して(1) 読売新聞 2000.8.9 33面 地域ニュース
 絵の中に様々なタッチ 印象派の巨匠 シスレー展 イル・ド・フランスの光を愛して(2) 読売新聞 2000.8.10 26面 地域ニュース
 異なる「光の質」描き分け 印象派の巨匠 シスレー展 イル・ド・フランスの光を愛して(3) 読売新聞 2000.8.11 26面 地域ニュース
 「雨」「夕刻」光の変化 印象派の巨匠 シスレー展 イル・ド・フランスの光を愛して(4) 読売新聞 2000.8.17 22面 地域ニュース
 シスレー展1万人突破 読売新聞 2000.8.20 27面 地域ニュース
 シスレー展「光と時間」ひたすらに 日本経済新聞(夕刊) 2000.8.22
 セーヌの光と色 シスレー展 産経新聞 2000.8.27 15面
 「絵の詩人」魅力を満喫 シスレー展閉幕間近
 読売新聞 2000.9.3 27面 地域ニュース



ちらし

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵/備考
1 洪水	1872	油彩・キャンバス	51×73.6	個人蔵
2 ヴェリエールの道	1872	油彩・キャンバス	47.5×63	個人蔵
3 森のはずれの村、秋景色	1872	油彩・キャンバス	50×65	トウェンテ国立美術館(オランダ)
4 霧氷または霜	1872	油彩・キャンバス	46×61	個人蔵
5 冬の村の通り	1873	油彩・キャンバスで裏打ちされた紙	38.1×30	ジェームズ・フランシス・トゥレツア(アメリカ)
6 ブージヴァルのセーヌ川、秋景色	1873	油彩・キャンバス	38×61	ストックホルム国立美術館(スウェーデン)
7 ハンプトン・コートの道	1874	油彩・キャンバス	38×55	個人蔵
8 ポール=マルリのセーヌ川、砂山	1875	油彩・キャンバス	54×73	シカゴ美術館(アメリカ)
9 砂のある川岸	1875	油彩・キャンバス	45×54	ジャクリーン・フロメール氏(スイス)
10 サン=クルー近くのセーヌ川	1877	油彩・キャンバス	39×46	イエーテボリ美術館(スウェーデン)
11 舟遊び	1877	油彩・キャンバス	45.6×56	島根県立美術館
12 グルネルのセーヌ川	1878	油彩・キャンバス	46×55	デンバー美術館(アメリカ)
13 セーヌの川船、秋景色	1879	油彩・キャンバス	27×41	アート・フォーカス・ギャラリー(スイス)
14 サン=クルーのセーヌの川岸	1879	油彩・キャンバス	38×46	個人蔵
15 セーブルの坂道	1879	油彩・キャンバス	46.4×61.2	株式会社フジカワ画廊
16 春のモレの丘にて、朝	1880	油彩・キャンバス	65×92	プリンストン大学附属美術館(アメリカ)
17 花咲く木々	1880	油彩・キャンバス	55.7×66.9	タタム美術館(南アフリカ)
18 トメリの草原のくるみの木	1880	油彩・キャンバス	57.5×71.2	トレド美術館(アメリカ)
19 ヴヌーの川岸	1881	油彩・キャンバス	60×81	ヨハネスブルク美術館(南アフリカ)
20 サン=マメスの橋	1881	油彩・キャンバス	54×73	フィラデルフィア美術館(アメリカ)
21 洗濯女、シャンパー＝ニュ近くにて	1882	油彩・キャンバス	50×73	カナダ国立美術館(カナダ)
22 モンマルトルへ続くソール通り	1882頃	油彩・キャンバス	9×6.7	個人蔵
23 モレ近くのロワン川岸	1883頃	油彩・キャンバス	60×72.8	個人蔵
24 サン=マメスのロワン運河	1883	油彩・キャンバス	39×56	個人蔵
25 サン=マメス、曇り空	1884	油彩・キャンバス	45.7×54.6	オンタリオ美術館(カナダ)
26 サン=マメスのクロワ・ブランシュ城	1884	油彩・キャンバス	49.5×65	個人蔵
27 サン=マメス	1885	油彩・キャンバス	54.5×73	ひろしま美術館
28 ロワン運河の船、7月14日	1885	油彩・キャンバス	37×55	ヴァランタン・コレクション(ブラジル)
29 サン・マメスの運河	1886	油彩・キャンバス	32×41	マティッセン・ファイン・アート(イギリス)
30 廃屋	1886頃	油彩・キャンヴァス	36×54.5	個人蔵
31 オートウイユのセーヌ川	不詳	素描・紙	15.2×20	個人蔵
32 ロワン川の岸辺、荷車	1890	エッチング・紙	14.5×22.5	個人蔵
33 ロワン川の岸辺、水辺の家	1890年	エッチング・紙	14.5×22.3	個人蔵
34 ロワン川の岸辺	1890年	エッチング・紙	14.5×22.5	個人蔵
35 サン=マメス近くのロワン川	1896	リトグラフ・紙	23.5×39	個人蔵
36 川岸(あひる)	1896	リトグラフ・紙	21.5×31.8	個人蔵
37 モレの橋	1888	油彩・キャンバス	65×92	個人蔵
38 夏のモレの橋	1888	油彩・キャンバス	54×73	個人蔵
39 秋のモレの橋	1888	油彩・キャンバス	54×73	個人蔵
40 ロワン川の運河、冬	1891	油彩・キャンバス	60×73	アルジェ美術館(アルジェリア)
41 モレの果樹園、春	1891	油彩・キャンバス	46×55	個人蔵
42 モレ=シェル=ロワンの村の風景	1892	油彩・キャンバス	46×61	個人蔵
43 モレのロワン運河	1892	油彩・キャンバス	60×73	オバーリン大学 アレン記念美術館(アメリカ)
44 モレの教会、夕刻	1894	油彩・キャンバス	81×100	クリス・パンクロフト夫妻(アメリカ)
45 雨のモレの古い教会	1894	油彩・キャンバス	73×60	バーミンガム市立美術館(イギリス)
46 カーディフの停泊地	1897	油彩・キャンバス	54.5×65.5	ランス美術館(フランス)
47 ベーナスの断崖、嵐と夕暮れ	1897	油彩・キャンバス	54×65	ビーヴィーブルック美術館(カナダ)

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵/備考
48 ベーナスから見たプリストル海峡、夕景色	1897	油彩・キャンバス	54×65	オバーリン大学 アレン記念美術館(アメリカ)
49 レディース・コーヴ(貴婦人の入り江)、ヘースティング	1897	油彩・キャンバス	65×81	東京富士美術館



会場風景

4. 東欧絵本の世界展—国境を越える 子どものためのアート

会期：	2000年9月19日(火)～10月22日(日)
休館日：	月曜日(祝日の場合は翌日)
主催：	和歌山県立近代美術館
後援：	国際交流基金、日本児童図書評議会、NHK和歌山放送局
特別協力：	ボーエム・プレス(チューリッヒ)
協力：	講談社、エールフランス航空、カトーレック株式会社、チェスキーケー
企画：	株式会社エム・エ・エム
監修：	オタカル・ボジェヨフスキイ・フォン・ラヴェノフ(ボーエム・プレス)
会場：	展示室C
観覧料：	一般810(660) 高・大生510(400) 小・中生310(250)
関連事業：	ミュージアム・トーク(井上芳子) 9月24日(日)10月8日(日)14:00 美術館ホール おはなし会(「よみきかせグループもこもこ」「お話しボランティアきいちご」「おはなしころころ」) 9月23日(土)11:00、14:00／10月1日(日)11:00、14:00／10月14日(土)11:00、14:00／10月22日(日)14:00 ちらし(A4判) 図録(A4判207ページ) 追悼の辞 ごあいさつ オタカル・ボジェヨフスキイ・フォン・ラヴェノフ「東欧絵本の世界展」に寄せて 目次 小原雅俊「ポーランドの絵本の世界」 千野栄一「チェコの児童文学と絵本について 日本での状況から」 松岡新一郎「こどもは何かを知っている ドゥシャン・カーライを見るための予備的な(?)考察」 図版 作家・作品解説 関連事項説明 Artist Profiles 出展書籍一覧 参考書籍一覧 出品リスト
担当学芸員：	浜田拓志、井上芳子
趣旨：	古い伝統と独自の民族性に培われた豊かな表現世界を持つ東欧絵本の世界を、世界的に活躍する東欧出身の絵本作家たちの原画を集め紹介した。
関連記事：	ニュース和歌山増刊 2000.9.8 5面 展覧会 美術館で絵本の世界展 東欧作家の原画200点展示 ニュース和歌山 2000.9.9 1面 「東欧絵本の世界展 国境を越える子どものためのアート」 和歌山新報 2000.9.15 8面 SATURDAY INFORMATION 東欧の「おとぎの世界」紹介 讀賣新聞 2000.9.17 30面 地域ニュース 日本初公開の作品ずらり 県立近代美術館で 東欧絵本の世界展 和歌山新報 2000.9.20 7面 「国境を越える子どものためのアート 東欧絵本の世界展」 黒潮タイムス 2000.9.25 1面 「東欧絵本の世界展」 朝日小学生新聞 2000.9.27 5面 参加しよう 「幻想的な絵本の世界展」 東欧作家が描く 繊細で深みのある色彩 美術に親しむきっかけに 産経新聞新聞 2000.9.27 27面 和歌山 「東欧絵本の世界展」 夕刊讀賣新聞 2000.10.4 11面 You遊information 園児らに絵本の読み聞かせ「おはなしころころ」 和歌山新報 2000.10.18 8面 「東欧絵本の世界展 国境を越える子どものためのアート」産経新聞 2000.10.20 23面(和歌山2) はばたくきのくに テレビ和歌山



ちらし

作家名	作品名	書籍名	制作年	寸法(cm)	技法・材質
1 ヤン・レニツア	雪あそび	雪だるまのテーオ	1988	32×43.5	グワッシュ、紙
2 ヤン・レニツア	列車にのるテーオ	雪だるまのテーオ	1988	32×43.5	グワッシュ、紙
3 ヤン・レニツア	ねずみとガエル	ねずみとぞう	1990	32×43.5	グワッシュ、紙
4 ヤン・レニツア	ねずみとねこ	ねずみとぞう	1990	32×43.5	グワッシュ、紙
5 ヤン・レニツア	ねずみとくま	ねずみとぞう	1990	32×43.5	グワッシュ、紙
6 ヤン・レニツア	ねずみとぞう	ねずみとぞう	1990	32×43.5	グワッシュ、紙
7 ヤン・レニツア	どうぶつやしき(表紙)	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
8 ヤン・レニツア	緑のワニと赤のワニ	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
9 ヤン・レニツア	森で	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
10 ヤン・レニツア	へびと赤いワニ	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
11 ヤン・レニツア	ヒビの手品	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
12 ヤン・レニツア	チェックのしまうま	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
13 ヤン・レニツア	ぞうのトランペット	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
14 ヤン・レニツア	いやだいやだのカバ	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
15 ヤン・レニツア	スケート	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
16 ヤン・レニツア	さかなのおでまし	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
17 ヤン・レニツア	みんな集まれ	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
18 ヤン・レニツア	舞台の前に	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
19 ヤン・レニツア	晴れ舞台	へんてこはたのしい	1996	32×43.5	グワッシュ、紙
20 ユゼフ・ヴィルコン	トラとの出会い(表紙)	こぐまのやま	1982	30×21	パステル、紙
21 ユゼフ・ヴィルコン	オオカミとの出会い	こぐまのやま	1982	30.5×22	パステル、紙
22 ユゼフ・ヴィルコン	水中を泳ぐカバ	子馬とカバ	1984	35×44	パステル、他、紙
23 ユゼフ・ヴィルコン	別れ(未掲載)	子馬とカバ	1984	33×44	パステル、他、紙
24 ユゼフ・ヴィルコン	茂みの中で	世界でいちばん小さなぞう	1987	31.5×42	パステル、他、紙
25 ユゼフ・ヴィルコン	茂みの中で	世界でいちばん小さなぞう	1987	34×23	パステル、他、紙
26 ユゼフ・ヴィルコン	ご先祖様の肖像	くろねこのかぞく	1989	34.5×44	パステル、紙
27 ユゼフ・ヴィルコン	ロザリンドと子どもたち	くろねこのかぞく	1989	31×44	パステル、紙
28 ユゼフ・ヴィルコン	ちびおおかみの肖像(表紙)	ちびおおかみ	1993	31.5×24.5	パステル、他、紙
29 ユゼフ・ヴィルコン	おうちへ急ぐ	ちびおおかみ	1993	35×25	パステル、他、紙
30 ユゼフ・ヴィルコン	元に戻ったちびおおかみ	ちびおおかみ	1993	24×17	パステル、他、紙
31 ユゼフ・ヴィルコン	友だちと散歩(未掲載)	ちびおおかみ	1993	34×48.5	パステル、紙
32 ユゼフ・ヴィルコン	きんいろのサカナ	いっしょにいたらのしいね	1995	35×25	パステル、他、紙
33 ユゼフ・ヴィルコン	友だち	いっしょにいたらのしいね	1995	35×24.5	パステル、他、紙
34 ユゼフ・ヴィルコン	おしゃべり	いっしょにいたらのしいね	1995	24×30.5	パステル、他、紙
35 ユゼフ・ヴィルコン	再会	いっしょにいたらのしいね	1995	30×20	パステル、他、紙
36 ユゼフ・ヴィルコン	いっしょに泳ぐ	いっしょにいたらのしいね	1995	29.5×18	パステル、他、紙
37 ユゼフ・ヴィルコン	馬に乗るオタカル王(表紙)	金のひかりがくれたもの	1997	26×26	水彩、他、紙
38 ユゼフ・ヴィルコン	城(扉)	金のひかりがくれたもの	1997	18×13	水彩、他、紙
39 ユゼフ・ヴィルコン	金の贈り物	金のひかりがくれたもの	1997	20×23	水彩、他、紙
40 ユゼフ・ヴィルコン	庭を散歩するオタカル王、ルシンド姫、魔法使い	金のひかりがくれたもの	1997	21×34	水彩、他、紙
41 ユゼフ・ヴィルコン	魔法使いに金を求めるオタカル王	金のひかりがくれたもの	1997	27×25.5	水彩、他、紙
42 ユゼフ・ヴィルコン	城をぬけだす魔法使い(裏表紙)	金のひかりがくれたもの	1997	29×23.5	水彩、他、紙
43 ユゼフ・ヴィルコン	軍隊を率いるオタカル王	金のひかりがくれたもの	1997	19×40	水彩、他、紙
44 ユゼフ・ヴィルコン	オタカル王とルシンド姫	金のひかりがくれたもの	1997	26×30	水彩、他、紙
45 ユゼフ・ヴィルコン	姫に贈られた金の指輪	金のひかりがくれたもの	1997	24×16	水彩、他、紙
46 スタシ・エイドリゲヴィチウス	魔法のくるみの木(表紙)	魔法のくるみ	1989	48×64	パステル、紙
47 スタシ・エイドリゲヴィチウス	サラとファビアン	魔法のくるみ	1989	48×64	パステル、紙
48 スタシ・エイドリゲヴィチウス	くるみ売りのおばあさん	魔法のくるみ	1989	48×64	パステル、紙
49 スタシ・エイドリゲヴィチウス	くるみ売りのおばあさん	魔法のくるみ	1989	50×34	パステル、紙
50 スタシ・エイドリゲヴィチウス	大きくなった小鳥	魔法のくるみ	1989	48×64	パステル、紙

作家名	作品名	書籍名	制作年	寸法(cm)	技法・材質
51 シュチエバーン・ザヴェル	魔法の鳥とファビアンのおばあさん	魔法のくるみ	1989	50×34	パステル、紙
52 シュチエバーン・ザヴェル	くるみ売りのおばあさんから くるみをもらう	魔法のくるみ	1989	48×64	パステル、紙
53 シュチエバーン・ザヴェル	魔法のくるみをもらいに行く	魔法のくるみ	1989	48×64	パステル、紙
54 シュチエバーン・ザヴェル	くるみを集めるファビアン	魔法のくるみ	1989	48×64	パステル、紙
55 シュチエバーン・ザヴェル	市場で	魔法のくるみ	1989	48×64	パステル、紙
56 シュチエバーン・ザヴェル	魔法のくるみから出てきた木	魔法のくるみ	1989	48×64	パステル、紙
57 マイケル・グレイニエツ	ビリーとティガー(未掲載)	ビリーとティガー	1988	34×25	水彩、紙
58 マイケル・グレイニエツ	サーカスの旅(未掲載)	ビリーとティガー	1988	33×44.5	水彩、紙
59 マイケル・グレイニエツ	出会い	ビリーとティガー	1988	33×24	水彩、紙
60 マイケル・グレイニエツ	おいかげっこ	ビリーとティガー	1988	32.5×44.5	水彩、紙
61 マイケル・グレイニエツ	おやすみ	ビリーとティガー	1988	33×44	水彩、紙
62 マイケル・グレイニエツ	ティガーの芸	ビリーとティガー	1988	34×25.5	水彩、紙
63 マイケル・グレイニエツ	ビリーの芸	ビリーとティガー	1988	33×25	水彩、紙
64 マイケル・グレイニエツ	サーカスをぬけだすティガーとビリー	ビリーとティガー	1988	32.5×44	水彩、紙
65 マイケル・グレイニエツ	ライオンに乗るアウグスティン	アウグスティンとトランペット	1989	37.5×28	水彩、紙
66 マイケル・グレイニエツ	トランペットの演奏	アウグスティンとトランペット	1989	38×28.5	水彩、紙
67 マイケル・グレイニエツ	きりんとお月さま(表紙)	お月さまってどんなあじ?	1993	25.5×37	水彩、紙
68 マイケル・グレイニエツ	お月さまが気になる動物たち	お月さまってどんなあじ?	1993	27×36	水彩、紙
69 マイケル・グレイニエツ	お月さまに届こうとするかめ	お月さまってどんなあじ?	1993	25.5×18.5	水彩、紙
70 マイケル・グレイニエツ	お月さまに触れようとするかめ	お月さまってどんなあじ?	1993	22×15	水彩、紙
71 マイケル・グレイニエツ	お月さまに届こうとする2ひきの仲間	お月さまってどんなあじ?	1993	26×19	水彩、紙
72 マイケル・グレイニエツ	お月さまに届こうとする3ひきの仲間	お月さまってどんなあじ?	1993	26×18.5	水彩、紙
73 マイケル・グレイニエツ	お月さまに届こうとする4ひきの仲間	お月さまってどんなあじ?	1993	25.5×19	水彩、紙
74 マイケル・グレイニエツ	お月さまに届こうとする5ひきの仲間	お月さまってどんなあじ?	1993	25.5×18.5	水彩、紙
75 マイケル・グレイニエツ	お月さまに届こうとする6ひきの仲間	お月さまってどんなあじ?	1993	26×19	水彩、紙
76 マイケル・グレイニエツ	お月さまに届こうとする7ひきの仲間	お月さまってどんなあじ?	1993	26×18.5	水彩、紙
77 マイケル・グレイニエツ	お月さまに届こうとする8ひきの仲間	お月さまってどんなあじ?	1993	25×19.5	水彩、紙
78 マイケル・グレイニエツ	お月さまをかじるねずみ	お月さまってどんなあじ?	1993	27×36	水彩、紙
79 シュチエバーン・ザヴェル	少女と星たち		c.1985	50×35	アクリル絵具、紙
80 シュチエバーン・ザヴェル	青いくじやく		35×50	69×55	アクリル絵具、紙
81 シュチエバーン・ザヴェル	魔法のくじやく		c.1985	50×35	アクリル絵具、紙
82 シュチエバーン・ザヴェル	夢の船		c.1987	50×35	アクリル絵具、紙
83 シュチエバーン・ザヴェル	星のあとについて(表紙)	ひつじかいのふえ	1980	50×70	アクリル絵具、紙
84 シュチエバーン・ザヴェル	ひつじかい	ひつじかいのふえ	1980	50×70	アクリル絵具、紙
85 シュチエバーン・ザヴェル	おじいさん	ひつじかいのふえ	1980	50×70	アクリル絵具、紙
86 シュチエバーン・ザヴェル	おさなごの元へ	ひつじかいのふえ	1980	50×70	アクリル絵具、紙
87 シュチエバーン・ザヴェル	無題(未掲載)	ひつじかいのふえ	1980	50×35	アクリル絵具、紙
88 シュチエバーン・ザヴェル	こびとたち(表紙)	大男の山	c.1984-85	34.5×25	水彩、紙
89 シュチエバーン・ザヴェル	かべをつくる	大男の山	c.1984-85	35×25	水彩、紙
90 シュチエバーン・ザヴェル	山をきずく	大男の山	c.1984-85	34.5×50	水彩、紙
91 シュチエバーン・ザヴェル	かべ	大男の山	c.1984-85	35×25	水彩、紙
92 シュチエバーン・ザヴェル	山をくずしたあと	大男の山	c.1984-85	34.5×50	水彩、紙
93 シュチエバーン・ザヴェル	勇気を忘れないために	大男の山	c.1984-85	35×25	水彩、紙
94 シュチエバーン・ザヴェル	無題(未掲載)	花の町	c.1985-87	35×50	アクリル絵具、紙
95 シュチエバーン・ザヴェル	三人の王さま(未掲載)	神さまとともに(聖書物語)	c.1981	49.5×35	アクリル絵具、紙
96 シュチエバーン・ザヴェル	イエスの誕生	神さまとともに(聖書物語)	1996	46×34	アクリル絵具、紙
97 シュチエバーン・ザヴェル	病いをいやすイエス	神さまとともに(聖書物語)	1996	46×34	アクリル絵具、紙
98 シュチエバーン・ザヴェル	イエス・キリスト	神さまとともに(聖書物語)	1996	46×34	アクリル絵具、紙
99 シュチエバーン・ザヴェル	よきサマリア人	神さまとともに(聖書物語)	1996	46×34	アクリル絵具、紙
100 シュチエバーン・ザヴェル	この人を見よ	神さまとともに(聖書物語)	1996	46×34	アクリル絵具、紙

作家名	作品名	書籍名	制作年	寸法(cm)	技法・材質
101 インドラ・チャベック	エルサレムの町(未掲載)	神さまとともに(聖書物語)	1996	70×50	アクリル絵具、紙
102 インドラ・チャベック	星の子を抱くきこり(表紙)	星の子	1996	38.5×31	水彩、紙
103 インドラ・チャベック	流れ星を見つける二人のきこり	星の子	1996	36×24	水彩、紙
104 インドラ・チャベック	星の子を抱くきこり	星の子	1996	59×34	水彩、紙
105 インドラ・チャベック	女こじきに石を投げる	星の子	1996	35.5×25	水彩、紙
106 インドラ・チャベック	城	星の子	1996	35.5×45.5	水彩、紙
107 インドラ・チャベック	魔法使いにつれられて	星の子	1996	35.5×25	水彩、紙
108 インドラ・チャベック	星の子とこじき	星の子	1996	35.5×25.5	水彩、紙
109 インドラ・チャベック	司祭にむかえられて	星の子	1996	52×34	水彩、紙
110 インドラ・チャベック	王さまとおさきさま	星の子	1996	53×34	水彩、紙
111 インドラ・チャベック	不吉なできごと	星の子	1996	34.5×45.5	水彩、紙
112 インドラ・チャベック	火の鳥とイワン(表紙)	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
113 インドラ・チャベック	三人の王子(扉)	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
114 インドラ・チャベック	金のりんごの木の下で眠ってしまい…	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
115 インドラ・チャベック	馬に乗る三人の王子	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
116 インドラ・チャベック	オオカミに乗るイワン	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
117 インドラ・チャベック	イワンと三人の見張り番	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
118 インドラ・チャベック	イワンと金のたてがみの馬	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
119 インドラ・チャベック	ワシリッサ姫をさらうオオカミ	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
120 インドラ・チャベック	イワンとワシリッサ姫	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
121 インドラ・チャベック	オオカミにおどろいた王さま	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
122 インドラ・チャベック	オオカミから落ちた王さま	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
123 インドラ・チャベック	イワンの死	火の鳥	1999	30×21	水彩、紙
124 インドラ・チャベック	城にもどるイワンとワシリッサ姫	火の鳥	1999	34.5×45.5	水彩、紙
125 ヴラスター・バラーンコヴァー	あらし	手紙	1987	32.5×42	パステル、紙
126 ヴラスター・バラーンコヴァー	軍隊	手紙	1987	31×42	パステル、紙
127 ヴラスター・バラーンコヴァー	ねらわれて	手紙	1987	31×34	パステル、紙
128 ヴラスター・バラーンコヴァー	平和をはぶはト	手紙	1987	33×42	パステル、紙
129 ヴラスター・バラーンコヴァー	ひとりぼっち	ワニのコンスタンティン	1989	30.5×42	パステル、紙
130 ヴラスター・バラーンコヴァー	あずまや	ワニのコンスタンティン	1989	30.5×41	パステル、紙
131 ヴラスター・バラーンコヴァー	ホルンを吹くコンスタンティン	ワニのコンスタンティン	1989	31×41	パステル、紙
132 ヴラスター・バラーンコヴァー	川のほとりで	ワニのコンスタンティン	1989	31×41.5	パステル、紙
133 ヴラスター・バラーンコヴァー	ホルンを吹くコンスタンティン	ワニのコンスタンティン	1989	30.5×41	パステル、紙
134 ヴラスター・バラーンコヴァー	ジャングルの動物たち	ワニのコンスタンティン	1989	31×41.5	パステル、紙
135 ヴラスター・バラーンコヴァー	草上の演奏会(未掲載)	ワニのコンスタンティン	1989	30.5×41	パステル、紙
136 ヴラスター・バラーンコヴァー	演奏がおわって	ワニのコンスタンティン	1989	31×41	パステル、紙
137 ヴラスター・バラーンコヴァー	逃げてゆく鳥	長い旅	1990	33×45	パステル、他、紙
138 ヴラスター・バラーンコヴァー	森で眠る子どもたち	長い旅	1990	32.5×23	パステル、他、紙
139 ヴラスター・バラーンコヴァー	鳥たちが帰ってきた	長い旅	1990	33.5×47	パステル、他、紙
140 ヴラスター・バラーンコヴァー	すずめを見上げる子どもたち(表紙)	クリスマスのすずめ	1991	32.5×44	パステル、紙
141 ヴラスター・バラーンコヴァー	えらい先生に話しかけてみる	クリスマスのすずめ	1991	44×32.5	パステル、紙
142 ヴラスター・バラーンコヴァー	城へ	クリスマスのすずめ	1991	32×44	パステル、紙
143 ヴラスター・バラーンコヴァー	村で	クリスマスのすずめ	1991	32×44	パステル、紙
144 ヴラスター・バラーンコヴァー	船の旅(表紙)	まいごのこねこ	1992	31×44	パステル、紙
145 ヴラスター・バラーンコヴァー	けんかするねこ	こねこのなまえは…?	1996	25×44	パステル、紙
146 ヴラスター・バラーンコヴァー	おしゃれするねこ	こねこのなまえは…?	1996	25×22	パステル、紙
147 ヴラスター・					

作家名	作品名	書籍名	制作年	寸法(cm)	技法・材質
152 ドゥシャン・カーライ	ヒキガエルとマリア	マリア・カロリナの冒険	1994	23.12×42	グワッシュ、紙
153 ドゥシャン・カーライ	葉っぱの匂いがする！	マリア・カロリナの冒険	1994	37×27	グワッシュ、紙
154 ドゥシャン・カーライ	パーティー	マリア・カロリナの冒険	1994	37×27	グワッシュ、紙
155 ドゥシャン・カーライ	ためいきの橋	ヴェニスの商人	1995	36×28.5	グワッシュ、紙
156 ドゥシャン・カーライ	バッサニオとアントニオ	ヴェニスの商人	1995	34.5×26	グワッシュ、紙
157 ドゥシャン・カーライ	金貨	ヴェニスの商人	1995	35×25.5	グワッシュ、紙
158 ドゥシャン・カーライ	法廷で	ヴェニスの商人	1995	34×24	グワッシュ、紙
159 ドゥシャン・カーライ	重さをはかる	ヴェニスの商人	1995	34.5×26	グワッシュ、紙
160 ドゥシャン・カーライ	ドゥカーレ宮殿	ヴェニスの商人	1995	36.5×27.5	グワッシュ、紙
161 ドゥシャン・カーライ	船	ヴェニスの商人	1995	34.5×48	グワッシュ、紙
162 ドゥシャン・カーライ	妖精たち	真夏の夜の夢	1996	35.5×27.5	グワッシュ、紙
163 ドゥシャン・カーライ	使者	真夏の夜の夢	1996	34×25	グワッシュ、紙
164 ドゥシャン・カーライ	眠る妖精たち	真夏の夜の夢	1996	34.5×26	グワッシュ、紙
165 ドゥシャン・カーライ	妖精パック	真夏の夜の夢	1996	34.5×26	グワッシュ、紙
166 ドゥシャン・カーライ	ロバの首	真夏の夜の夢	1996	34.5×26	グワッシュ、紙
167 ドゥシャン・カーライ	かえるの演奏	どきどきおんがくかい	1997	23.5×42	グワッシュ、紙
168 ドゥシャン・カーライ	二匹の音楽家	どきどきおんがくかい	1997	23.5×42	グワッシュ、紙
169 ドゥシャン・カーライ	ちょうど虫	どきどきおんがくかい	1997	23.5×42	グワッシュ、紙
170 イワン・ガンチエフ	山をこえて	こうのとりばうやはじめてたび	c.1982-83	33×46	水彩、紙
171 イワン・ガンチエフ	深い雪の中を歩く	三にんの王さま	c.1990-91	33.5×46	水彩、紙
172 イワン・ガンチエフ	雪の中の城	三にんの王さま	c.1990-91	37.5×52	水彩、紙
173 イワン・ガンチエフ	ふしぎな星	三にんの王さま	c.1990-95	35×28	水彩、紙
174 イワン・ガンチエフ	村にのほる月（表紙）	おやすみ、アンナ	1990	29×25	水彩、紙
175 イワン・ガンチエフ	月明かりときつね	おやすみ、アンナ	c.1990-95	31.5×46	水彩、紙
176 イワン・ガンチエフ	冬の町	おきやくさま	1991	38×47.5	水彩、紙
177 イワン・ガンチエフ	花ざかり（未掲載）	おきやくさま	c.1991-96	33.5×48	水彩、紙
178 イワン・ガンチエフ	朝（未掲載）	お日さまとお月さまのじまんくらべ	1991	36×49.5	水彩、紙
179 イワン・ガンチエフ	月明かりと動物たち	お日さまとお月さまのじまんくらべ	1991	35×48	水彩、紙
180 イワン・ガンチエフ	雪の中の鳥たち（扉）	クリスマスのおくりもの	1992	33×30	水彩、紙
181 イワン・ガンチエフ	雪の中の動物たち	クリスマスのおくりもの	c.1992-93	31×27	水彩、紙
182 イワン・ガンチエフ	クリスマスの町	クリスマスのおくりもの	c.1991-92	31.5×27.5	水彩、紙
183 イワン・ガンチエフ	フクロウ	しあわせのあるところ	c.1992-93	35×26.5	水彩、紙
184 イワン・ガンチエフ	月夜の鳥（未掲載）	初めてのクリスマス	1996	31.5×45	水彩、紙
185 イワン・ガンチエフ	朝	ミナとニナ（未刊）		28.5×35	水彩、紙
186 イワン・ガンチエフ	みずうみ	ミナとニナ（未刊）		28.5×38	水彩、紙
187 イワン・ガンチエフ	汽船			34×26.5	水彩、紙
188 スヴェトラン・ユナコヴィチ	びっくり	ベット・ショップ（未刊）	1996	27.5×21	アクリル絵具、紙
189 スヴェトラン・ユナコヴィチ	花をかざって	ベット・ショップ（未刊）	1996	28×20	アクリル絵具、紙
190 スヴェトラン・ユナコヴィチ	やんちゃねずみ	ベット・ショップ（未刊）	1996	18×21	アクリル絵具、紙
191 スヴェトラン・ユナコヴィチ	ありがたいこと！	ベット・ショップ（未刊）	1996	27×21	アクリル絵具、紙
192 スヴェトラン・ユナコヴィチ	カラスときつね	イソップものがたり	1997	25×21	アクリル絵具、紙
193 スヴェトラン・ユナコヴィチ	いぬとオオカミ	イソップものがたり	1997	20.5×16	アクリル絵具、紙
194 スヴェトラン・ユナコヴィチ	王女さまとカエル	イソップものがたり	1997	20.5×18	アクリル絵具、紙
195 スヴェトラン・ユナコヴィチ	ねこはきらいなんだ！	ねこのムコ	1998	30×36	アクリル絵具、紙
196 スヴェトラン・ユナコヴィチ	ねこのはかり方	ねこのムコ	1998	30×50	アクリル絵具、紙
197 スヴェトラン・ユナコヴィチ	町で	ねこのムコ	1998	30×50	アクリル絵具、紙
198 スヴェトラン・ユナコヴィチ	郵便配達	郵便配達のユペール	1998	18×18	アクリル絵具、紙
199 スヴェトラン・ユナコヴィチ	逃げるが勝ち	ブレーメンの音楽隊	1997	23×40.5	アクリル絵具、紙
200 スヴェトラン・ユナコヴィチ	おねがい、たべないで！	火打ち箱（アンデルセン童話より）	1999	15×34.5	アクリル絵具、紙
201 スヴェトラン・ユナコヴィチ	ああ、おどろいた	鎧の兵隊（アンデルセン童話より）	1999	15×34.5	アクリル絵具、紙

作家名	作品名	書籍名	制作年	寸法(cm)	技法・材質
202 スヴェトラン・ユナコヴィチ	冬	マッチ売りの少女	1999	21×19	アクリル絵具、紙 (アンデルセン童話より)
203 スヴェトラン・ユナコヴィチ	魔法の鳥	ひかりの寓話	1997	25×21	アクリル絵具、紙
204 スヴェトラン・ユナコヴィチ	魔女からお先に	ひかりの寓話	1997	21×18	アクリル絵具、紙
205 スヴェトラン・ユナコヴィチ	魔法のたま	ひかりの寓話	1997	25×21	アクリル絵具、紙
206 スヴェトラン・ユナコヴィチ	青い町	ひかりの寓話	1997	21×18	アクリル絵具、紙
207 スヴェトラン・ユナコヴィチ	夜	ひかりの寓話	1997	21×18	アクリル絵具、紙



会場風景

5. 現代版画の軌跡—ゆめとめざめ

会期： 2000年11月3日(金・祝)～12月10日(日)
 休館日： 月曜日
 主催： 和歌山県立近代美術館
 会場： 展示室C
 観覧料： 一般810(660) 高・大生510(400) 小・中生310(250)
 関連事業： ミュージアム・トーク(奥村泰彦)
 11月3日(金・祝)、11日(土)、12日(日)、23日(木・祝)、12月9日(土)、
 10日(日)14:00 美術館ホール
 印刷物： 案内ハガキ
 ちらし(A4判)
 出品目録(B4判2つ折)
 小冊子(A6判 15ページ)
 担当学芸員： 奥村泰彦
 趣旨： 具体的な対象の描写に基づきながら、現実とは異なった世界を表現するという観点から、1950年代から1980年代にかけての版画の表現を検証した。
 関連記事： 〈単信〉県立近代美術館特別展料招待
 朝日新聞 2000.11.3 30面
 3日から・県立近代美術館 現代版画の軌跡「ゆめとめざめ」(財)
 紀陽文化財団から無料招待券プレゼント
 和歌山新報 2000.11.3 9面
 情報メモ ニュース和歌山 2000.11.4 7面
 美術ファンでにぎわう 特別展「現代版画の軌跡」県立近代美術館
 で 和歌山新報 2000.11.7 6面
 Japanese Contemporary Prints: Kansai & West listings, THE
 DAILY YOMIURI, 2000.11.29 26面
 現代版画二百点 現代美術館特別企画展
 紀伊新聞 2000.12.1 1面
 「現代版画の軌跡- ゆめとめざめ」10日まで。県立美術館で
 和歌山新報 2000.12.2 4面



ちらし



小冊子

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
1 木村 秀樹	H君の水鳥	1983(昭和58)	アクリル絵具、シルクスクリーン、キャンバス	163.0×227.0	受託作品
2 長谷川 潔	古代羅馬の燈台 (フレジュス村、アウグストゥスの角燈)	1952(昭和27)	銅版、紙	20.5×30.5	
3 長谷川 潔	飼い馴らされた小鳥(西洋将棋など)	1962(昭和37)	銅版、紙	35.4×26.3	
4 長谷川 潔	静物画、仮装したる狐(フィンランド童話)	1965(昭和40)	銅版、紙	35.4×26.2	
5 長谷川 潔	小鳥と胡蝶	1961(昭和36)	銅版、紙	26.2×36.0	
6 浜口 陽三	暗い背景のぶどう	1961(昭和36)	銅版、紙	26.2×36.0	
7 浜口 陽三	赤い鉢と黒いさくらんば	1966(昭和41)	銅版、紙	47.0×62.0	
8 浜口 陽三	西瓜	1981(昭和56)	銅版、紙	23.8×54.8	
9 駒井 哲郎	肖像ジルドレ	1948(昭和23)	銅版、紙	11.3×7.6	
10 駒井 哲郎	夢の始まり	1949(昭和24)	銅版、紙	12.2×15.1	
11 駒井 哲郎	束の間の幻影	1951(昭和26)	銅版、紙	18.0×29.0	
12 駒井 哲郎	手	1960(昭和35)	銅版、紙	23.2×36	
13 駒井 哲郎	夢の推移	1950(昭和25)	銅版、紙	12.5×15.5	
14 浜田 知明	初年兵哀歌(ぐにゃぐにゃとした太陽がのぼる)	1952(昭和27)	銅版、紙	8.9×17.6	
15 浜田 知明	刑場(A)	1954(昭和29)	銅版、紙	24.9×19.0	
16 浜田 知明	風景	1953(昭和28)	銅版、紙	36.2×29.8	
17 浜田 知明	初年兵哀歌(便所の伝説)	1951(昭和26)	銅版、紙	24.1×8.6	
18 浜田 知明	初年兵哀歌(歩哨)	1954(昭和29)	銅版、紙	24.0×16.2	
19 浜田 知明	初年兵哀歌(歩哨)	1951(昭和26)	銅版、紙	30.4×21.5	
20 浜田 知明	初年兵哀歌(銃架のかげ)	1951(昭和26)	銅版、紙	20.0×17.5	
21 浜田 知明	初年兵哀歌-風景(一隅)	1954(昭和29)	銅版、紙	18.7×24.0	
22 小作 青史	気流	1982(昭和57)	木版平版、紙	86.0×62.0	
23 小作 青史	梓組を抜けて	1981(昭和56)	金属平版、紙	59.9×71.0	
24 小作 青史	横向きの人B	1974(昭和49)	金属平版、紙	60.0×49.2	
25 深沢 幸雄	分裂の悔恨	1957(昭和32)	銅版、紙	36.8×31.9	
26 深沢 幸雄	手品師	1958(昭和33)	銅版、紙	36.5×30.0	
27 深沢 幸雄	青い裸像 A	1975(昭和50)	銅版、紙	75.0×50.0	
28 深沢 幸雄	凍れる歩廊(ベーリング海峡)	1978(昭和53)	銅版、紙	49.5×74.5	
29 清原 啓子	ケルビムは夢想する	1978(昭和53)	銅版、紙	44.4×36.2	
30 清原 啓子	セラピムは夢想する	1978(昭和53)	銅版、紙	36.0×46.2	
31 清原 啓子	リチャード・ダッドに	1978(昭和53)	銅版、紙	36.9×28.8	
32 清原 啓子	絵画	1979(昭和54)	銅版、紙	29.1×21.7	
33 清原 啓子	雨期	1980(昭和55)	銅版、紙	52.6×43.0	
34 清原 啓子	雨期の後	1980(昭和55)	銅版、紙	53.1×41.5	
35 清原 啓子	後日譚	1980(昭和55)	銅版、紙	51.5×42.0	
36 清原 啓子	孤島	1987(昭和62)	銅版、紙	36.3×34.2	
37 清原 啓子	魔都	1987(昭和62)	銅版、紙	45.9×56.4	
38 福井 良之助	カレイ	1962(昭和37)	銅版、孔版、紙	16.2×35.0	
39 福井 良之助	花飾りの少女	1959(昭和34)	孔版、紙	37.3×26.0	
40 福井 良之助	蝶とスミレ	1963(昭和38)	孔版、紙	29.8×17.9	
41 福井 良之助	静物	1955(昭和30)	孔版、紙	26.9×27.8	
42 瑛 九	海底	1957(昭和32)	石版、紙	37.5×52.2	
43 �瑛 九	春のおとずれ	1957(昭和32)	石版、紙	52.7×41.0	
44 瑇 九	枯葉	1957(昭和32)	石版、紙	25.1×14.8	
45 泉 茂	ラ・ビ・アン・ローゼ	1957(昭和32)	石版、紙	36.0×26.0	
46 泉 茂	なまけもの	1956(昭和31)	石版、紙	36.0×28.0	
47 泉 茂	のろわれた者(異邦人)	1954(昭和29)	銅版、紙	16.6×8.8	
48 泉 茂	深夜のセロ弾き	1954(昭和29)	銅版、紙	18.0×10.7	
49 池田 満寿夫	埋葬	1957(昭和32)	銅版、紙	142.0×150.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
50 池田満寿夫	月に吠える	1957(昭和32)	銅版、紙	16.5×32.2	
51 池田満寿夫	案内状のためのデザイン	1958(昭和33)	銅版、紙	125.0×108.0	
52 池田満寿夫	私の処女	1958(昭和33)	銅版、紙	135.0×103.0	
53 池田満寿夫	女・動物たち	1960(昭和35)	銅版、紙	23.5×18.0	
54 菊池伶司	Alligator Message	1968(昭和43)	銅版、紙	42.5×36.4	
55 菊池伶司	Finger Sample	1968(昭和43)	銅版、紙	36.0×39.5	
56 菊池伶司	Observer-1	1968(昭和43)	銅版、紙	44.5×36.0	
57 菊池伶司	Writing-Lecture	1968(昭和43)	銅版、紙	41.0×45.0	
58 ラウシェンバーグ、無題 ロバート		1982(昭和57)	シルクスクリーン、紙	73.7×54.6	
59 ウォーホル、アンディ エリック・アンダースン(チャルシー・ガールズ)		1982(昭和57)	シルクスクリーン、紙	76.2×55.9	
60 ハミルトン、リチャード ブラック・クリスマスを夢見て		1971(昭和46)	シルクスクリーン他、紙	75.0×100.0	
61 磯辺行久	バラシユート・プロジェクト	1969(昭和44)	シルクスクリーン、紙	190.5×93.5	
62 森口宏一	ボッティ・チャルリ・ヴィナスの誕生・より	1967(昭和42)	シルクスクリーン、アクリル板、 ステンレス	88.0×134.0	
63 横尾忠則	第6回東京国際版画ビエンナーレ展	1968(昭和43)	シルクスクリーン、紙	103.0×72.8	
64 繪図	レインボー北斎 ポジションA	1970(昭和45)	シルクスクリーン、紙	89.3×134.3	受託作品
65 吉原英雄	彼女は空に	1968(昭和43)	石版、銅版、紙	72.0×104.0	
66 吉原英雄	シーソー1 土方巽舞踏展－あんま 愛慾を支える劇場の話	1968(昭和43)	石版、銅版、紙	100.0×100.0	
				各38.0×50.0	
67 表紙					
68 目録					
69 飯島耕一 質問					
70 加藤郁平+池田満寿夫 HOMMAGE A TATSUMI					
71 加納光於 肉體あるいは燐から硫黄へ					
72 渋澤龍彦 ヘリオガパルス+三木富雄 作品					
73 瀧口修造 在自諺抄					
74 中西夏之 土方巽の肖像					
75 三好豈一郎 串戲考+中村宏 土方巽の精神地形学的圓環圖					
76 野中ユリ 彷徨引力					
77 吉岡實 青い柱はどこにあるか 土方巽の秘儀によせて					
78 作家寄書					
岡本信治郎	ベティ・ブープの国 28点から	1973(昭和48)			
79 1 薄桃色の着陸			石版、手彩色、紙	56.0×76.5	
80 2 ベティ・ブープの国			セリグラフ、紙	56.0×76.5	
81 3 ママから聞いたベーブの話			石版、紙	76.5×56.0	
82 5 ポパイの手			セリグラフ、紙	76.5×56.0	
83 12-1 アンディの子守唄： 眠れるアンディ・ウォーホル坊や			セリグラフ、ホットスタンプ、紙	76.5×56.0	
84 12-2 アンディの子守唄：8時間眠る男			セリグラフ、ホットスタンプ、紙	56.0×76.5	
85 12-3 アンディの子守唄：眠れる玩具			木	33.8×10.0×6.0	
86 13 消えたマリリン			石版、紙	76.5×56.0	
87 15-1 アリスの猫			セリグラフ、紙	76.5×56.0	
88 15-2 アリスの猫 [写真撮影=中島興]			オフセット、紙	56×76.5	
89 19 ベトナムの黄金バット			石版、オフセット、紙	56×76.5	
90 27 エノケン的自画像			石版、オフセット、紙	56.0×76.5	
91 28 黄色い離陸			セリグラフ、紙	56.0×76.5	
92 木村光佑	OUT OF TIME - 24	1970(昭和45)	石版、シルクスクリーン、アクリル、紙	76.5×54.5	
93 木村光佑	OUT OF TIME - 25	1970(昭和45)	石版、シルクスクリーン、アクリル、紙	76.5×54.5	
94 木村光佑	OUT OF TIME - 26	1970(昭和45)	石版、シルクスクリーン、アクリル、紙	76.5×54.5	
95 木村光佑	現在位置－存在(A)	1971(昭和46)	石版、シルクスクリーン、紙	73.5×103.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
96 木村光佑	現在位置－存在(C)	1971(昭和46)	石版、シルクスクリーン、紙	73.5×103.0	
97 黒崎彰	闇のコンポジション	1970(昭和45)	木版、紙	6点各80.0×55.0	
98 加納光於	円形天使I	1958(昭和33)	エッチング、紙	20.5×20.5	
99 加納光於	燐と花と	1961(昭和36)	インタリオ、紙	42.3×36.7	プリッジ蔵
100 加納光於	PENINSULAR 半島状の！No.1	1967(昭和42)	メタルプリント、紙	75.5×55.0	
101 加納光於	PENINSULAR 半島状の！No.18	1967(昭和42)	メタルプリント、紙	72.0×54.5	プリッジ蔵
102 中林忠良	Transposition－転位I	1979(昭和48)	銅版、紙	49.6×49.6	
103 中林忠良	Transposition－転位II	1980(昭和55)	銅版、紙	49.6×49.6	
104 中林忠良	Transposition－転位III	1979(昭和48)	銅版、紙	56.5×44.8	
105 北川健次	アルバム写真	1979(昭和48)	銅版、紙	36.3×46.3	
106 北川健次	Diary II	1973(昭和48)	銅版、紙	41.8×29.5	プリッジ蔵
107 北川健次	ドリアンの鍵	1979-80(昭和54-55)	銅版、紙	45.5×36.5	プリッジ蔵
108 北川健次	午後	1975(昭和50)	銅版、紙	39.4×31.9	プリッジ蔵
109 北川健次	Friday	1975(昭和50)	銅版、紙	42×29.5	プリッジ蔵
110 北川健次	肖像	1981(昭和56)	銅版、紙	34.3×23.9	
111 木村秀樹	Work 3-15-2	1978(昭和53)	シルクスクリーン、紙	75.5×107.0	プリッジ蔵
112 木村秀樹	Work 4-11-1	1978(昭和53)	シルクスクリーン、紙	75.5×107.5	プリッジ蔵
113 木村秀樹	Pencil 2-1	1974(昭和49)	シルクスクリーン、紙	75.5×107.0	プリッジ蔵
114 木村秀樹	Pencil 2-2	1974(昭和49)	シルクスクリーン、紙	75.5×107.0	プリッジ蔵
115 木村秀樹	Pencil 2-3	1974(昭和49)	シルクスクリーン、紙	75.5×107.0	
116 木村秀樹	Delta, Frosted glass, Cellophane tape 2	1977(昭和52)	シルクスクリーン、紙、ガラス	54.0×75.8	プリッジ蔵
117 木村秀樹	Delta, Frosted glass, Cellophane tape 4	1977(昭和52)	シルクスクリーン、紙、ガラス	54.0×75.8	プリッジ蔵
118 清塚紀子	装置 N-801	1977(昭和52)	銅版、鉛、紙	50.0×45.0	
119 北辻良央	WORK (Gogh)	1978(昭和53)	銅版、紙	2点組各19.8×15.5	
120 北辻良央	WORK (Gauguin)	1978(昭和53)	銅版、紙	2点組各21.4×15.9	
121 吉田克朗	No. 8	1970(昭和45)	シルクスクリーン、紙	70.0×81.5	
122 吉田克朗	No. 11	1970(昭和45)	シルクスクリーン、紙	80.0×94.5	
123 吉田克朗	No. 9	1970(昭和45)	シルクスクリーン、紙	79.5×82.0	
124 野田哲也	日記1980年6月25日	1980(昭和55)	木版、シルクスクリーン、紙	97.8×63.0	プリッジ蔵
125 野田哲也	日記1980年7月11日 成田へ	1980(昭和55)	木版、シルクスクリーン、紙	44.0×65.5	プリッジ蔵
126 野田哲也	日記1982年2月15日 いわきにて	1982(昭和57)	木版、シルクスクリーン、紙	67.0×86.0	プリッジ蔵
127 野田哲也	日記1983年3月8日 上野にて	1983(昭和58)	木版、シルクスクリーン、紙	79.5×110.5	プリッジ蔵
128 山本容子	Asparagus Guy	1977(昭和52)	銅版、紙	45.0×59.8	プリッジ蔵
129 山本容子	Asparagus Paradise	1977(昭和52)	銅版、紙	45.0×59.7	プリッジ蔵
130 山本容子	Fresh Fishing	1977(昭和52)	銅版、紙	45.0×59.0	プリッジ蔵
131 山本容子	Joke, Juice, Journey	1977(昭和52)	銅版、紙	45.2×59.7	プリッジ蔵
132 山本容子	Ping Pong Pineapple	1977(昭和52)	銅版、紙	45.0×59.7	プリッジ蔵
133 山本容子	Sausage Age	1977(昭和52)	銅版、紙	45.5×59.3	プリッジ蔵
134 山本容子	Summer Shower Show	1977(昭和52)	銅版、紙	45.0×59.5	プリッジ蔵
135 山本容子	The Museum	1978(昭和53)	銅版、紙	45.4×59.8	プリッジ蔵
136 山本容子	To the park	1978(昭和53)	銅版、紙	45.1×60.4	プリッジ蔵
137 山本容子	Walking Worker-Warhol	1982(昭和57)	銅版、紙	45.3×59.8	プリッジ蔵
138 斎藤智	Untitled C	1976(昭和51)	シルクスクリーン、紙	56.5×70.0	
139 斎藤智	Untitled 79-A	1979(昭和48)	シルクスクリーン、紙	74.0×71.0	
140 安東菜々	Work1	1975(昭和50)	シルクスクリーン、紙	49.3×72.3	プリッジ蔵
141 安東菜々	Work 2	1975(昭和50)	シルクスクリーン、紙	54.5×72.8	プリッジ蔵
142 安東菜々	Work 3	1975(昭和50)	シルクスクリーン、紙	54.5×72.8	プリッジ蔵
143 安東菜々	Electric wire 2	1977(昭和52)	シルクスクリーン、紙	65.9×89.0	プリッジ蔵
144 安東菜々	Electric wire 4	1977(昭和52)	シルクスクリーン、紙	53.0×77.0	プリッジ蔵
145 安東菜々	Electric wire 5	1977(昭和52)	シルクスクリーン、紙	65.0×89.0	プリッジ蔵
146 安東菜々	Electric wire 7	1977(昭和52)	シルクスクリーン、紙	65.0×89.0	プリッジ蔵

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
147 李禹煥	関係項-A	1979(昭和48)	木版、紙	59.7×80.3	
148 李禹煥	関係項-B	1979(昭和48)	木版、紙	60.0×81.0	
149 井田照一	Floor, Paper and Four Stones	1976(昭和51)	木版、石版、紙	143.0×110.0	
150 有田暁子	海	1984(昭和59)	シルクスクリーン、アクリル、キャンバス	72.0×102.0	
151 山崎直秀	DRAWING-PHOTOGRAPHY 9502	1995(平成7)	シルクスクリーン、紙	72.0×102.0	
152 山田彌一	Push(ボルトB)	1985(昭和60)	シルクスクリーン、アルミニウム	130.0×105.5	
153 出店久夫	私風景 87-III	1987(昭和62)	モノタイプ、印画紙	91.0×182.0	
154 森岡完介	Beethoven at the Beach, Message 86-11P	1986(昭和61)	シルクスクリーン、紙	70.3×105.0	
155 遠藤亨	SPACE & SPACE <GLASS>	1984(昭和59)	オフセット・リトグラフ、紙	45.0×45.0	
156 田中孝	Corner	1978(昭和53)	シルクスクリーン、紙	72.0×97.0	ブリッジ蔵
157 田中孝	Bed	1977(昭和52)	シルクスクリーン、紙	78.0×102.5	ブリッジ蔵
158 田中孝	Tree	1977(昭和52)	シルクスクリーン、紙	78.0×102.5	ブリッジ蔵
159 高原洋一	GEOMETRIC NARCISSUS AX	1988(昭和63)	シルクスクリーン、紙	111.5×158.0	
160 長岡国人	ASAMA(版画5点、写真6点)	1980-81(昭和55-56)	銅版、紙/印画紙	各20×26.5	
161 園山晴己	d' encres - M	1985(昭和60)	石版、紙	74.0×55.0	
162 河内成幸	'84桂(響き)	1984(昭和59)	木版、紙	140.0×92.0	
163 小林敬生	蘇生の刻 S63-12	1988(昭和63)	木口木版、紙	100.0×170.0	
164 池田良二	Space of foggy ocean(海霧の空間)	1990(平成2)	銅版、紙	113.0×179.5	
165 岸中延年	Spring into View 90-13	1990(平成2)	銅版、ドローイング、紙	160.0×160.0	
166 小枝繁昭	Still Life on the Table #3	1990(平成2)	シルクスクリーン、アクリル絵具、紙	212.0×146.0	
167 木村秀樹	冬のライオン	1986(昭和61)	シルクスクリーン、キャンバス	140.0×200.0	
168 木村秀樹	Glass Angel	1981(昭和56)	シルクスクリーン、紙	62.6×50.1	ブリッジ蔵
169 木村秀樹	Glass Angel 2	1982(昭和57)	シルクスクリーン、紙	76.5×57.2	ブリッジ蔵
170 木村秀樹	BANK OF ENGLAND	1988(昭和63)	シルクスクリーン、紙	159.0×129.0	
171 木村秀樹	Mammy & Daddy	1979(昭和54)	シルクスクリーン、紙	91.5×63.0	ブリッジ蔵
172 木村秀樹	Mother	1979(昭和54)	シルクスクリーン、紙	57×76.6	ブリッジ蔵
173 木村秀樹	Flowers turning on	1983(昭和58)	シルクスクリーン、紙	76.7×56.9	ブリッジ蔵

6. 日本の近代版画 4—コレクション・ダイジェスト

会期： 2000年12月16日(土)～2001年1月28日(日)
 休館日： 月曜日
 主催： 和歌山県立近代美術館
 会場： 展示室C
 観覧料： 常設展と共に
 関連事業： ミュージアム・トーク(井上芳子)
 1月7日(日)14:00 美術館ホール
 印刷物： 案内ハガキ
 出品目録(A4判)
 担当学芸員： 井上芳子
 趣旨： 1918年に結成された日本初の版画団体「日本創作版画協会」の作家たちを中心とし、時代精神の変換をうかがわせる1920年代の版画作品を紹介した。
 関連記事：
 Japanese Contemporary Prints
 THE DAILY YOMIURI 2000.11.29 26面 listings
 [美術] コレクションダイジェスト日本の近代版画4- 日本創作版画協会の作家たち 每日新聞 2000.12.9 24面 ぶんか短信
 コレクションダイジェスト日本の近代版画4- 日本創作版画協会の作家たち 和歌山政治経済新聞 2000.12.15
 コレクションダイジェスト「日本の近代版画4」1月28日まで県立近代美術館 和歌山新報 2000.12.16 3面 SATURDAY INFORMATION
 県立近代美術館で 日本の近代版画4 作家・作品別に200点展示
 和歌山新報 2000.12.17 7面
 県ゆかりの作家ら40人 版画作品250点を紹介 1920年代前後 技法書なども 県立近代美術館
 産経新聞 2000.12.20 23面 和歌山
 近代版画草創期の作品など 県立近代美術館で展示
 ニュース和歌山 2000.12.26
 時代精神の変遷と創作の息吹の伝わる 20年代の版画コレクション紹介 恩地孝四郎、織田一磨などの作品
 ニュース和歌山増刊 2001.1.12 4面
 Modern Prints Kansai & West listings
 THE DAILY YOMIURI 2001.1.17 10面



会場風景



案内ハガキ

作家名	作品名	制作年	備考
【その前夜 創作版画の胎動期】			
1 山本 鼎	漁夫（『明星』辰戯第7号所収）	1904（明治37）	
2-12 『方寸』 編輯・発行人：石井満吉〔柏亭〕／印刷人：山本鼎／発行：方寸社			
	第2巻第4号	1908（明治41）.5	平福百穂《競馬》
	第2巻第8号	1909（明治42）.1	山本鼎《こがらし》
	第3巻第3号	1909（明治42）.3	倉田白羊《越中島》
	第3巻第4号	1909（明治42）.5	山本鼎《真昼》
	第3巻第5号	1909（明治42）.7	小杉未醒《移植》
	第3巻第6号	1909（明治42）.8	石井柏亭《撒水夫》
	第3巻第7号	1909（明治42）.9	山本鼎《萱草》
	第3巻第9号	1909（明治42）.12	「文部省展覧会傑作」
	第4巻第1号	1910（明治43）.1	山本鼎《あくび》
	第4巻第3号	1910（明治43）.4	小杉未醒《浦島》
	第4巻第4号通信信号	1910（明治42）.5	山本鼎、フリツツ・ルンプ、石井柏亭
13 石井 柏亭	[茶店]		
14-16 『假面』	発行：假面社	1914（大正3）.9	永瀬義郎《をんな》
	第3巻第9号	1915（大正3）.3	長谷川潔《祈》
	第4巻第3号	1915（大正3）.5	永瀬義郎《春》
17 『月映』	発行：月映社	1915（大正3）.11	恩地孝四郎〔表紙〕
	第7号		
18 『現代の洋画』	編輯・発行人：北山清太郎／発行：日本洋画協会	1913（大正2）.2	南薰造《浦の漁灯》
	第11号		
19-20 『白樺』 編輯・発行人：河本亀之助→斎藤清次郎／発行：洛陽堂→白樺社			
	第4巻第12号	1913（大正2）.12	バーナード・リー〔表紙〕
	第8巻第11号	1917（大正6）.11	バーナード・リー〔表紙〕
21 『黙鐘』	発行：アート俱楽部		
	第2巻第6号	1915（大正4）.5	河合卯之助〔表紙〕
22 河合卯之助	図案私輯『伊羅保』（発行：佐々木文具店）	1916（大正5）	
23-24 『とりで』	発行：とりで社		
	第2号	1913（大正2）.1	安堵久左（富本憲吉）〔表紙〕
	第8号	1913（大正2）.10	岡本帰一〔表紙〕
25 南 薫造	舟おろし／漁船の七夕	1914（大正3）	
26 太田 三郎	カフェーの女（『現代の洋画』第23号所収）	1914（大正3）	
27 池田 永治	早春（『現代の洋画』第23号所収）	1914（大正3）	
28 岡本 帰一	静物（『現代の洋画』第23号所収）	1914（大正3）	
29 岡本 帰一	[花]	1912（明治45/大正1）	
30 香山 小鳥	[灯台]	1912（明治45/大正1）	
31 香山 小鳥	[風景]	1914（大正3）	
32 恩地 孝四郎	一つの貌	1914（大正3）	
33 恩地 孝四郎	うかむ種子（私輯『月映』IV所収か？）	1914（大正3）	
34 恩地 孝四郎	[失題] / [墮ちたる天使]	1914（大正3）	
35 恩地 孝四郎	EX LIBRIS 死によりてあげらるる生	1915（大正4）	
36 藤森 静雄	[舞台にいる人物]	1914（大正3）	
37 藤森 静雄	永遠4 私輯『月映』II所収	1914（大正3）	
38 藤森 静雄	[太陽と人]	1914（大正3）	
【日本創作版画協会の作家たち】			
39 山本 鼎	野鶴	1912（明治45/大正1）	◇第1回日本創作版画協会展
40 山本 鼎	ブルターニュの小湾	1914（大正3）	◇第1回日本創作版画協会展

作家名	作品名	制作年	備考
41 山本 鼎	香港にて/支那婦人	1917（大正6）	◇第1回日本創作版画協会展
42 山本 鼠	水浴	1918（大正7）	
43 山本 鼎	ブルターニュの入江	1918（大正7）	◇第1回日本創作版画協会展
44 山本 鼎	高原の路	1918（大正7）	
45 山本 鼠	高原の道	1919（大正8）	◇第1回日本創作版画協会
46 山本 鼠	房州の海	1919（大正8）	
47 戸張 孤雁	十二階		◇第3回日本創作版画協会展◇第8回日本創作版画協会展
48 戸張 孤雁	鏡の前		◇第8回日本創作版画協会展
49 戸張 孤雁	稻村の秋	1912（明治45/大正1）	◇第1回日本創作版画協会展◇第8回日本創作版画協会展
50 戸張 孤雁	女學生	1920（大正9）	
51 萬 鐵五郎	羅布かずく人	1924（大正13）	
52 寺崎 武男	[舟家]		
53 石井 鶴三	高原	1924（大正13）	
54 石井 鶴三	夜相撲	1926（大正15/昭和1）	
55 石井 鶴三	東京驛夕景	1928（昭和3）	◇第8回日本創作版画協会展
56 石井 鶴三	温泉	1928（昭和3）	◇第8回日本創作版画協会展
57 小泉 発巳男	日本橋		◇第2回日本創作版画協会展《日本橋の夕》か
58 小泉 発巳男	[静物]		
59 織田 一磨	感覚	1920（大正9）	◇第2回日本創作版画協会展
60 織田 一磨	玉の井雪景「画集東京近郊八景」	1932（昭和7）	
61 永瀬 義郎	ある日の草人	1928（昭和3）	
62 永瀬 義郎	花	1928（昭和3）	◇第9回帝展
63 前川 千帆	[温泉旅館]		
64 前川 千帆	雪の駒ヶ岳遠望		
65 前川 千帆	山の湖		
66 森山（北沢） 収二	[山寺雪景色]		
67 森山（北沢） 収二	[山湖雪景色]		
68 森山（北沢） 収二	[山里雪景色]		
69 森山（北沢） 収二	[温泉村雪景色]		
70 森谷 利喜雄	[風景]（『HANGA』所収）		
71 廣島 新太郎	泊船	1916（大正5）	
72 恩地 孝四郎	[静物]		
73 恩地 孝四郎	抒情 II	1914（大正3）	◇第1回日本創作版画協会展
74 恩地 孝四郎	裸形のくるしみI	1914（大正3）	◇第1回日本創作版画協会展
75 恩地 孝四郎	裸形のくるしみIII	1914（大正3）	◇第1回日本創作版画協会展
76 恩地 孝四郎	抒情 生はさみし夜半目ざめて泪ながれながら（公刊『月映』V所収）	1915（大正4）	
77 恩地 孝四郎	抒情 くるしみのうち懷に入るるものあり（公刊『月映』V所収）	1915（大正4）	
78 恩地 孝四郎	抒情 苦惱のうちに光る（公刊『月映』V所収）	1915（大正4）	
79 恩地 孝四郎	抒情 「あかるい時」 公刊『月映』V所収	1915（大正4）	◇第1回日本創作版画協会展
80 恩地 孝四郎	[裸婦]	1921（大正10）	
81 恩地 孝四郎	[裸婦]	1922（大正11）	◇第4回日本創作版画協会展
82 恩地 孝四郎	植物の世界	1922（大正11）	◇第4回日本創作版画協会展
83 恩地 孝四郎	白昼浴	1923（大正12）	
84 恩地 孝四郎	人貌	1924（大正13）	◇詩と版画社第1回展
85 恩地 孝四郎	靜物（『HANGA』第5輯所収）	1925（大正14）	
86 恩地 孝四郎	[失題]		
87 恩地 孝四郎	九段薄暮	1926（大正15/昭和1）	
88 恩地 孝四郎	壺	1929（昭和4）	◇第9回日本創作版画協会展

作家名	作品名	制作年	備考
	再刊第1号	1929(昭和4).4	藤森静雄 裸婦 ◇第8回日本創作版画協会展
	再刊第2号	1929(昭和4).5	恩地孝四郎《水浴》
	再刊第4号	1929(昭和4).9	畦地梅太郎《橋》
181 清水 孝一	[橋のある風景]		
182 清水 孝一	[競技場]		
183 清水 孝一	[風景]		
184 野村 俊彦	[帝劇]		
185 間部 時雄	キャンペール	1925(大正14)	
186 大内 青圃	[筍]	1931(昭和6)	
187 大内 青圃	[富士のある風景]	1931(昭和6)	
188 稲 伊之助	南仏の田舎娘	1928(昭和3)	
189 稲 伊之助	ヴァンサンヌ公園	1931(昭和6)	
190 内田 静馬	[鯛二匹]	1929(昭和4)	
191 内田 静馬	アネモネ	1929(昭和4)	
192 内田 静馬	静物	1929(昭和4)	
193 宮尾 しげを	夜汽車	1929(昭和4)	
194 朝井 清	[小鳥の死]	1930(昭和5)	
195 朝井 清	[キリスト]	1934(昭和9)	
【資料】			
196	図案資料叢書第4輯 表現主義版画集 発行: 洪洋社	1925(大正14).1	
197	永瀬義郎「版画を作る人へ」発行: 日本美術学院	1922(大正11).11初版/1922(大正12).12 3版	
198	戸張孤雁「創作版画と版画の作り方」発行: 版画社	1922(大正11).2	
199	小泉癸巳男「木版画の彫り方と刷り方」発行: 春鳥会	1924(大正13).10初版/1932(昭和7).12 6版	
200	平塚運一「版画の技法」発行: アルス	1927(昭和2).9	
201	平塚運一「創作版画賀状集」発行: 求龍堂出版部	1928(昭和3).11	
202	旭正秀「版画の手ほどき」発行: 博文館	1930(昭和5).12	
203	北原鐵雄編「アルス大美術講座」第1巻	発行/アルス	1927(昭和2).4
204	『みづゑ』第169号 創作版画号	1919(大正8).3	
205	『みづゑ』第239号 版画号	1925(大正14).1	
206-210	日本創作版画協会展目録 第五回京都展/第六回展/第七回展/第八回展/第九回展		
【8人の競演 新東京百景 1929~1932】			
211 川上 澄生	青山墓地(第1輯第11号)		
212 川上 澄生	ぎんざ 第1輯第18号		
213 川上 澄生	丸の内一景 第3輯第8号		
214 川上 澄生	観兵式 第2輯第7号		
215 藤森 静雄	初夏,赤門/大学赤門 第1輯第10号		
216 藤森 静雄	中央気象台 第1輯第16号		
217 藤森 静雄	ニコライ遠望 第1輯第25号		
218 藤森 静雄	表慶館春雪 第2輯第10号		
219 藤森 静雄	夜の歌舞伎座/歌舞伎座夜景 第2輯第22号		
220 藤森 静雄	永代橋 第3輯16号		
221 藤森 静雄	帝大講堂 第3輯第9号		
222 藤森 静雄	靖国神社 第3輯第18号		
223 藤森 静雄	うへの駅/新上野駅/上野駅 第4輯第3号		
224 恩地 孝四郎	英使館前桜径/英國大使館前 第2輯第3号		
225 恩地 孝四郎	邦楽座内景 第2輯第9号		
226 恩地 孝四郎	明治神宮 第1輯		
227 恩地 孝四郎	二重橋広場/宮城前広場 第3輯第4号		

◇第9回日本創作版画協会展か

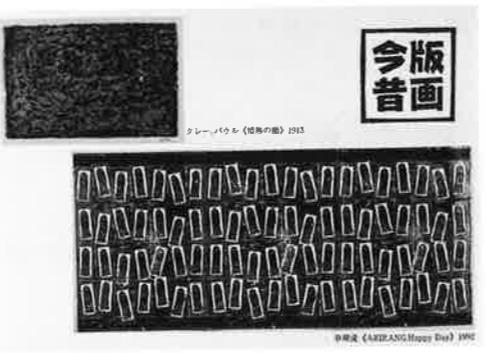
作家名	作品名	制作年	備考
228 深澤 索一	築地 第1輯第23号		
229 深澤 索一	坂下門 第4輯第2号		
230 深澤 索一	言門橋 第2輯第20号		
231 前川 千帆	品川八ツ山 第1輯第19号		
232 前川 千帆	酉の市 第2輯第5号		
233 前川 千帆	神田青物市場 第2輯第15号		
234 前川 千帆	工場地帯 本所 [1] 第1輯第12号		
235 前川 千帆	工場地帯 本所 [2]		
236 前川 千帆	五反田駅 第4輯第20号		
237 前川 千帆	明治座 第3輯第13号		
238 前川 千帆	深川木場 第2輯第24号		
239 前川 千帆	水上公園(台場) 第3輯第7号		
240 前川 千帆	ミニチアゴルフ/ベビーゴルフ第4輯第9号		
241 前川 千帆	地下鉄 第3輯第22号		
242 前川 千帆	新宿夜景 第4輯第1号		
243 逸見 享	植物園 第1輯第6号		
244 逸見 享	神樂坂 第1輯第22号		
245 逸見 享	牛込見附 第1輯		
246 逸見 享	靈南坂 第2輯第17号		
247 逸見 享	東京府美術館 第3輯第19号		
248 逸見 享	本郷元町展望公園 第3輯第25号		
249 逸見 享	明治神宮表参道 第4輯第17号		
250 平塚 運一	上野/上野公園 第1輯第7号		
251 平塚 運一	赤坂御所 第1輯第21号		
252 平塚 運一	すきやばし 第3輯第11号		
253 平塚 運一	新橋 第3輯第21号		
254 平塚 運一	代々木ヶ原 第4輯第12号		
255 平塚 運一	江戸川公園 第4輯第4号		
256 談訪 兼紀	新橋演舞場 第1輯第9号		
257 談訪 兼紀	向島 第1輯第14号		
258 談訪 兼紀	日比谷公園 第1輯第24号		
259 談訪 兼紀	丸之内仲通 第2輯第6号		
260 談訪 兼紀	桜田門 第2輯第11号		
261 談訪 兼紀	行幸道路 第3輯第24号		
262 談訪 兼紀	市政会館/市公会堂 第4輯第6号		
263 談訪 兼紀	帝國議事堂 第4輯第19号		

【資料】

- 264-267 『版画CLUB』発行: 創作版画俱楽部
- 第1年第1号 1929(昭和4).4
 - 第1年第2号 1929(昭和4).5
 - 第1年第4号 逸見享《植物園小景》 1929(昭和4).8
 - 第1年第6号 1929(昭和4).12

7. 版画今昔

会期： 2001年2月11日(日・祝)～3月25日(日)
 休館日： 月曜日
 会場： 展示室C
 観覧料： 常設展と共に
 関連事業： ミュージアム・トーク (寺口淳治)
 2月24日(土)、3月20日(火)14:00 美術館ホール
 印刷物： 案内ハガキ
 出品目録(A4判)
 担当学芸員：寺口淳治
 趣旨： 当館の7000点を超えるコレクションの中から、ピカソやマティス、
 浜口陽三、池田満寿夫など、名品と呼ばれる版画作品を展示し、技
 法を超えて作家の表現の意志を滲ませた、版画特有の世界を紹介し
 た。
 関連記事： 県立近代美術館企画展「版画今昔」11日～3月25日
 和歌山新報 2001.2.10 3面
 よりすぐりの作品展示 県立近代美術館で企画展「版画今昔」展
 和歌山新報 2001.2.15 6面
 ムンクやピカソ、岡本太郎… 名作家の版画一堂にずらり 県立近
 代美術館 朝日新聞 2001.2.16 30面



案内ハガキ

作 家 名	作 品 名	制 作 年	技 法・材 質	寸 法 (cm)
1-7 ルドン, オディロン	聖アントワーヌの誘惑 第3集 22 革袋のようにまるい、海の獣たち 20 死神：わたしのおかげで、お前も本気になることができるのだ。さあ抱きあおう 17 かれはまっさかさまに深淵へおちてゆく 14 オアンヌス：混沌の最初の意識であるわたしは、物質を固くし、形体を定めるために、深淵からおどりでてきた 13 ……頭を持たない眼が軟体動物のように漂っていた 12 大智はわがものとなった！ 私は仏陀になった！ 2 聖アントワーヌ：主よ！ 助けたまえ！	1896 (明治29) 1922-27 (大正11-昭和2)	リトグラフ・紙 銅版・紙	57×40 57×40 57×40 57×40 57×40 57×40 57×40 57×40 65.5×50.5
8-9 ルオー, ジョルジュ	ミゼレーレ 7 自分が王だと信じているが 57 『死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで従順なれば』			
10 山本 鼎	ブルターニュの小湾	1913 (大正2)	木版・紙	15.0×21.5
11 山本 鼠	漁夫	1904 (明治37)	木版・紙	16.4×11.2
12 山本 鼠	野鶴	1912 (大正元)	木版・紙	18.0×15.3
13-24 ニコルソン, ウィリアム	12人の肖像 H. M. The Queen H. R. H. The Prince of Wales Prince Bismarck W. E. Gladstone The Archbishop of Canterbury Lord Roberts Cecil Rhodes Sir Henry Hawkins James McNeil Whistler Rudyard Kipling Sir Henry Irving Sarah Bernhardt	1899 (明治32)	木版・紙	25.1×22.8 26.1×23.1 25.0×23.2 26.1×23.1 26.6×23.2 25.2×23.1 25.2×23.2 26.5×23.1 25.2×22.5 29.2×22.1 26.2×23.1 24.4×22.8 42.2×55.8 45.9×31.5 35.0×21.5 13.6×9.8 21.6×31.8 冊子10.5×15.7
25 ムンク, エドヴァルト	病める子	1896 (明治29)	リトグラフ・紙	42.2×55.8
26 ムンク, エドヴァルト	骸骨の腕のある自画像	1895 (明治28)	リトグラフ・紙	45.9×31.5
27 ブラック, ジョルジュ	コンポジション (静物 I)	1911 (明治44)	エッチング・紙	35.0×21.5
28 恩地 孝四郎	抒情『あかるい時』	1915 (大正4)	木版・紙	13.6×9.8
29 織田 一磨	感覚	1920 (大正9)	石版・紙	21.6×31.8
30 カンディンスキー, ワシリー	響き	1911-1913 (明治44-大正2)	木版・紙	
31 戸張 孤雁	1 赤の前にいる二人の騎士たち			
32 戸張 孤雁	女学生	1920 (大正9)	木版・紙	37.8×24.2
33 山本 鼎	千住大橋の雨	1913 (大正2)	木版・紙	46×33
34 石井 鶴三	ブルターニュの入江	1918 (大正7)	木版・紙	24.3×31.8
35 織田 一磨	東京駅夕景	1928 (昭和3)	木版・紙	23.8×34
36 平川 清蔵	玉の井雪景	1932 (昭和7)	木版・紙	21.8×31.1
37 平川 清蔵	風景 A	1926 (大正15／昭和元)	木版・紙	27.5×36.4
38 逸見 享	女とマンドリン	1926 (大正15／昭和元)	木版・紙	32.8×23.6
39 クレー, パウル	幸福な海女の群	1919 (大正8)	木版・紙	19.5×15.2
40 クレー, パウル	小さな世界	1914 (大正3)	エッチング・紙	14.4×9.6
41 クレー, パウル	情熱の園	1913 (大正2)	エッチング・紙	9.7×14.6
42 クレー, パウル	内なる光の聖女	1921 (大正10)	リトグラフ・紙	30.0×17.5
43 クレー, パウル	綱渡り	1923 (大正12)	リトグラフ・紙	44.1×26.8
44 クレー, パウル	高い、高い！	1928 (昭和3)	エッティング・紙	27.6×27.5
45 谷中 安規	うすむらさき	1933 (昭和8)	木版・紙	14.6×32
46 谷中 安規	ロケーション	1933 (昭和8)	木版・紙	13.7×18.9
47 谷中 安規	花は花	1933 (昭和8)	木版・紙	15.9×23.1
	観覧車	1933 (昭和8)	木版・紙	16.8×23.1

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
48 谷中 安規	瞑想氏	1933(昭和8)	木版・紙	17.2×23.4
49 谷中 安規	「FOU」より	1936(昭和11)	木版・紙	19.8×27.4
50 谷中 安規	ドラゴンズドリーム	1939(昭和14)頃	木版・紙	21.7×28
51 稲 伊之助	南仏の田舎娘	1928(昭和3)頃	木版・紙	36.1×27.5
52 ピカソ, パブロ	サルタンバンク	1905(明治38)	ドライポイント・紙	28.5×32.5
53 ピカソ, パブロ	貧しき食事	1904(明治37)	エッ칭ング・紙	46.5×37.7
54 ピカソ, パブロ	泣く女	1937(昭和12)	エッ칭ング・アクアチント・ドライポイント・紙	69.2×49.5
55 ピカソ, パブロ	ミノトーロマシー	1935(昭和10)	エッ칭ング・ビュラン・紙	49.8×69.3
56 藤牧 義夫	裏町	1935(昭和10)	木版・紙	15.2×11.9
57 永瀬 義郎	ある日の草人	1928(昭和3)	木版・紙	39.2×20
58 宇治山 哲平	段々畠と無花果	1936(昭和11)	木版・紙	23×31.5
59 柴 秀夫	牛	昭和初期	木版・紙	10.8×15.2
60 柴 秀夫	帝大講堂	昭和初期	木版・紙	25.8×19.7
61 加藤 太郎	トンボ	1944(昭和19)	木版・紙	21×14.3
62 宮尾 しげを	夜汽車	制作年不明	木版・紙	23.2×32.4
63 清水 正博	都会風景	昭和初期	木版・紙	33.2×24.8
64 清水 正博	酒場	昭和初期	木版・紙	32.3×45.3
65 深沢 索一	代々木風景	1925(大正14)	多色木版・紙	22.5×24.5
66 川上 潜生	春の伏兵	1924(大正13)	木版・紙	23.5×33
67 国吉 康雄	サウスバーウィック, メイン州	1934(昭和9)	リトグラフ・紙	22.9×32
68 国吉 康雄	海岸の板敷遊歩道にて	1936(昭和11)	リトグラフ・紙	23.5×31.2
69 国吉 康雄	カーニバル	1949(昭和24)	リトグラフ・紙	39.6×24.6
70 ジョーンズ, ジャスパー	第1のエッ칭ング連作1扉	1967-68(昭和42-43)	銅版・写真・紙	65.4×48.9
71 ホックニー, デヴィッド	グレゴリーのイメージ	1984-85(昭和59-60)	リトグラフ・コラージュ・紙	221.0×106.7
72 フォートリエ, ジヤン	青の上の裸体	1955(昭和30)	エッ칭ング・アクアチント・紙	53.7×47.6
73 フォートリエ, ジヤン	森	1965(昭和40)	アクアチント・紙	44.5×35.0
74 ムア, ヘンリー	黄と緑の2つの横臥像	1967(昭和42)	リトグラフ・紙	40.5×31.5
75 ムア, ヘンリー	立っている像と座っている像	1950(昭和25)	リトグラフ・紙	33×25.5
76 ムア, ヘンリー	建築的背景の横臥像	1967(昭和42)	リトグラフ・紙	25×30.5
77 ムア, ヘンリー	黄と赤の2つの横臥像	1967(昭和42)	リトグラフ・紙	37×31
78 ミロ, ジョアン	月の前の女と犬	1936(昭和11)	ステンシル・紙	50×45
79 レジェ, フェルナン	軽業師マリー	1948(昭和23)	リトグラフ・紙	54.5×42.7
80 横尾 忠則	版画集「聖シャンバラ」より《火其天》	1974(昭和49)	オフセット・シルクスクリーン・紙	86.5×57.5
81 ゴームリー, アントニー	BEARING LIGHT 1	1991(平成3)	木版・紙	56×49
82 ハミルトン, リチャード	ブラック・クリスマスを夢見て	1971(昭和46)	シルクスクリーン他・紙	75×100
83 ステラ, フランク	《シンジェルリ》のヴァリエーション I	1977(昭和52)	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	81×107.9
84 リキテンシュタイン, ロイ	HUH?	1976(昭和51)	シルクスクリーン・紙	101×71
85 リキテンシュタイン, ロイ	メロディ	1965(昭和40)	シルクスクリーン・紙	69×58.5
86 リキテンシュタイン, ロイ	二つの絵 ダッグウッド	1984(昭和59)	木版・リトグラフ・紙	136.8×98.5
87 クルーガー, バーバラ	無題(私を覚えていて)	1988(昭和63)	ビニール・シルクスクリーン	378.5×268
88 ウォーホル, アンディ	キャンベル・スープ II	1969(昭和44)	シルクスクリーン・紙	88.9×58.4
89 島州一	CONSTRUCTION OF FINGER PRINTS	1984(昭和59)	粘土のフロッタージュ (コンテ・カラーチョーク・和紙)・ アクリルの箱・シルクスクリーン	140×180×14.5
90 ラウシェンバーグ, ロバート	時事問題の相貌	1970(昭和45)	紙・シルクスクリーン	101.6×101.6
91 ミロ, ジョアン	ガルガンチュア	1978(昭和53)	銅版・紙	159.7×120
92 飯塚 二郎	地下からの視線 920524	1992(平成4)	粘土上の痕跡・ポリエステル樹脂	223×172
93 ローゼンクイスト, ジェームズ	F-111:南北西東 I	1974(昭和49)	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	92.5×73.7.4
94 ダイン, ジム	ピカビア 2	1971(昭和46)	リトグラフ・紙・コラージュ	138×93
95 ダイン, ジム	ピカビア 1	1971(昭和46)	リトグラフ・紙・コラージュ	138×93

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
96 ダイン, ジム	ピカビア 3	1971(昭和46)	リトグラフ・紙・コラージュ	138×93
97 フランシス, サム	足跡	1960(昭和35)	リトグラフ・紙	63.3×90.5
98 フランシス, サム	白い線	1960(昭和35)	リトグラフ・紙	90.5×63.3
99 クロス, チャック	フィル	1982(昭和57)	cold pressed・紙	175×137
100 申, 章湜	ARIRANG-Prayer	1990(平成2)	木版・紙	180.5×360
101 長谷川 潔	ヴォルクスの村	1927(昭和2)	メゾチント・紙	20.1×28
102 長谷川 潔	エッフェル塔と雲	1933(昭和8)	ビュラン・紙	17.5×30.3
103 長谷川 潔	宝石と香水	1946(昭和21)	エッ칭ング・紙	24×18.1
104 長谷川 潔	木の葉の上の魚(鮒)	1950(昭和25)	ビュラン・紙	17.2×28.8
105 長谷川 潔	彫像のある静物	1951(昭和26)	ビュラン・紙	28.5×21.5
106 駒井 哲郎	古代羅馬の燈台(フレンジ村アウグストウスの角燈)	1952(昭和27)	メゾチント・紙	20.5×30.5
107 駒井 哲郎	手	1960(昭和35)	アクアチント・ショガーアクアチント・紙	23.2×36
108 駒井 哲郎	束の間の幻影	1951(昭和26)	アクアチント・紙	41×52.7
109 駒井 哲郎	腐刻画	1966(昭和41)	エッ칭ング・紙	27×16.4
110 駒井 哲郎	腐刻画 原版	1966(昭和41)	銅	27.3×16.7
111 駒井 哲郎	腐刻画 廃版刷	1966(昭和41)	エッ칭ング・紙	27×16.4
112 浜口 陽三	パリの屋根	1956(昭和31)	カラーメゾチント・紙	18.5×18.5
113 浜口 陽三	パリの屋根	1956(昭和31)	カラーメゾチント・紙	14.3×19.2
114 ニコルソン, ベン	2つのトルコ風の形のあいだのトルコ風の日時計	1967(昭和42)	エッ칭ング・紙	36×50
115 ニコルソン, ベン	トルコ風の形	1967(昭和42)	エッ칭ング・紙	27×15
116 ニコルソン, ベン	袋小路	1967(昭和42)	エッ칭ング・紙	25.5×26.9
117 関野 準一郎	フィレンツェの屋敷	1959(昭和34)	木版・紙	18.5×41
118 加納 光於	ソルダード・ブルー	1964(昭和39)	メタルプリント・紙	72×54.5
119 恩地 孝四郎	M a w主席像	1942(昭和17)	木版・紙	42×37
120 恩地 孝四郎	南海への思念	1942(昭和17)	木版・紙	84.2×51.8
121 エルンスト, マックス	太陽、都市の全景	1968(昭和43)	石版・紙	30.5×24
122 野田 哲也	日記1970年5月27日(b)	1970(昭和45)	木版・シルクスクリーン・紙	55.5×38.5
123 野田 哲也	日記1970年5月27日(c)	1970(昭和45)	木版・シルクスクリーン・紙	55.5×38.5
124 野田 哲也	日記1972年2月3日	1972(昭和47)	木版・シルクスクリーン・紙	55.5×38.5
125 野田 哲也	日記1972年3月13日	1972(昭和47)	木版・シルクスクリーン・紙	55.5×38.5
126 野田 哲也	日記1971年5月15日	1974(昭和49)	木版・シルクスクリーン・紙	55.5×38.5
127 アルバース, ジョーゼフ	正方形賛歌 I-SJ	1973(昭和48)	シルクスクリーン・紙	76.3×101.8
128 アルバース, ジョーゼフ	正方形賛歌 I-SK	1973(昭和48)	シルクスクリーン・紙	76.3×101.8
129 野田 裕示	WORK-P-1	1991(平成3)	シルクスクリーン・紙	56.6×73.5
130 野田 裕示	WORK-P-2	1991(平成3)	シルクスクリーン・紙	56.5×73.3
131 池田 満寿夫	月に吠える	1957(昭和32)	銅版・紙	32×47
132 池田 満寿夫	埋葬	1957(昭和32)	銅版・エッ칭ング・紙	142×150
133 池田 満寿夫	夜明けの窓	1957(昭和32)	銅版・紙	14.2×15.0
134 池田 満寿夫	案内状のためのデザイン	1958(昭和33)	銅版・リリーフエッ칭ング・紙	125×108
135 池田 満寿夫	私の処女	1958(昭和33)	銅版・アクアチント・エッ칭ング・紙	135×103
136 池田 満寿夫	女・動物たち	1960(昭和35)	ドライポイント・アクアチント・紙	23.5×18
137 マティス, アンリ	ジャズ	1947(昭和22)	ステンシル・紙	42×65.4
138 ヘップワース, バーバラ	12月の形	1970(昭和45)	スクリーンプリント・紙	78×50
139 ヘップワース, バーバラ	オーキッド	1970(昭和45)	スクリーンプリント・紙	50×78
140 ヘップワース, バーバラ	ランガティーラ I	1970(昭和45)	スクリーンプリント・紙	78×50
141 オノサト トシノブ	CIRCLE 64-G	1964(昭和39)	石版・紙	24×24
142 オノサト トシノブ	シルク 18	1968(昭和43)	シルクスクリーン・紙	40×40
143 コールフィールド, パトリック	浴室の鏡	1968(昭和43)	シルクスクリーン・紙	71.1×93.3
144 長岡 國人	Homage to 6 Japanese Noble prize winners 3	1986(昭和61)	銅版・紙	27.5×79
145 萩原 英雄	白の幻想(1)	1962(昭和37)	木版・紙	86×60
146 萩原 英雄	石の花(赤)	1960(昭和35)	木版・紙	87×58

展覧会事業 常設展

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
147 小野忠重	パリの屋根	1964(昭和39)	多色木版・紙	5×45
148 川口軌外	牛	1961(昭和36)	リトグラフ・紙	30.3×45.5
149 川口軌外	作品	1957(昭和32)	リトグラフ・紙	49.6×36.7
150 岡本太郎	作品	1955(昭和30)	リトグラフ・紙	24.6×35.1
151 岡本太郎	作品	1979(昭和48)	銅版・紙	29.4×36.4
152 岡本太郎	作品	1979(昭和48)	銅版・紙	29.4×36.4
153 デュシャン,マルセル	横顔の自画像	1958(昭和33)	紙・コラージュ	21.3×17.3



2000年度常設展一覧

1.美術館へ行こう1
会期:2000年4月25日(火)～7月16日(日)
休館日:月曜日
主催:和歌山県立近代美術館
会場:1階展示室AB他館内
内容:当館の所蔵作品および受託作品の中から主なものを選び、1.和歌山ゆかりの作家と近代日本の美術、2.戦後の美術、3.新収蔵作品より、4.ピカソによせて、5.田中恭吉によせて、の5部で構成した。
1、2において近現代美術の歩みを広く紹介し、3では平成11年度に寄贈を受けた作品の中から、白木ゆり及び建島覚造の作品を紹介、4ではピカソを中心に、ピカソに思いをよせて作られた、ホックニーおよび岡本信治郎の作品を紹介、5では特別展「田中恭吉展」に関連して、ムンク、恩地孝四郎、藤森静雄ほか国外・国内の同時代作家による版画作品を紹介した。

印刷物:出品目録(A4判)
担当学芸員:植野比佐見



2.美術館へ行こう2
会期:2000年7月25日(火)～10月15日(日)
休館日:月曜日
主催:和歌山県立近代美術館
会場:1階展示室AB他館内
内容:当館の所蔵作品および受託作品の中から主なものを選び、1.近代の美術と和歌山ゆかりの作家たち、2.現代の美術、3.本の美術、4.東欧の版画、5.わたしたちは風景をどうみてきたか、の5部で構成した。
1、2において近現代美術の歩みを広く紹介し、3、4では特別展「東欧絵本の世界展」に関連して和歌山版画ビエンナーレ展に入賞した東欧作家の版画作品と、50年代以降の挿絵本やアーティスト・ブック、本をモチーフにしたオブジェを紹介、5では特別展「スリラー展」に関連し、風景をとらえた様々な作品を紹介した。

印刷物:出品目録(A4判)
担当学芸員:植野比佐見



3.美術館へ行こう3
会期:2000年10月24日(火)～2000年1月21日(日)
休館日:月曜日
主催:和歌山県立近代美術館
会場:1階展示室AB他館内
内容:当館の所蔵作品および受託作品の中から主なものを選び、1.近代の美術と和歌山ゆかりの作家たち、2.現代の美術、3.1920年代の美術、4.近代日本の版画、の4部で構成した。
1、2において近現代美術の歩みを広く紹介し、3、4では開催中の企画展「日本の近代版画4」に関連し、1920年代の様々な作品と石井柏亭・石井鶴三・織田一磨の版画を紹介した。

印刷物:出品目録(A4判)
担当学芸員:植野比佐見



4.美術館へ行こう4
会期:2001年2月20日(火)～5月6日(日)
休館日:月曜日
主催:和歌山県立近代美術館
会場:1階展示室AB他館内
内容:当館の所蔵作品および受託作品の中から主なものを選び、1.佐伯祐三の世界、2.わかやまの美術、3.関西の戦後美術、4.現代の美術、5.追悼 浜口陽三、6.新収蔵作品紹介、の6部で構成。
1～4において近現代美術の歩みを広く紹介し、5では昨年12月25日に亡くなった版画家・浜口陽三の作品を展示して追悼のためのコーナーとした。また6では昨年度に一括寄贈を受けた村井正誠作品の中から主なものを紹介した。

印刷物:出品目録(A4判)
担当学芸員:植野比佐見

観覧料:一般310(250)円／高大生210(160)円／小中生100(80)円
()内は20名以上の団体料金／高齢者(65才以上)および障害者は無料



作 者	作品 名	制作 年	技 法・材 質	寸法 (cm)	備考／所蔵
美術館へ行こう！					
2000/4/25-7/16					
和歌山ゆかりの作家と近代日本の美術					
1 神中糸子	海岸風景	1888-1892 (明治21-25)	油彩・キャンバス	38.0×80.4	
2 神中糸子	牡丹	1915-25 (大正4-14)	油彩・キャンバス	50.4×61	
3 鹿子木孟郎	パイプを持つ男	1906 (明治39)	油彩・キャンバス	79.5×64.0	
4 岸田劉生	黒き帽子の自画像	1914 (大正3)	油彩・板	51.0×39.0	受託作品
5 国枝金三	島の四月	1917 (大正6)	油彩・キャンバス	65.3×80.4	
6 保田龍門	母の像	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	73.2×61.3	
7 保田龍門	父の像	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	73.2×61.3	
8 保田龍門	少女	1925 (大正14)	ブロンズ	184.0×73.0×51.0	
9 保田龍門	アンドレの首	1922 (大正11)	ブロンズ	h.19.0	
10 中村不折	白頭翁	1907 (明治40)	油彩・キャンバス	200.0×136.6	受託作品
11 山下新太郎	臥婦	1910年代	油彩・キャンバス	80.0×141.0	受託作品
12 佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	91.0×50.3	受託作品
13 佐伯祐三	モラン風景	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	38.1×45.0	
14 佐伯祐三	オワーズ河周辺風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	45.5×53.0	
15 佐伯祐三	広告のある門	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0	
16 佐伯祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	60.5×73.3	
17 佐伯祐三	下落合風景	1926 (昭和元)頃	油彩・キャンバス	50.0×60.5	
18 川口軌外	少女と貝殻	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	167.0×267.0	
19 川口軌外	地維	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	154.6×193.1	
20 富岡鉄斎	漁夫倨傲図	1920 (大正9)	墨・淡彩・紙	133.2×31.8	
21 下村觀山	寿老下図	1920 (大正9)	墨・紙	116.8×49.6	
22 速水御舟	竹生図	1928 (昭和3)	顔料・絹	124.8×41.2	
23 日高昌克	草	1923 (大正12)	顔料・絹	39.3×44.8	
24 日高昌克	初夏峰巒図	1953 (昭和28)	墨・顔料	51.6×31.1	
25 大亦觀風	長谷寺	1947 (昭和22)	墨・顔料	132.0×45.0	
26 山口八九子	風景	1917 (大正6)頃	墨・顔料・紙	151×139	
27 川端龍子	白浜・円月島	1949 (昭和24)	墨・顔料・紙	47×69	
28 野長瀬晩花	桜の頃	制作年不明	顔料・絹	114×32	
29 吹田草牧	南国之初夏	1919 (大正8)頃	顔料・絹	127×42.1	
30 稗田一穂	初夏の庭	1936 (昭和11)	顔料・絹	103.0×169	
31 杉田勇次郎	麓庵	1927 (昭和2)	顔料・絹	170.7×195.2	
32 建畠大夢	子供	1912 (明治45)	ブロンズ	91.5×37.5×20.0	
33 建畠大夢	感に打たれた女	1932 (昭和7)	ブロンズ	161.0×41.5×49.5	
34 建畠大夢	夢	1939 (昭和14)	ブロンズ	168.5×45.5×40.0	
35 萬鐵五郎	湘南風景	1922 (大正11)頃	油彩・キャンバス	33.3×46.0	
36 稲伊之助	ブザンソン風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	50.1×60.8	
37 須田国太郎	風景	1950 (昭和25)	油彩・キャンバス	49.8×60.5	
38 杉本、ヘンリー	寺院のみえるビーエー村	1940 (昭和15)	油彩・キャンバス	79.0×99.0	
39 国吉康雄	牧舎	1920 (大正9)頃	油彩・キャンバス	60.0×50.0	
40 村井正誠	URBAIN No.1	1936 (昭和11)	油彩・キャンバス	111.8×193.7	
41 石垣栄太郎	自画像	1917 (大正6)	油彩・キャンバス	26.3×32.3	
42 石垣栄太郎	キューバ島の反乱	1933 (昭和8)	油彩・キャンバス	181.0×140.0	
43 石垣栄太郎	ボーナス・マーチ	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	144.5×106	
44 高井貞二	エミグラン트の街	1940 (昭和15)	油彩・キャンバス	129.3×159.2	
45 高井貞二	松花江の船出	1941 (昭和16)	油彩・キャンバス	130.5×161.5	
46 松本竣介	三人	1943 (昭和18)	油彩・キャンバス	162.2×112.5	受託作品
47 木下義謙	カーニュ風景	1929 (昭和4)	油彩・キャンバス	60.5×72.5	

作 者	作品 名	制作 年	技 法・材 質	寸法 (cm)	備考／所蔵
48 木下孝則	赤衣の女	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	71.5×51	
49 木下雅子	肘つく女	1929 (昭和4)	油彩・キャンバス	72.7×60.6	
50 米良道博	魚のある静物	1933 (昭和8)	油彩・キャンバス	91×73	
51 原勝四郎	画工像	1932 (昭和7)	油彩・ボール紙	64.8×52.2	
52 古賀春江	海水浴	1923 (大正12)	油彩・キャンバス	91.3×116.8	
戦後の美術					
53 難波田龍起	緑の空間	1960 (昭和35)	油彩・キャンバス	90.9×116.7	
54 津高和一	キム キム	1957 (昭和32)	油彩・キャンバス	91.0×116.7	
55 柳原義達	道標・鶴	1978 (昭和53)	ブロンズ	56.0×66.0×32.0	
56 疊嘆	悲劇よりもより悲痛なるものの静寂	1953 (昭和28)	油彩・ガッシュ・紙	89.4×90.1	
57 池田満寿夫	骨を持つ人 (C)	1955 (昭和30)	油彩・キャンバス	72.7×53.0	
58 吉原英雄	たわむれ	1956 (昭和31)	油彩・合板	130×91	
59 加藤正	空ろなる真昼 (王国)	1951 (昭和26)	油彩・キャンバス	90.8×90.7	
60 泉茂	しゃも	1957 (昭和32)	油彩・キャンバス	48.5×65.2	
61 亀井玄兵衛	加茂の娘	1948 (昭和23)	顔料・紙	228.0×156.0	
62 亀井玄兵衛	滝壺	1957 (昭和32)	顔料・寒冷紗	220.0×97.0	
63 稗田一穂	寂洸	1966 (昭和41)	顔料・紙	242.4×142.4	
64 菅井汲	夜の風景	1955 (昭和30)	油彩・キャンバス	77.5×195	
65 白髪一雄	地察星 青眼虎	1961 (昭和36)	油彩・キャンバス	194.0×130.0	
66 杉全直	✓と題して	1961 (昭和36)	油彩・キャンバス	160.5×192.5	
67 野村耕	コレクションA	1986 (昭和61)	顔料・板・紙型	163×132	
68 豊福知徳	円柱 I	1965 (昭和40)	木	296.0×49.0×49.0	
69 熊倉順吉	作品	1956 (昭和31)	陶	57.5×56×51	
70 山田光	作品	1956 (昭和31)	陶	20.2×35.0×22.3	
71 三島喜美代	パッケージ	1975 (昭和50)	陶	50×22×17	
72 川島慶樹	Yellow Vacation II	1986 (昭和61)	木・鉄・真鍮・石・アクリル	255×250×44	
73 ローゼンケイスト,	スペース・ダスト	1989 (平成元)	リトグラフ・コラージュ・紙	168.9×267.3	
	ジェームズ				
74 ウォーホル, アンディ	キャンベル・スープ II	1969 (昭和44)	シルクスクリーン・紙	10点各88.9×58.4	
84 クルーガー, バーバラ	無題 (私を覚えていて)	1988 (昭和63)	ビニール・シルクスクリーン	378.5×268	
85 シーガル, ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988 (昭和63)	石膏・木・アクリル・プラスティック・合板	254.0×213.4×76.2	
86 元永定正	作品	1964 (昭和39)	アクリル・小石・キャンバス・板	273.0×182.0	
87 ロスコ, マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957 (昭和32)	油彩・キャンバス	176.5×136.0	
88 ネヴェルソン, ルイーズ	北の星	1977-82 (昭和52-57)	木・黒彩色	278.0×213.0	
89 ノグチ, イサム	空虚	1971-79 (昭和46-54)	ブロンズ	117.0×100.0×35.0	
新収蔵作品より					
90 白木ゆり	Sonic (A)	1998 (平成10)	銅版・紙	107×147	
91 白木ゆり	Sonic (C)	1998 (平成10)	銅版・紙	107×147	
92 白木ゆり	Sound-10	1999 (平成11)	銅版・紙	174×117	
93 白木ゆり	Sound-11	1999 (平成11)	銅版・紙	147×107	
94 建畠覚造	断層	1982 (昭和57)	木	81×177×30	
95 建畠覚造	WAVING FIGURE 32 大	1986 (昭和61)	木・ウレタン塗装	198×50×50	
96 建畠覚造	WAVING LADDER 10 B	1993 (平成5)	木・FRP・ウレタン塗装	184×50.8×60	
97 建畠覚造	BALLOON 4 (LANDSCAPE)	1996 (平成8)	木・FRP・ウレタン塗装	50×82×47	
98 建畠覚造	PILED CUP 2 大	1996 (平成8)	木・FRP・鉛被覆	146.5×41×41	
ピカソによせて					
99 ピカソ, パブロ	泣く女	1937 (昭和12)	エッチング・アクリント・ドライポイント・紙	69.2×49.5	
100-119 ホックニー, デヴィッド	ブルー・ギター	1976-77 (昭和51-52)	エッチング・紙	52.0×46.0	

作 者	作品 名	制 作 年	技 法・材 質	寸 法 (cm)	備 考 / 所 �藏
	1 ブルー・ギター				
	2 年老いたギター弾き				
	3 しらべ				
	4 注意深い足取りで				
	5 フランス・アメリカ間の手紙				
	6 パレード				
	7 不協和音ばかり				
	8 青いギターが鳴る				
	9 光と闇のなかに				
	10 静物と人物				
	11 四月につくられた				
	12 ぼくたち自身の絵				
	13 詩人				
	14 エッティング				
	15 がつん、ごつんと打ち据えて、本來の姿に帰すのだ				
	16 ものはわたしが奏てるままに				
	17 ブルーギターにくぎづけ				
	18 静物もうごく				
	19 セレナーデ				
	20 このピカソはいったいなに?				
120 ホックニー・ デヴィッド	グレゴリーのイメージ	1984-85 (昭和59-60)	リトグラフ・コラージュ・紙	221.0×106.7	
121 岡本信治郎	ミノトールの死	1975 (昭和50)	シルクスクリーン・紙	47×38	
122 岡本信治郎	ミノトールの死	1975 (昭和50)	シルクスクリーン・紙	47×38	
田中恭吉によせて					
123 ムンク、エドヴァルト	病める子	1896 (明治29)	リトグラフ・紙	42.2×55.8	
124 ルドン、オディロン	光の横顔	1886 (明治19)	リトグラフ・紙	34×24.2	
125 香山小鳥	風景	1911 (明治44)	油彩・板	20.2×14.8	展示4/25-6/4
126 香山小鳥	[風景]	1911 (明治44)	油彩・板	22.7×14.6	展示4/25-6/4
127 香山小鳥	花瓶と花 (年賀状)	1913 (大正2)	木版・紙	14.2×9	
128 香山小鳥	EX-LIBRIS	制作年不明	木版・紙	6.1×4.7	
129 香山小鳥	EX-LIBRIS	制作年不明	木版・紙	5.8×4.6	
130 香山小鳥	習作	1913 (大正2)	木版・紙	15×11.8	
131 香山小鳥	木立	1913 (大正2)	木版・紙	14.8×11.8	
132 香山小鳥	みつめる	1913 (大正2) 増	木版・紙	18.0×11.7	
133 香山小鳥	[失題]	1913 (大正2)	木版・紙	14.9×11.8	
134 香山小鳥	女	1912 (大正元) 増	木版・紙	8.2×11.5	
135 藤森静雄	花	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	31.7×22.8	
136 藤森静雄	心のながれ	1914 (大正3)	木版・紙	17.7×12.2	
137 藤森静雄	太陽の病める日	1914 (大正3)	木版・紙	17.8×10	
138 藤森静雄	灯のまえ	1914 (大正3)	木版・紙	23.7×15.8	展示4/25-6/4
139 藤森静雄	夜のピアノ	1914 (大正3)	木版・紙	14.8×15	展示6/6-7/16
140 藤森静雄	わがかげ	1914 (大正3)	木版・紙	13.2×13.5	
141 藤森静雄	かげ	1914 (大正3)	木版・紙	24.6×16	展示4/25-6/4
142 藤森静雄	自然と人生	1914 (大正3)	木版・紙	20.8×11.8	展示6/6-7/16
143 藤森静雄	丘	1925 (大正14)	木版・紙	16.5×21.2	展示4/25-6/4
144 藤森静雄	路傍の子猫	1929 (昭和4)	木版・紙	20.2×26.5	展示6/6-7/16
145 藤森静雄	大東京十二景のうち 5月 夜の銀座	1933 (昭和8)	木版・紙	31.4×24.6	展示4/25-6/4
146 藤森静雄	大東京十二景のうち 7月 花火の両国	1933 (昭和8)	木版・紙	31.7×24.1	展示6/6-7/16
147 恩地孝四郎	海の女	1912 (大正元)	油彩・キャンバス	24.3×33.4	

作 者	作品 名	制 作 年	技 法・材 質	寸 法 (cm)	備 考 / 所 藏
148 恩地孝四郎	死によりてあげらるる生	1915 (大正4)	木版・紙	12.3×10.7	展示4/25-6/4
149 恩地孝四郎	キリストとマリア	1914 (大正3)	木版・紙	24.0×17.5	展示6/6-7/16
150 恩地孝四郎	抒情VIII (われいかる)	1914 (大正3)	木版・紙	19.4×13.6	
151 恩地孝四郎	抒情IX (のぞみすてず)	1914 (大正3)	木版・紙	19.6×13.4	
152 恩地孝四郎	抒情 太陽額に照る	1915 (大正4)	木版・紙	14.3×12.5	
153 恩地孝四郎	うかむ種子	1914 (大正3)	木版・紙	19.2×12.0	展示4/25-6/4
154 恩地孝四郎	失題	1914 (大正3)	木版・紙	23.6×16.6	展示6/6-7/16
155 恩地孝四郎	ポエムNo.22 葉っぱと雲	1953 (昭和28)	マルチブロック・紙	45.2×35.8	展示4/25-6/4
156 恩地孝四郎	ポエムNo.7 五月の風景	1948 (昭和23)	木版・紙	35.5×45.3	展示4/25-6/4
157 恩地孝四郎	フォルムNo.14 グロテスク (II)	1952 (昭和27)	マルチブロック・紙	45.5×35.0	展示6/6-7/16
158 恩地孝四郎	ポエム 白い花	1954 (昭和29)	石版・紙	44×31	展示6/6-7/16
館内外の展示作品					
159 濱谷明夫	翔	1998 (平成10)	レーヨン糸	2点組190×360×160	受託作品
160 フォス, ヤン	位置No.6	1991 (平成3)	キャンバスによるコラージュ・油彩	134.4×90.1	
161 山本正道	遺跡の見える風景	1976 (昭和51)	ブロンズ	25.0×96.0×40.0	
162 ステラ, フランク	ラッカ III	1968 (昭和43)	アクリル・キャンバス	250.0×360.0	
163 ノグチ, イサム	黒いシルエット	1958 (昭和33)	アルミニウム	244.0×61.0×46.0	
164 カロ, アンソニー	ライン川流域	1986-87 (昭和61-62)	ブロンズ・真鍮	101.5×91.5×37.0	
165 小河朋司	COLOR TINT -RAINBOW-	1994 (平成6)	木・アクリル絵具・ミックスホワイト	240×30×23.5	
166 グレコ, エミリオ	病人を看護する	1963 (昭和38)	ブロンズ	154.5×186.2×12.5	
167 金子潤	DANGO	1985 (昭和60)	陶	h.67.5	
168 金子潤	Tall DANGO	1986 (昭和61)	陶	177.5×69.0×55.0	
169 山口牧生	かたむくかたちA	1984 (昭和59)	黒御影石・ベンガラ	180.0×76.0×51.0	
170 井上雅之	T-9216	1992 (平成4)	陶	216.0×246.0×179.0	
171 建島覚造	MANJI	1982 (昭和57)	ステンレススチール	270.0×170.0×75	
172 建島覚造	DISK 4	1977 (昭和52)	アルミニウム・真鍮にクロムメッキ	54.5×155×100	
173 保田春彦	聚落を囲う壁 II	1994-5 (平成6-7)	鉄	60.0×127.5×451.2	
174 保田春彦	球を覆う幕舎	1994 (平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305.0	
175 スネルソン, ケネス	着地	1969 (昭和44)	ステンレススチール・ワイヤー	250.0×360.0×955.0	

作者	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考／所蔵
美術館へ行こう2 2000/7/25-10/15					
近代の美術と和歌山ゆかりの作家たち					
1 ミレー、ジャン=フランソワ 仕事に出かける人					
1863(文久3)	エッチング、インク・紙	38.5×31	受託作品、 展示期間7/25-8/16		
2 ピカソ、パブロ 貧しき食事	1904(明治37)	エッチング・紙	46.5×37.7		
3 保田龍門 少女	1925(大正14)	ブロンズ	184.0×73.0×51.0		
4 鹿子木孟郎 パイプを持つ男	1906(明治39)	油彩・キャンバス	79.5×64.0		
5 岸田劉生 黒き帽子の自画像	1914(大正3)	油彩・板	51.0×39.0	受託作品	
6 保田龍門 村の娘	1916(大正5)	油彩・キャンバス	82.4×66.9		
7 山下新太郎 臥婦	1910年代	油彩・キャンバス	80.0×141.0	受託作品	
8 中村不折 白頭翁	1907(明治40)	油彩・キャンバス	200.0×137.0	受託作品	
9 佐伯祐三 帽子をかぶる自画像	1922(大正11)頃	油彩・キャンバス	51.0×39.0		
10 佐伯祐三 カフェ・レストラン	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	91.0×50.3	受託作品	
11 佐伯祐三 広告のある門	1925(大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0		
12 佐伯祐三 リュ・デュ・シャトーの歩道	1925(大正14)	油彩・キャンバス	60.5×73.3		
13 佐伯祐三 下落合風景	1926(昭和元)頃	油彩・キャンバス	50.0×60.5		
14 木下孝則 赤衣の女	1934(昭和9)	油彩・キャンバス	71.5×51.0		
15 木下孝則 女優の像	1926(大正15/昭和元)	油彩・キャンバス	91.0×73.0		
16 米良道博 静物	1930(昭和5)	油彩・キャンバス	91.6×116.5		
17 原勝四郎 道化	1941(昭和16)	油彩・ボール紙	89.9×72.8		
18 川口軌外 夏の海	1940(昭和15)	油彩・キャンバス	166.0×266.0		
19 川口軌外 少女と子供	1937(昭和12)	油彩・キャンバス	116.5×91.0		
20 川口軌外 ひまわり	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	72.9×91.0		
21 建畠大夢 お湯のつかれ	1913(大正2)	ブロンズ	h.64.5		
22 建畠大夢 夢	1939(昭和14)	ブロンズ	h.168		
23 日高昌克 夏山雨後図	1957(昭和32)	墨・顔料・紙	40.5×45.5		
24 村上華岳 仲秋月明之図	1937(昭和12)	顔料・紙	33.4×63.7	受託作品	
25 下村觀山 魔障図(試作)	1910(明治43)	墨・絹	64.0×164.0		
26 湯川三舟 伝有田川之図	制作年不詳	墨・紙	72.3×376.0	受託作品	
27 川端龍子 狩人の幻想	1948(昭和23)	顔料・紙	240.9×721.8		
28 石垣栄太郎 ボーナス・マーチ	1932(昭和7)	油彩・キャンバス	144.5×106		
29 国吉康雄 牧舎	1920(大正9)頃	油彩・キャンバス	60×50		
30 杉本、ヘンリー カーメルハイルンド海辺	1937(昭和12)	油彩・キャンバス	80.5×100.0		
31 杉本、ヘンリー モレー洗濯場	1964(昭和39)	油彩・キャンバス	90×71		
32 村井正誠 URBAIN No.1	1936(昭和11)	油彩・キャンバス	111.8×193.7		
33 村井正誠 ゴルフジュアンの朝	1934(昭和9)	油彩・キャンバス	145.6×112.3		
34 高井貞二 地図	1934(昭和9)	油彩・キャンバス	131×162		
35 松本竣介 三人	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	162.2×112.5	受託作品	
36 古賀春江 海水浴	1923(大正12)	油彩・キャンバス	91.3×116.8		
現代の美術					
37 玉置正敏 汗	1980(昭和55)	油彩・キャンバス	182×227		
38 宇佐美圭司 延慶大学壁画エスキース	1982(昭和57)	水彩・紙	82.5×237		
「やがてすべてが一つの円のなかに」 のための1/9 カルトン 2					
39 建畠覚造 SPIRAL-3	1988(昭和63)	合板・ウレタンコーティング	70×96×34		
40 菅井汲 Soleil Vert	1968(昭和43)	油彩・キャンバス	245×330		
41 下村良之介 鳥のはこら	1965(昭和40)	紙粘土・紙・顔料	182.0×169.5		
42 稲田一穂 羽化	1959(昭和34)	顔料・紙	155.0×112.4		

作者	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考／所蔵
43 亀井玄兵衛 みのり					
1961(昭和36)	顔料・紙	165.0×122.0			
44 野長瀬晩花 花					
1950(昭和25)頃	顔料・紙	96×34.2			
45 野長瀬晩花 夢ばかりみている男					
1950(昭和25)	顔料・紙	48×36.5			
46 稲田一穂 夏去る					
1980(昭和55)	顔料・紙	193.5×166.5			
47 稲田一穂 帰り路					
1981(昭和56)	顔料・紙	193.5×166.5			
48 川島慶樹 Yellow Vacation II					
1986(昭和61)	木・鉄・真鍮・石・アクリル	255.0×250.0×44.0			
49 福岡道雄 アップル					
1972(昭和47)	黒色強化ポリエチレン・木	230.0×114.0×95.0	受託作品		
50 小清水漸 花・赤い					
1986(昭和61)	木・水銀朱・水・白大理石	75.0×240.0×240.0			
51 バスキア、 ジャン・ミッシェル バスキア、無題					
1983(昭和58)	シルクスクリーン・キャンバス	146×192			
52 ウエッセルマン、トム シースケープ#8					
1966(昭和41)	アクリル・キャンバス	173.5×106.5			
53 上田薰 スpoonのジャムB					
1975(昭和50)	油彩・キャンバス	181.8×227.3			
54 クルーガー、バーバラ 無題(私を覚えていて)					
1988(昭和63)	ビニール・シルクスクリーン	378.5×268			
55 シーガル、ジョージ 煉瓦の壁ぞいに歩く男					
1988(昭和63)	石膏・木・アクリル・プラスティック・合板	254.0×213.4×76.2			
56 白髪一雄 平治元年十二月二十六日					
1966(昭和41)	油彩・キャンバス	272.0×363.0			
57 ネヴェルソン、ルイーズ 北の星					
1977-82(昭和52-57)	木・黒彩色	278.0×213.0			
58 ロスコ、マーク 赤の上の黄褐色と黒					
1957(昭和32)	油彩・キャンバス	176.5×136.0			
59 ノグチ、イサム 空虚					
1971-79(昭和46-54)	ブロンズ	117.0×100.0×35.0			
本の美術					
60 ミロ、ジョアン あらゆる試練に耐えて					
1958(昭和33)	木版・紙	33.5×26			
61-64 ホックニー、デヴィッド 「野だらし(ラブンツエル)」より 【野だらし(ラブンツエル)】美しく成長したラブンツエル					
1969(昭和44)	エッチング・アクアチント・紙	46×32			
【野だらし(ラブンツエル)】ラブンツエルが閉じ込められたひとつしか窓のない塔					
【あめふらし】お城の塔の王女さま					
【あめふらし】魚の中にかくれた若者					
65 ダイン、ジム ドリアン・グレイの肖像					
1968(昭和43)	リトグラフ・エッチング・紙	44.0×31.0			
66 ダイン、ジム ピカビア I					
1971(昭和46)	リトグラフ・紙・コラージュ	138×93			
67 ダイン、ジム ピカビア III					
1971(昭和46)	リトグラフ・紙・コラージュ	138×93			
68 若林奮 ミズキの一本枝					
1986(昭和61)	鉄・紙	28×22.5			
69 若林奮 LIBRE OBJET V					
1971(昭和46)	鉄・紙	10.5×31×35			
70 荒木高子 頭廻の聖書					
1983(昭和58)	磁土	15×20×23			
71 加納光於 銅版画集《1959》					
1959(昭和34)	銅版・紙	13.7×28.2			
72 加納光於/大岡信 アララットの船あるいは空の巣					

作 者	作品 名	制作 年	技 法・材 質	寸法 (cm)	備考／所蔵
87 ガリック, シュテファン	RECORD -VIII- A	1986 (昭和61)	木版・紙	67×56	
88 スノッホ, マクシミリアン	VIEW No.6	1992 (平成4)	リノカット・紙	61.3×47.2	
89 スノッホ, マクシミリアン	VIEW No.1	1983 (昭和58)	リノカット・紙	54.7×49.5	
わたしたちは風景をどうみてきたか					
90 デューラー, アルブレヒト	ネメージス (運命の女神)	1501-02頃	銅版・紙	33.5×23	受託作品、 展示期間7/25-8/16
91 神中糸子	風景 (模写)	1878-80 (明治11-13)	鉛筆・紙	15.5×23.4	
95 神中糸子	飯田町風景	1879 (明治12)	鉛筆・紙	18.6×23.9	
93 神中糸子	スケッチ (第一回箱根塔之沢温泉)	1879 (明治12)	墨・紙	18.6×23.9	
94 神中糸子	スケッチ (箱根塔の沢第二回山下林子糸子兩人觀月の事)	1879 (明治12)	墨・紙	18.6×23.9	
95 神中糸子	スケッチ (糸子林子兩人箱根山にて修業の道)	1879 (明治12)	墨・紙	18.6×23.9	
96 神中糸子	妙義山風景	1918 (大正7)	水彩・紙	19.3×32.2	
97 保田龍門	風景	1915 (大正5)	インク・紙	33.1×23.4	
98 保田龍門	風景	1915 (大正5)	インク・紙	32.9×19.5	
99 ロート, アンドレ	風景	制作年不明	水彩・紙	34.5×52	
100 稔伊之助	コルシカ島にて	1921 (大正10)	水彩・紙	33.5×41	
101 中西利雄	六月の真昼	1948 (昭和23)	顔料・紙	36.1×51.6	
102 杉本博司	日本海 北海道 I	1988 (昭和63)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
103 杉本博司	カリブ海 ジャマイカ	1980 (昭和55)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
104 杉本博司	太平洋 オレゴン I	1985 (昭和60)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
105 フルトン, ハミッシュ	ラガジャー	1987 (昭和62)	写真・テキスト	147×119.2	
106 山口八九子	風景	1911 (明治44) 頃	顔料・絹	71.5×147	
107 浜口陽三	隅田川 (大川中洲附近)	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	10.5×9	
108 浜口陽三	隅田川	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	9×10.5	
109 浜口陽三	隅田川	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	8.8×10.5	
110 浜口陽三	隅田川	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	9×10.5	
111 長谷川潔	木と村の小寺院	1959 (昭和34)	エッチング・紙	33.5×24	
112 クレー, パウル	小さな世界	1914 (大正3)	エッチング・紙	14.4×9.6	
113 クレー, パウル	情熱の園	1913 (大正2)	エッチング・紙	9.7×14.6	
114 長谷川潔	ヴォルクスの村	1927 (昭和2)	メゾチント・紙	20.1×28	
115 ロート, アンドレ	ミルマンドの城壁	制作年不詳	油彩・キャンバス	37.9×45	
116 グラマンク, モーリス・ド	風景	制作年不詳	油彩・キャンバス	38.5×46.3	受託作品
117 佐伯祐三	オワーズ河周辺風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	45.5×53.0	
118 稔伊之助	ブザンソン風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	50.1×60.8	
119 保田龍門	宿の窓より (オンフルール風景)	1922 (大正11)	油彩・キャンバス	46×53.8	
120 萬鐵五郎	湘南風景	1922 (大正11) 頃	油彩・キャンバス	33.3×46.0	
121 原勝四郎	小湾	1940 (昭和15)	油彩・ボール紙	58.3×70.5	
122 須田国太郎	風景	1950 (昭和25)	油彩・キャンバス	49.8×60.5	
123 難波田龍起	郊外	1951 (昭和26)	油彩・キャンバス	53×45.5	
124 鳴剛	無題 F	1982 (昭和57)	アクリル・キャンバス	182×227	

展示室外の作品

125 カロ, アンソニー	ライン川流域	1986-87 (昭和61-62)	ブロンズ・真鍮	101.5×91.5×37.0
126 フラナガン, バリー	ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989 (平成元)	ブロンズ	228.6×198.1×228.6
127 グレコ, エミリオ	病人を看護する	1963 (昭和38)	ブロンズ	154.5×186.2×12.5
128 ステラ, フランク	ラッカ III	1968 (昭和43)	アクリル・キャンバス	304.0×760.0
129 小河朋司	COLOR TINT -RAINBOW-	1994 (平成6)	木・アクリル絵具・ミックスホワイト	240×30×23.5
130 土谷武	向かい風 IV	1981 (昭和56)	鉄・木	157.5×82.5×107.0
131 金子潤	Tall DANGO	1986 (昭和61)	陶	177.5×69.0×55.0
132 金子潤	DANGO	1985 (昭和60)	陶	h.67.5

作 者	作品 名	制作 年	技 法・材 質	寸法 (cm)	備考／所蔵
133 濱谷明夫	翔	1998 (平成10)	レーポン糸	2点組190×360×160	受託作品
134 スネルソン, ケネス	着地	1969 (昭和44)	ステンレススチール・ワイヤー	250.0×360.0×955.0	
135 井上雅之	T-9216	1992 (平成4)	陶	216.0×246.0×179.0	
136 建畠覚造	MANJI	1982 (昭和57)	ステンレススチール	270.0×170.0×75.0	
137 建畠覚造	CHIMNEY BOTTLES	1970 (昭和45)	アルミニウム・ステンレス	63×66.3×20.2	
138 ノグチ, イサム	黒いシルエット	1958 (昭和33)	アルミニウム	244.0×61.0×46.0	
139 ノグチ, イサム	雲の山	1983 (昭和58)	酸化処理した鉄	177.2×125.0×71.8	
140 保田春彦	聚落を囲う壁 II	1994-5 (平成6-7)	鉄	60.0×127.5×451.2	
141 保田春彦	球を覆う幕舎	1994 (平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305.0	
142 山口牧生	かたむくかたち A	1984 (昭和59)	黒御影石・ベンガラ	180.0×76.0×51.0	
143 山本正道	遺跡の見える風景	1976 (昭和51)	ブロンズ	25.0×96.0×40.0	

作者	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考/所蔵
美術館へ行こう3 2000/10/24-2001/1/21					
近代の美術と和歌山ゆかりの作家たち					
1 河野秋邨	蘇聯コーカサス紀行	1986(昭和61)	顔料・絹	300.0×1200.0	和歌山県所蔵
2 青山熊治	雪の馬	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	201.2×362.0	受託作品
3 中村不折	白頭翁	1907(明治40)	油彩・キャンバス	200.0×137.0	受託作品
4 建畠大夢	少女胸像	昭和前期	大理石	46.0×36.0×24.5	
5 鹿子木孟郎	パイプを持つ男	1906(明治39)	油彩・キャンバス	79.5×64.0	
6 岸田劉生	黒き帽子の自画像	1914(大正3)	油彩・板	51.0×39.0	受託作品
7 高須光治	自画像	1915(大正4)	油彩・板	46×38	
8 保田龍門	自画像	1915(大正4)	油彩・キャンバス	61×50	
9 川口軌外	少女と貝殻	1934(昭和9)	油彩・キャンバス	167.0×267.0	
10 建畠大夢	夢	1939(昭和14)	ブロンズ	h.168	
11 五姓田芳柳	相川龍藏守胤像	1887(明治20)	顔料・絹	127.0×40.4	
12 五姓田芳柳	相川鍋次郎守正像	1887(明治20)	顔料・絹	127.0×40.4	
13 下村觀山	西行上人望富士山図	1957(昭和32)	墨・顔料・絹	126.5×49.5	受託作品
14 日高昌克	秋山空明図	1917(大正6)	墨・顔料・紙	42.0×45.8	
15 野長瀬晩花	[秋の頃]	制作年不明	墨・顔料・紙	164.8×183.2	
16 川端龍子	[英彦山千本杉 築豊山岳]	1968(昭和43)	顔料・紙	148.5×352	受託作品
17 亀井玄兵衛	白梅	1895(明治28)	リトグラフ他・紙	71.0×120.0	
18 稲田一穂	月昂	1896(明治29)	リトグラフ・紙	162×227	
19 ムンク、エドヴァルト	骸骨の腕のある自画像	1905(明治38)	エッティング他・紙	45.9×31.5	
20 ムンク、エドヴァルト	病める子	1911(明治44)	ドライポイント・紙	42.2×55.8	
21 ピカソ、パブロ	ミノトーロマシー	1943(昭和18)	エッティング・紙	49.8×69.3	
22 ピカソ、パブロ	サルタンバンク	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	28.5×32.5	
23 ブラック、ジョルジュ	コンポジション(静物I)	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	35.0×21.5	
24 高井貞二	北の兵士	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	160.4×127.5	
25 石垣栄太郎	人民戦線の人々	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	160.4×127.5	
26 松本俊介	三人	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	162.2×112.5	受託作品
27 村井正誠	母と子	1952(昭和27)	油彩・キャンバス	162.1×130.2	
28 村井正誠	ならぶ人々	1975(昭和50)	油彩・キャンバス	193×259	
29 植木茂	モードス	1949(昭和24)	木	57.5×27.0×22.0	
現代の美術					
30 北山善夫	鉛でもどうかね	1987(昭和62)	竹・紙・革	71.0×220.0×61.0	
31 小清水漸	浮くかたち	1984(昭和59)	木	72.5×202.5×85.4	
32 福岡道雄	アップル	1972(昭和47)	黒色強化ポリエステル・木	230.0×114.0×95.0	受託作品
33 山口長男	連	1965(昭和40)	油彩・ボード	182×364	
34 大野淑嵩	作品	1961(昭和36)	顔料・麻布・綿布	151×169	
35 星野真吾	喪中の作品A	1965(昭和40)	顔料・紙	182.0×92.0	
36 三上誠	荒地	1960(昭和35)	インク・蠟・顔料・紙	152×121.5	
37 下村良之介	夜の曲	1951(昭和26)	紙・彩色	120×120	
38 岡本信治郎	脱衣のイメージ着衣のイメージ	1963(昭和38)	油彩・キャンバス	162.1×130.3	
39 田中敦子	WORK '91G	1991(平成3)	アクリル・キャンバス	直径200	
40 元永定正	無題	1972(昭和47)	アクリル・キャンバス	130.0×161.0	
41 泉茂	FS2008	1967(昭和42)	油彩・キャンバス	154.0×249.5	受託作品
42 ノグチ、イサム	考える議長	1978(昭和53)	御影石・木	26.7×22.7×26.0	
43 ノグチ、イサム	空虚	1971-79(昭和46-54)	ブロンズ	117.0×100.0×35.0	
44 ロスコ、マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957(昭和32)	油彩・キャンバス	176.5×136.0	
45 ヘップワース、バーバラ	絃を張った円板(太陽)	1969(昭和44)	ブロンズ・紐	50.8×47.0×10.2	

作者	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考/所蔵
1920年代の美術					
46 アルマンド	頭	18-7-90	1990(平成2)	油彩・キャンバス	63.5×84.5
47 クルガー、バーバラ	無題(私を覚えていて)	1988(昭和63)	シルクスクリーン・ビニール	378.5×268.0	
48 シーガル、ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988(昭和63)	石膏	254.0×213.4×76.2	
49 ルフ、トマス	肖像(P.フリース)	1988(昭和63)	Cプリント	210.0×165.0	
50 ルフ、トマス	肖像(G.ベルツ)	1988(昭和63)	Cプリント	210.0×165.0	
51 ルフ、トマス	肖像(J.baumガルトナー)	1989(平成元)	Cプリント	210.0×165.0	
52 ネヴェルスン、ルイーズ	北の星	1977-82(昭和52-57)	木・彩色	278.0×213.0×48.0	
近代日本の版画					
53 川口軌外	ボヘミアン	1928(昭和3)	油彩・キャンバス	116.5×80.3	
54 保田龍門	少女	1925(大正14)	ブロンズ	184.0×73.0×51.0	
55 村井正誠	パンチュール No.2	1929(昭和4)	油彩・キャンバス	100×80.3	
56 川口軌外	車のある風景	1928(昭和3)	油彩・キャンバス	73.4×116.5	
57 保田龍門	K婦人の像	1920(大正9)	油彩・キャンバス	60.5×44.5	
58 保田龍門	読書	1921(大正10)	油彩・キャンバス	65×53	
59 保田龍門	アンドレの首	1922(大正11)	ブロンズ	20×22×19	
60 木下孝則	猫	1926(大正15/昭和元)	油彩・キャンバス	50×58.7	
61 木下孝則	女優の像	1926(大正15/昭和元)	油彩・キャンバス	91.0×73.0	
62 石垣栄太郎	街	1925(大正14)	油彩・キャンバス	123.2×87.5	
63 石垣栄太郎	拳闘	1925(大正14)	油彩・キャンバス	75.2×91.3	
64 国吉康雄	牧舎	1920(大正9)頃	油彩・キャンバス	60×50	
65 国吉康雄	藤椅子の女	1927(昭和2)	リトグラフ・紙	54.2×40	
66 国吉康雄	アクロバット	1928(昭和3)	リトグラフ・紙	29×21.8	
67 佐伯祐三	帽子をかぶる自画像	1922(大正11)頃	油彩・キャンバス	73.0×53.4	
68 佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	91.0×50.3	受託作品
69 佐伯祐三	オペセルヴァトワール附近	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	73.0×92.0	
70 佐伯祐三	広告のある門	1925(大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0	
71 佐伯祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925(大正14)	油彩・キャンバス	60.5×73.3	
72 砕伊之助	ブザンソン風景	1924(大正13)	油彩・キャンバス	50.1×60.8	
73 萬鐵五郎	湘南風景	1922(大正11)頃	油彩・キャンバス	33.3×46.0	受託作品
74 野長瀬晩花	スペインの田舎の子供	1924(大正13)	顔料・寒冷紗	110×136	
75 徳力富吉郎	人形	1927(昭和2)	顔料・絹	39.7×51.2	
76 岡本神草	舞妓団	1920(大正9)頃	顔料・絹	42.0×51.0	
77 杉田勇次郎	蔬菜	1925(大正14)	顔料・絹	45.7×52.7	
78 山口八九子	橋立風景	1921(大正10)	顔料・絹	87.0×117.0	
79 日高昌克	草	1923(大正12)	顔料・絹	39.3×44.8	
80 秦テルヲ	吉原の女	1920(大正9)頃	顔料・寒冷紗	134.5×44.5	
81 伊藤草白	葡萄之図	1925(大正14)	顔料・絹	42.0×51.5	
82 建畠大夢	魔法使いの女	1923(大正12)	ブロンズ	45.0	
石井柏亭					
83	東京十二景		木版・紙		
84	よし町	1910-16(明治43-大正5)	39.4×25.6	展示10/24-12/3	
85	浅草	1910-16(明治43-大正5)	38.8×26.4	展示10/24-12/3	
86	日本ばし	1910-16(明治43-大正5)	38.1×25.4	展示10/24-12/3	
87	下谷	1910-16(明治43-大正5)	39.3×26	展示10/24-12/3	
88	赤坂	1910-16(明治43-大正5)	39.6×26	展示10/24-12/3	
89	新ばし	1915(大正4)頃	39×25.5	展示10/24-12/3	
90	石井鶴三	日本風景版画 第十輯 日本アルプス	木版・紙		
91	三ッ岳附近	1920(大正9)	39.7×23.5	展示12/5-1/21	
92	槍ヶ岳		16.8×23.5	展示12/5-1/21	

作 者	作品 名	制 作 年	技 法・材 質	寸 法 (cm)	備 考 / 所 藏
91	穂高岳			16.9×23.5	展示12/5-1/21
92	白馬岳雪渓			16.9×23.5	展示12/5-1/21
93	田代川上流 東俣谷			16.9×23.5	展示12/5-1/21
織田一磨	東京風景	1916 (大正5)	リトグラフ・紙	40.8×26	展示10/24-12/3
94	一 愛宕山			43.3×18.1	展示10/24-12/3
95	二 十二階			28.7×39.3	展示10/24-12/3
96	三 日本橋			45.5×25.4	展示10/24-12/3
97	四 目白阪下			44.7×29.3	展示10/24-12/3
98	五 小舟町河岸			28×41.6	展示10/24-12/3
99	六 待乳山			28.7×39.6	展示10/24-12/3
100	七 柳橋之雨			39.4×28.8	展示10/24-12/3
101	八 駿河臺			28.3×39	展示10/24-12/3
102	九 和田倉門			39.1×28.5	展示10/24-12/3
103	十 大根河岸			29×43.8	展示12/5-1/21
104	十一 小日向大日堂			29.9×40.5	展示12/5-1/21
105	十二 築地河岸			25.9×43.1	展示12/5-1/21
106	十三 洲崎之景			40×28.6	展示12/5-1/21
107	十四 上野廣小路			27.2×44.4	展示12/5-1/21
108	十五 木場雪景			28.3×44.3	展示12/5-1/21
109	十六 本郷龍岡町			30.5×45.2	展示12/5-1/21
110	十七 芝御靈屋			40.3×27.1	展示12/5-1/21
111	十八 上野之櫻			26×42.7	展示12/5-1/21
112	十九 品川之雨			26.3×43.6	展示12/5-1/21
113	二十 神楽坂				
展示室外の作品					
114	カロ, アンソニー ライン川流域	1986-87 (昭和61-62)	ブロンズ・真鍮	101.5×91.5×37.0	
115	フラナガン, バリー ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989 (平成元)	ブロンズ	228.6×198.1×228.6	
116	グレコ, エミリオ 病人を看護する	1963 (昭和38)	ブロンズ	154.5×186.2×12.5	
117	ノグチ, イサム 黒いシルエット	1958 (昭和33)	アルミニウム	244.0×61.0×46.0	
118	スネルソン, ケネス 着地	1969 (昭和44)	ステンレススチール・ワイヤー	250.0×360.0×955.0	
119	ノグチ, イサム 雲の山	1983 (昭和58)	酸化処理した鉄	177.2×125.0×71.8	
120	ステラ, フランク ラッカ III	1968 (昭和43)	アクリル・キャンバス	304.0×760.0	
121	フォス, ヤン 位置No.6	1991 (平成3)	キャンバスによるコラージュ・油彩	134.4×90.1	
122	井上雅之 T-9216	1992 (平成4)	陶	216.0×246.0×179.0	
123	小河朋司 COLOR TINT -RED AND BLUE-	1996 (平成8)	木、アクリル絵具他	240×25×22	
124	金子潤 Tall DANGO	1986 (昭和61)	陶	177.5×69.0×55.0	
125	金子潤 DANGO	1985 (昭和60)	陶	h.67.5	
126	建畠覚造 MANJI	1982 (昭和57)	ステンレススチール	270.0×170.0×75.0	
127	建畠覚造 SPIRAL-3	1988 (昭和63)	合板・ウレタンコーティング	70×96×34	
128	建畠覚造 CHIMNEY BOTTLES	1970 (昭和45)	アルミニウム・ステンレス	63×66.3×20.2	
129	土谷武 向かい風 IV	1981 (昭和56)	鉄・木	157.5×82.5×107.0	
130	濱谷明夫 翔	1998 (平成10)	レーヨン糸	2点組190×360×160 受託作品	
131	保田春彦 聚落を囲う壁 II	1994-5 (平成6-7)	鉄	60.0×127.5×451.2	
132	保田春彦 球を覆う幕舎	1994 (平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305.0	
133	山口牧生 かたむくかたち A	1984 (昭和59)	黒御影石・ベンガラ	180.0×76.0×51.0	
134	山本正道 遺跡の見える風景	1979 (昭和54)	ブロンズ	22.5×96.5×40.5	

作 者	作品 名	制 作 年	技 法・材 質	寸 法 (cm)	備 考 / 所 藏
	美術館へ行こう4	2001/2/20-5/6			
佐伯祐三	佐伯祐三の世界				
1 佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	91.0×50.3	受託作品
2 佐伯祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	60.5×73.3	
3 佐伯祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	72.5×60.5	
4 佐伯祐三	広告のある門	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0	
5 佐伯祐三	帽子をかぶる自画像	1922 (大正11) 頃	油彩・キャンバス	73.0×53.4	
わかやまの美術					
6 建畠大夢	子供	1917 (大正6)	ブロンズ	91.5×37.5×20.0	
7 建畠大夢	お湯のつかれ	1913 (大正2)	ブロンズ	68.0×40.0×56.0	
8 川端龍子	芭蕉翁	1923 (大正12)	顔料・絹	71.8×84.2	
9 湯川三舟	雪景渓流図	制作年不明	墨・紙	148×156	受託作品
10 日高昌克	叭々鳥図	1959 (昭和34)	墨・顔料・紙	28.0×38.9	
11 大亦觀風	長谷寺	1947 (昭和22)	墨・顔料	13.0×45.0	
12 野長瀬晩花	被布着たる少女	1911 (明治44)	顔料・絹	114.4×135.0	
13 野長瀬晩花	島の女	1916 (大正5)	顔料・絹	145.0×51.5	
14 野長瀬晩花	夕日に帰る漁夫 下絵	1920 (大正9)	墨・顔料・紙	169.0×360.0	
15 稚田一穂	幻想那智	1979 (昭和54)	顔料・紙	212×170	
16 神中糸子	牡丹	1915-25 (大正4-14)	油彩・キャンバス	50.4×61.0	
17 木下義謙	静物	1931 (昭和6)	油彩・キャンバス	73.0×91.0	
18 米良道博	魚のある静物	1933 (昭和8)	油彩・キャンバス	91×73	
19 保田龍門	自画像 [若芽をもつ]	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	61×50	
20 寺中美一	自画像	1916 (大正6)	油彩	46×33	
21 田中恭吉	[バラの刺]	制作年不明	油彩・キャンバス	45.5×33.0	
22 高井貞二	感情の遊離	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	145.9×89.5	
23 原勝四郎	裸婦	1930 (昭和5)	油彩・ボール紙	72.5×60.7	
24 豊伊之助	ブザンソン風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	50.1×60.8	
25 杉本, ヘンリー	クロイスター背景	1964 (昭和39)	油彩・キャンバス	72×60	受託作品
26 林義明	農夫	1915 (大正4) 頃	油彩・キャンバス	53×41	
27 川口軌外	少女と貝殻	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	167.0×267.0	
28 石垣栄太郎	ハーレム裁判所のための壁画画稿	1934 (昭和9)	木炭・紙	217.0×300.0	
29 石垣栄太郎	ハーレム裁判所のための壁画画稿	1934 (昭和9)	木炭・紙	217.0×300.0	
30 吉田政次	我が宇宙 No.1	1965 (昭和40)	木版・紙	213×216	
関西の戦後美術					
31 秋山陽	地核・巡る芽	1988 (昭和63)	陶	70×130×70	
32 林康夫	Focus VI-B	1984 (昭和59)	陶	35.0×38.0×38.0	
33 林康夫	Phase 85-2	1985 (昭和60)	陶	39.0×33.0×35.0	
34 荒木高子	無精卵	1973 (昭和48)	茶陶	37×48×37	
35 荒木高子	無精卵	1975 (昭和50)	陶	47×60×47	
36 三上誠	環 経絡	1967 (昭和42)	顔料・紙	179×121	
37 坪井明日香	唐織追想	1990 (平成2)	陶	63×44×38	
38 野村耕	コレクションA	1986 (昭和61)	顔料・板・紙型	163×132	
現代の美術					
39 ポイル, マーク	黒いふち石の研究	1980-81 (昭和55-56)	彩色・ファイバーグラス	183.0×183.0	
40-48 ステラ, フランク	ブラック・シリーズ	1967 (昭和42)	リトグラフ・紙	各38.1×55.9	
1 クリントン・プラザ					

作者	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考／所蔵
	2 アルンデル・キャッスル				
	3 旗を高く上げて！				
	4 理性と卑しさの結婚				
	5 トマリンソン・コート・パーク				
	6 ゲッティ家靈廟				
	7 働けば自由がある				
	8 クラブ・オニキスーセン・ステップス				
	9 ベツレヘム病院				
49 ノイマン, マックス	無題	1988(昭和63)	ミクストメディア・キャンバス	300.0×200.0	
50 シーガル, ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988(昭和63)	石膏・木・アクリル・プラスティック・合板	254.0×213.4×76.2	
51 シャーマン, シンディ	無題	1983(昭和58)	タイプCプリント	241.5×115.5	
52 シャーマン, シンディ	無題	1983(昭和58)	タイプCプリント	175.5×115.5	
53 シャーマン, シンディ	無題#132	1984(昭和59)	Cプリント	183.5×125.5	
54 玉置正敏	盲人になったユーリッド氏	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	162×260	
55 関根美夫	作品#395-396	1975(昭和50)	油彩・キャンバス	162.1×260.6	
56 草間弥生	命の炎-杜甫にささぐ	1988(昭和63)	アクリル・キャンバス	194.0×390.0	
57 江口週	飛翔のはじまり	1981(昭和56)	木(クス) 203	57×53	
58 江口週	飛翔のはじまり	1981(昭和56)	水彩・鉛筆・紙	41×33	
59 江口週	飛翔のはじまり	1981(昭和56)	水彩・鉛筆・紙	41×33	
60 江口週	飛翔のはじまり	1981(昭和56)	水彩・鉛筆・紙	41×33	
61 杉本博司	ラジオ・シティ・ミュージック・ホール、ニュー・ヨーク	1978(昭和53)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
62 杉本博司	カボット・ストリート・シネマ、マサチューセッツ州	1978(昭和53)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
63 杉本博司	オハイオ・シアター、オハイオ	1980(昭和55)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
64 杉本博司	太平洋 オレゴン I	1985(昭和60)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
65 杉本博司	日本海 北海道 I	1988(昭和63)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
66 杉本博司	カリブ海 ジャマイカ	1980(昭和55)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
67 奥野稔和	92V-0303	1992(平成4)	カラープリント	150×200	
68 奥野稔和	91V-0404Y	1991(平成3)	カラープリント	199×150	
69 野田裕示	WORK-796	1993(平成5)	アクリル・キャンバス	259.1×181.8	
70 ネヴェルスン, ルイーズ	北の星	1977-82(昭和52-57)	木・黒彩色	278.0×213.0	
71 アルマン	黄色のチューブ	1960(昭和35)	絵具チューブ・合成樹脂	44.6×24.8×6.2	
72 戸谷成雄	森	1986(昭和61)	木・アクリル	220.0×490.0×30.0	
73 建畠覚造	ALARM	1972(昭和47)	ポリエチレン・アクリル	211×81×124	
追悼 浜口陽三					
74 浜口陽三	毛糸	1978(昭和53)	メゾチント・紙	62×47.2	
75 浜口陽三	17のさくらんば	1968(昭和43)	カラーメゾチント・紙	24.5×51.5	展示期間2/20-3/25
76 浜口陽三	14のさくらんば	1967(昭和42)	カラーメゾチント・紙	51.1×24.5	展示期間2/20-3/25
77 浜口陽三	くるみ	1978(昭和53)	メゾチント・紙	62×47.225	展示期間2/20-3/25
78 浜口陽三	てんとう虫 15点組	1984(昭和59)	メゾチント・紙	各6×4	展示期間2/20-3/25
79 浜口陽三	赤い鉢と黒いさくらんば	1966(昭和42)	カラーメゾチント・紙	47×62	展示期間3/27-5/6

新収蔵作品紹介

80 村井正誠	強そうな人	1989(平成元)	油彩・カンヴァス	227×181.6	
81 村井正誠	不詳	1978(昭和53)	シルクスクリーン・紙	58.4×49	展示期間2/20-3/25
82 村井正誠	不詳	1978(昭和53)	シルクスクリーン・紙	58×49.3	展示期間2/20-3/25
83 村井正誠	不詳	1980(昭和55)	シルクスクリーン・紙	58.6×49.2	展示期間2/20-3/25
84 村井正誠	不詳	1978(昭和53)	リトグラフ・紙	51×45	展示期間2/20-3/25
85 村井正誠	不詳	1974(昭和49)	シルクスクリーン・紙	75.5×56.6	展示期間2/20-3/25

作者	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考／所蔵
86 村井正誠	鳥	1974(昭和49)	シルクスクリーン・紙	59.2×45	展示期間2/20-3/25
87 村井正誠	不詳	1992(平成4)	シルクスクリーン・紙	54.6×50	展示期間2/20-3/25
88 村井正誠	不詳	1980(昭和55)	シルクスクリーン・紙	60.5×45.5	展示期間2/20-3/25
89 村井正誠	不詳	1983(昭和58)	リトグラフ・紙	60.5×53	展示期間2/20-3/25
90 村井正誠	不詳	1980(昭和55)	シルクスクリーン・紙	62.6×45.5	展示期間2/20-3/25
91 村井正誠	不詳	1982(昭和57)	リトグラフ・紙	60.8×47	展示期間2/20-3/25
92 村井正誠	不詳	1974(昭和49)	シルクスクリーン・紙	54×46.2	展示期間2/20-3/25
93 村井正誠	不詳	1982(昭和57)	シルクスクリーン・紙	59×41.3	展示期間2/20-3/25
94 村井正誠	人々	1975(昭和50)	木版・紙	60.5×45	展示期間2/20-3/25
95 村井正誠	不詳	1984(昭和59)	シルクスクリーン・紙	54.2×50.5	展示期間2/20-3/25
96 村井正誠	不詳	1989(平成元)	リトグラフ・紙	65.2×49.8	展示期間2/20-3/25
97 村井正誠	作品1992	1992(平成4)	シルクスクリーン・紙	70.8×53.5	展示期間2/20-3/25
98 村井正誠	不詳	1983(昭和58)	シルクスクリーン・紙	61.2×48	展示期間2/20-3/25
99 村井正誠	不詳	1975(昭和50)	木版・紙	60×45	展示期間2/20-3/25
100 村井正誠	不詳	1966(昭和41)	リトグラフ・紙	60×45.2	展示期間3/27-5/6
101 村井正誠	四角い顔	1966(昭和41)	リトグラフ・紙	60×45	展示期間3/27-5/6
102 村井正誠	不詳	1972(昭和47)	木版・紙	59.8×45	展示期間3/27-5/6
103 村井正誠	夜の人	1964(昭和39)	リトグラフ・紙	61.5×48	展示期間3/27-5/6
104 村井正誠	歩く人	1972(昭和47)	木版・紙	61.3×45.4	展示期間3/27-5/6
105 村井正誠	鳥達	1973(昭和48)	シルクスクリーン・紙	60.4×45.5	展示期間3/27-5/6
106 村井正誠	二人	1970(昭和45)	木版・紙	59.8×43.5	展示期間3/27-5/6
107 村井正誠	不詳	1974(昭和49)	シルクスクリーン・紙	56×52	展示期間3/27-5/6
108 村井正誠	不詳	1963(昭和38)	リトグラフ・紙	61.5×44	展示期間3/27-5/6
109 村井正誠	二本のパーム	1966(昭和41)	リトグラフ・紙	50.5×45.6	展示期間3/27-5/6
110 村井正誠	不詳	1963(昭和38)	リトグラフ・紙	56×41.5	展示期間3/27-5/6
111 村井正誠	舞う	1965(昭和40)	リトグラフ・紙	61.2×44	展示期間3/27-5/6
112 村井正誠	不詳	1982(昭和57)	シルクスクリーン・紙	57.6×46	展示期間3/27-5/6
展示室外の作品					
113 保田春彦	階段のある広場	1973(昭和48)	ステンレス	157×25×113	
114 保田春彦	赤錆の門	1983(昭和58)	鉄	25.0×176.0×25.0	
115 保田春彦	聚落を囲う壁 II	1994-5(平成6-7)	鉄	60.0×127.5×451.2	
116 保田春彦	新作のためのエスキース I	1994(平成6)	ブロンズ・黒花崗岩	10.2×275.5×61.7	
117 保田春彦	球を覆う幕舎	1994(平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305.0	
118 建畠覚造	MANJI	1982(昭和57)	ステンレススチール	270.0×170.0×75.0	
119 井上雅之	T-9216	1992(平成4)	陶	216.0×246.0×179.0	
120 山本正道	モントークー岬にて	1979(昭和54)	ブロンズ	15×164×59	
121 濱谷明夫	翔	1998(平成10)	レーヨン糸	2点組190×360×160 受託作品	
122 山口牧生	かたむくかたち A	1984(昭和59)	黒御影石・ベンガラ	180.0×76.0×51.0	
123 ノグチ, イサム	黒いシルエット	1958(昭和33)	アルミニウム	244.0×61.0×46.0	
124 ノグチ, イサム	雲の山	1983(昭和58)	酸化処理した鉄	177.2×125.0×71.8	
125 グレコ, エミリオ	病人を看護する	1963(昭和38)	ブロンズ	154.5×186.2×12.5	
126 ステラ, フランク	ラッカ III	1968(昭和43)	アクリル・キャンバス	304.0×760.0	
127 スネルソン, ケネス	着地	1969(昭和44)	ステンレススチール・ワイヤー	250.0×360.0×955.0	

普及事業

講演会

- 各展覧会に際してミュージアム・トークなどを開催した。(各展覧会事業の項に記載)

公報活動

- 美術館の概要や展覧会の内容、スケジュール等を理解し、活用してもらうために、要覧、美術館案内、ちらし、カレンダー、機関誌等を発行し、関係諸機関及び来館者等に提供した。
- 特別展ごとに、ポスター、ちらし等を作成し、全国関係諸機関、県下各市町村及び小中高校、大学、教育機関その他に配布した。
- 県内外の新聞社、放送局、出版社等に事業案内の報道、掲載を依頼。また取材等の要請に応じて資料等を提供了。
- 県発行の公報に、事業案内を掲載した。
- その他、隨時公報活動を行なった。

刊行物の発行

展覧会図録、リーフレット、ポスター、ちらし、出品目録
(各展覧会事業の項に記載)



機関誌「NEWS」

4回発行(右頁に記載)
2000年度展覧会カレンダー

A5判8頁4折

学校教育活動への協力

諸学校の教員と連携し、教育過程の中で美術館を活用できるよう方策を講じた。

・学校・団体観賞の受入

内容:施設利用の浸透を図り、団体での来館の際には事前に担当者・教員との打ち合わせを行うなど、特に学校教育と連携した活動を行った。学校教育における鑑賞教育の重視に併せて、教員の研修も行われた。

受入記録:

団体	件数	参加人数
成人(公民館など)	11	308人
教員	3	130名
大学	1	90名
高等学校	6	499名
中学校	9	169名
小学校	9	364人
幼稚園	4	637名
その他(養護学校、絵画教室など)	4	150名
計	47	2,347名

特別な協力を行ったもの:

- 和歌山大学システム工学部デザイン情報学科新入生ガイダンスの受入。
- 中学校美術科副読本(日本文教出版刊)卷頭「和歌山

の美術」欄の編集に協力。

- 第15回 全国高等学校商業デザイン科教育研究会和歌山大会開催の受入。

博物館実習生の受け入れ

大学での博物館学芸員資格取得のために必要な履修科目である博物館実習の実習を受け入れた。

期間

2000年8月22日～8月27日(6日間)

大阪教育大学	2名
大阪芸術大学	3名
金沢美術工芸大学	1名
京都芸術短期大学	1名
京都府立大学	1名
同志社大学	1名
帝塚山学院大学	2名
東海女子大学	1名
東京工芸大学	1名
長岡造形大学	1名
名古屋芸術大学	1名
立命館大学	1名
和歌山大学	1名
計	17名

ボランティア活動の受入

和歌山県生涯学習ボランティアセンターに登録されたグループ「虹」および「プロジェクトM」の会員約15名により、図書資料の整理、過去に作成された文書の電子化などが行われた。

・受入人数: のべ 207人(平成13年3月10日現在)

友の会活動

楽しみながら美術に親しむ会として「和歌山県立近代美術館友の会」を組織し、美術を愛する人々が集い、当館の活動を支援するとともに、美術作品を鑑賞し、語り合う場を設けることに協力した。

2000年度友の会事業報告

1.会員の現状

2001年3月31日現在での会員数は次のとおりであった。

維持会員	6人
一般会員	216人
学生会員	9人
賛助会員	3人
計	234人

2.会員への助成事業

会員が美術館事業に理解を持ち、常に美術作品に親しみを持つことができるよう常設展及び特別展の観覧並びに図録の購入に対し助成を行なった。

(1) 展覧会入場延会員 609人

(2) 図録購入 49冊

3.研修事業

(1) 特別展内覧会の開催

特別展プレビューを開催(4回)し、延100人の会員が観覧した。

(2) 懇親パーティーの開催(参加者42人)

2000年12月17日、イタリアンレストラン三年坂ペレンネにおいて懇親パーティーを行なった。

(3) 版画のプレゼント

会員コレクションの一環として、オリジナル版画を会員へプレゼントした。

(4) 美術鑑賞ツアーの開催(参加者45人)

2000年9月24日、平成12年度美術鑑賞ツアーを企画し、会員45人が参加、京都市立美術館、アサヒビル大山崎美術館を鑑賞した。

(5) ミュージアムコンサートの開催

2001年1月20日、チエロ久保友二氏ピアノ往住雅司氏によるミュージアムコンサート「チエロの音色で名曲を」を開催し、参加者82人を集めて約2時間にわたって拝聴した。

4.館公報紙・その他の情報提供事業

会員に、ミュージアムカレンダー('00展覧会案内)、機関紙「NEWS」(年4回発行)その他企画展チラシなどの情報を配布し、館事業等を案内した。

5.ボランティア活動

毎月第2土曜日午前10時より美術館にて、新聞の切り抜き、発送作業などのボランティアをおこなった。



機関誌「NEWS」

(付記のない執筆者は当館学芸員)

No.25(2000年8月1日発行)

「田中恭吉・詩と絵の交渉について」木股知史(甲南大学文学部教授)講演会より
田中恭吉展を見て 山中嘉一(版画家)

「定規とコンパス?幾何学图形と美術の表現」展をめぐるノート 奥村泰彦

印象派の巨匠 シスレー展 植野比佐見

下村觀山「魔陣図」の〈試作〉について 宮本久宣

蛾の話 浜田拓志

No.26(2000年10月22日発行)

「田中恭吉・詩と絵の交渉について」木股知史(甲南大学文学部教授)講演会より
東欧絵本の世界展 井上芳子

東欧絵本の世界展によせて/美術館のなかの絵本 鐸木道剛(岡山大学助教授)

奥山公園のリス 宮本久宣

タイの現代版画を調査する 奥村泰彦

No.27(2001年2月11日発行)

到達と後退 「日本の近代版画」展より 井上芳子

「ゆめとめざめ—現代版画の軌跡」後記 奥村泰彦

写真の映像と版画 木村秀樹(版画家・京都市芸術大学教授)

タイの現代版画を調査する2 奥村泰彦

蛾の話 浜田拓志

表紙の話 寺口淳治

No.28(2001年3月31日発行)

ヘンリー・エドワード・カーメルハイランド海辺をめぐって 宮本久宣
夢の世界のおくりもの アンデルセン童話・絵本原画展 宮本久宣

うごけば、かわる。

授業と美術館、二つの話題 奥村泰彦

タイの現代版画を調査する3 奥村泰彦

表紙の話 奥村一郎

和歌山のアート・コーナー

第54回県展受賞作品から

会期・部門：平成13年1月5日(金)から1月14日(日)まで 書・工芸
 1月16日(火)から1月28日(日)まで 日本画
 2月11日(日)から2月25日(日)まで 写真・彫塑
 2月27日(火)から3月11日(日)まで 洋画
 休館日：1月9日、22日、2月13日、19日、3月5日
 会場：和歌山県立近代美術館・1階ホール（オープンスペース）
 観覧料：無料
 担当学芸員：浜田拓志
 趣旨：「和歌山のアート・コーナー」は、和歌山県立近代美術館が、県民により親しまれ、また県民の新しい文化創造の核となることを目的として設けられるもので、秋の県展の受賞者、全国公募展や海外公募展で受賞した県内のアーティスト、県内の小・中・高校の創作・鑑賞教育における話題をはじめ、和歌山県内におけるアートの各種の話題をとりあげ、美術館1階のオープンスペースに作品を展示し紹介していくこうとするものである。このコーナーの第一回目は、第54回和歌山県美術展覧会（県展）の特選（知事賞・教委賞・毎日賞・美協賞）および無鑑査特別賞（県議会議長賞）の作品の御紹介でスタートを切った。

部門	賞	氏名（住所）	作品タイトル
書	知事賞	静 一華（高野口町）	過南湖偶成
	教育委員会賞	岸畠 由喜子（和歌山市）	新古今和歌集
	毎日新聞社賞	高垣 紫恵（和歌山市）	徐舫詩
	美術家協会賞	加藤 典子（和歌山市）	かぎりなき
	無鑑査特別賞	大西 光舟（和歌山市）	たれをかも
	知事賞	宮前 万亀子（海南市）	芥子の図二曲屏風
	教育委員会賞	川口 里美（白浜町）	蒼海
	毎日新聞社賞	福田 賢（上富田町）	木立
	美術家協会賞	塩崎 梓（和歌山市）	白泥抜文三角瓶
	無鑑査特別賞	中井 一三（有田市）	稻妻文象嵌扁壺
工芸	知事賞	泉本 公（和歌山市）	瀬峠
	教育委員会賞	藤井 秀子（大阪府）	残砂
	毎日新聞社賞	高橋 佳子（橋本市）	コンゴの女
	美術家協会賞	崎山 誓子（和歌山市）	お母さん
	無鑑査特別賞	宮崎 静治（和歌山市）	湯韻
	知事賞	本郷 芳信（和歌山市）	グッドニュース
	教育委員会賞	蒲原 牧子（御坊市）	ヘルプ（ポリオワクチン投与）
	毎日新聞社賞	田村 治義（かつらぎ町）	サハラの民
	美術家協会賞	本郷 さちよ（和歌山市）	瞳
	無鑑査特別賞	該当なし	
日本画	知事賞	湯川 敦子（湯浅町）	TAIYO
	教育委員会賞	竹中 康（上富田町）	志
	毎日新聞社賞	板原 文絵（広川町）	立つ
	美術家協会賞	山田 裕司（御坊市）	トルソ
	無鑑査特別賞	大木 讓司（南部川村）	MISAKI
	知事賞	野崎 廣（和歌山市）	蒼然I
	教育委員会賞	中北 智恵（和歌山市）	冬日
	毎日新聞社賞	瀧本 征広（和歌山市）	「街」其ノII
	美術家協会賞	峯岸 アキ子（和歌山市）	エンサージョ
	無鑑査特別賞	福田 春男（和歌山市）	秋ぐち
写真	知事賞		
	教育委員会賞		
	毎日新聞社賞		
	美術家協会賞		
	無鑑査特別賞		
	知事賞		
	教育委員会賞		
	毎日新聞社賞		
	美術家協会賞		
	無鑑査特別賞		
彫塑	知事賞		
	教育委員会賞		
	毎日新聞社賞		
	美術家協会賞		
	無鑑査特別賞		
	知事賞		
	教育委員会賞		
	毎日新聞社賞		
	美術家協会賞		
	無鑑査特別賞		
洋画	知事賞		
	教育委員会賞		
	毎日新聞社賞		
	美術家協会賞		
	無鑑査特別賞		
	知事賞		
	教育委員会賞		
	毎日新聞社賞		
	美術家協会賞		
	無鑑査特別賞		

調査・研究・発表活動および対外協力活動

浜田拓志

- 『マックス・エルンスト展図録』
- 「和歌山県立近代美術館と田中恭吉コレクション」『和歌山県立近代美術館ニュース』第24号（2000年春号）
- 「蛾の話」『和歌山県立近代美術館ニュース』第25号（2000年夏号）
- 「蛾の話」『和歌山県立近代美術館ニュース』第27号（2001年冬号）
- 田辺市美術館協議会委員（1998.4～）
- 田辺市美術館作品選定委員会委員（1998.4～）
- 熊野古道なかへち美術館作品選定委員会委員（1998.4～）
- 平成12・13年度文化庁キューラーター中級研修講師（2000年11月8日 国立国際美術館）
- 平成12年度国立国際美術館美術作品購入評価委員会委員

寺口淳治

- 2000年4月30日、ミュージアムトークにて担当の「田中恭吉展」について講演。
- 2001年2月24日、3月20日、ミュージアムトークにて担当の「版画今昔展」について講演。
- 「REINCARNATIONあるいは《絹はれゆく寒氣と悲愁》についての覚書」『田中恭吉展図録』
- 「田中恭吉展」『京都新聞』2000年5月5日、8面
- 「田中恭吉 天折のベールの向こうに」『版画芸術』No.109、pp.118-121。
- 「[田中恭吉・詩と絵の交渉について]木股知史講演会より」『和歌山県立近代美術館ニュース』第25・26号（2000年夏・秋号）

奥村泰彦

- 「川口軌外ーある交友」『和歌山県立近代美術館ニュース』第24号（2000年春号）
- 「RECOMMENDATION」『artscape』2000年5月17日号 <http://www.dnp.co.jp/museum/nmp/artscape/recom/0005/wakayama/okumura.html>
- 2000年6月10日、11日、24日、25日、ミュージアムトークにて担当の「定規とコンパス？」展について講演。
- 「[定規とコンパス？幾何学图形と美術の表現]展をめぐるノート」『和歌山県立近代美術館ニュース』第25号（2000年夏号）
- 「タイの現代版画 歴史と現状探る」『美連協ニュース』2000/05 no.66, p.16.
- 美術館連絡協議会「美術館員海外研修派遣」により、7月15日から8月21日まで、タイで現代版画制作に関する調査。
- 「タイの現代版画を調査する」『和歌山県立近代美術館ニュース』第26号（2000年秋号）
- 「タイの現代版画を調査する2」『和歌山県立近代美術館ニュース』第27号（2001年冬号）
- 「タイの現代版画を調査する3」『和歌山県立近代美術館ニュース』第28号（2001年春号）
- 「授業と美術館、二つの話題」『和歌山県立近代美術館ニュース』第28号（2001年春号）
- 「関西地区部会'00年度第5回（通算70回）月例研究会報告」『アート・ドキュメンテーション通信』48号、14-15頁
- 「現代版画の軌跡 ゆめとめざめ」リーフレット
- 11月3日、11日、12日、23日、12月9日、10日、ミュージアム・トークにて担当の「現代版画の軌跡－ゆめとめざめ」展について講演。

- 「日本での版画隆盛に大きく寄与 浜口陽三氏を悼む」『和歌山新報』2001年2月15日、2面

井上芳子

- 「田中恭吉「創造のひらめき」」『田中恭吉展図録』
- 2000年4月16日、ミュージアムトークにて担当の「田中恭吉展」について講演。
- 2000年9月24日、10月7日、ミュージアムトークにて担当の「東欧絵本の世界展」について講演。
- 「到達と後退「日本の近代版画」展より」『和歌山県立近代美術館ニュース』第27号（2000年冬号）
- 2001年1月7日、ミュージアムトークにて担当の「日本の近代版画」について講演。
- 2000年4月～2001年3月 帝塚山学院大学非常勤講師「創作研究」

植野比佐見

- 2000年7月22日、8月13日、26日、ミュージアムトークにて担当の「シスレー展」について講演。
- 『シスレー展解説』リーフレット
- 「イルドフランスの光を愛して印象派の巨匠シスレー展〈1〉サン=マメスの橋」『讀賣新聞』地域ニュース、2000年8月9日
- 「イルドフランスの光を愛して印象派の巨匠シスレー展〈2〉トメリの草原のくるみの木」『讀賣新聞』、地域ニュース 2000年8月10日
- 「イルドフランスの光を愛して印象派の巨匠シスレー展〈3〉モレのロワン運河」『讀賣新聞』、地域ニュース 2000年8月11日
- 「イルドフランスの光を愛して印象派の巨匠シスレー展〈4〉雨のモレの古い教会」『讀賣新聞』、地域ニュース 2000年8月17日
- 「きた、みた、なにした？先生も勉強する！」『和歌山県立近代美術館ニュース』第24号（2000年春号）
- 「印象派の巨匠 シスレー展」『和歌山県立近代美術館ニュース』第25号（2000年夏号）

奥村一郎

- 「恭吉死後の展開ー遺作展覧会・遺作集をめぐって」『田中恭吉展図録』
- 「マックス・エルンスト展図録」（東京ステーションギャラリー、2000年7月20日）編集協力
- 「年譜（翻訳）」『マックス・エルンスト展図録』
- 「表紙の話」『和歌山県立近代美術館ニュース』第28号（2001年春号）

宮本久宣

- 「[田中恭吉・詩と絵の交渉について]木股知史氏講演会より」『和歌山県立近代美術館ニュース』第25号（2000年夏号）
- 「下村觀山「魔障図」の〈試作〉について」『和歌山県立近代美術館ニュース』第25号（2000年夏号）
- 「奥山公園のリス」和歌山県立近代美術館ニュース 第26号（2000年秋号）
- 「ヘンリー・エドワード・カーメルハイランド海辺」をめぐって』『和歌山県立近代美術館ニュース』第28号（2001年春号）
- 「夢の世界のおくりもの アンデルセン童話・絵本原画展」『和歌山県立近代美術館ニュース』第28号（2001年春号）

収集事業

和歌山県立近代美術館美術作品収集方針

- | | |
|-----|--|
| 日本画 | 1. 下村觀山、川端龍子を軸とする院展の作家たち |
| 洋画 | 2. 野長瀬晚花を軸とする国画創作協会の作家たち |
| 版画 | 3. 川口軌外を軸とする1930年協会、初期独立美術協会の作家たち |
| 彫刻 | 4. 村井正誠を軸とする自由美術家協会、モダンアート協会の作家たち |
| その他 | 5. 石垣栄太郎、ヘンリー・エドワード・カーメルハイランド海辺を軸とするアメリカで学んだ作家たち |
| | 6. 本県にゆかりのある恩地孝四郎、田中恭吉、逸見享、吉田政次、浜口陽三らを軸とする近現代版画 |
| | 7. 本県にゆかりのある建畠覚造、保田春彦を軸とする現代彫刻 |
| | 8. 戦後美術 |
| | ア パンリアル美術協会 |
| | イ 走泥社 |
| | ウ デモクラート美術家協会 |
| | エ 具体美術協会 |
| | 9. 現代の美術 |
| | 10. 海外の美術 |

和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会委員名簿

(◎=会長)

氏名	職業
大河内菊雄	伊丹市立美術館館長
◎村田慶之輔	美術評論家
保田 春彦	武蔵野美術大学教授
山本 陽一	会社社長

2000年度 収蔵作品点数

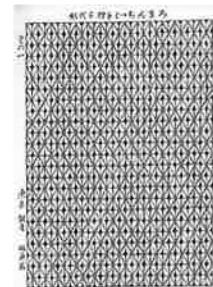
1 購入

種別	作家数	作品点数
洋画	2	3
版画	5	45
素描	1	1
資料	13	68
総計	20	117

2 寄贈

種別	作家数	作品点数
洋画	2	2
版画	10	66
資料	4	6
総計	16	74

2000年度購入作品



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その一
制作年不明
多色木版・紙
32.9×22.6



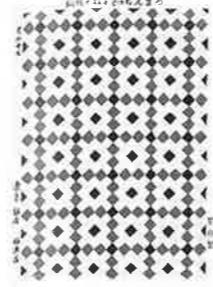
作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その二
制作年不明
多色木版・紙
32.9×24.0



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その三
制作年不明
多色木版・紙
32.5×22.6



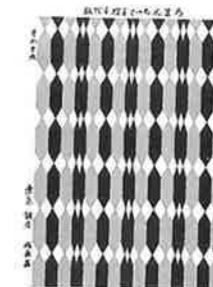
作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その四
制作年不明
多色木版・紙
32.4×22.6



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その十七
制作年不明
多色木版・紙
32.8×22.7



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その十八
制作年不明
多色木版・紙
32.8×22.8



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その十九
制作年不明
多色木版・紙
32.6×22.5



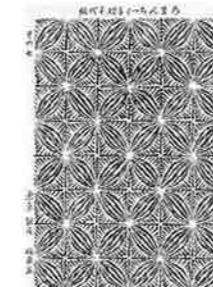
作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その二十
制作年不明
多色木版・紙
32.6×22.5



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その五
制作年不明
多色木版・紙
32.5×22.6



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その六
制作年不明
多色木版・紙
32.4×22.7



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その七
制作年不明
多色木版・紙
32.2×22.6



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その八
制作年不明
多色木版・紙
32.2×22.6



リーチ, バーナード
資料
『白樺』第四年十二月号 表紙
1913 (大正2)
印刷・紙
22.0×15.2



リーチ, バーナード
資料
『白樺』第八年九月号 表紙
1917 (大正6)
印刷・紙
22.0×14.7



リーチ, バーナード
資料
『白樺』第八年十一月号 表紙
1918 (大正7)
印刷・紙
22.4×16.1



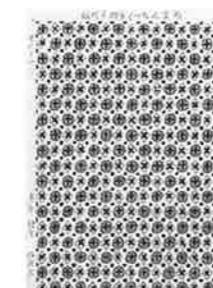
リーチ, バーナード
資料
『白樺』第九年二月号 表紙・裏表紙
1919 (大正8)
印刷・紙
22.1×15.2



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その九
制作年不明
多色木版・紙
32.6×22.6



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その十
制作年不明
多色木版・紙
33.2×23.2



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その十一
制作年不明
多色木版・紙
32.4×22.6



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その十二
制作年不明
多色木版・紙
32.4×22.6



フォーゲラー, ハインリヒ
資料
『白樺』第三年十月号 表紙
1912 (大正元)
印刷・紙
22.0×14.9
台帳7258-2



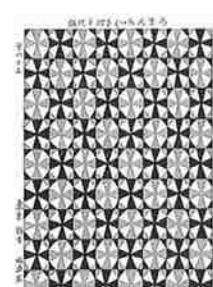
瑛九
洋画
自転車
1956 (昭和31)
油彩・キャンバス
50.0×60.8



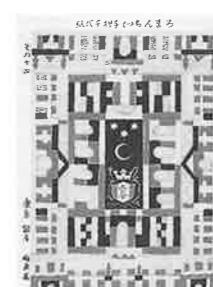
恩地 孝四郎
素描
[ビアンコをひく女]
1913 (大正2) 頃
水彩・インク・紙
26.2×19.2



恩地 孝四郎
資料
久本信男あて絵葉書(明治45年11月1日消印)「夜と女」
制作年不明
鉛筆・水彩・紙
13.9×9.1



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その十三
制作年不明
多色木版・紙
32.6×22.8



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その十四
制作年不明
多色木版・紙
32.5×22.6



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その十五
制作年不明
多色木版・紙
32.5×22.8



作者不詳
版画
ろまんちく手摺千代紙 その十六
制作年不明
多色木版・紙
33.0×22.7



恩地 孝四郎
資料
絵葉書【海の男】
制作年不明
ペン・インク・色鉛筆・紙
14.0×9.1



恩地 孝四郎
資料
久本信男あて絵葉書(明治45年3月4日消印)「三月」
1912 (大正元)
水彩・鉛筆・紙
13.9×9.0



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書(明治45年3月12日消印)「月と女」
1912 (大正元)
黒インク・ペン・金彩・紙
14.1×9.1



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書(明治45年3月12日消印)「月と女」
1912 (大正元)
黒インク・ペン・金彩・紙
14.1×9.1



恩地 孝四郎
資料
久本信男あて絵葉書（明治45年5月4日消印）
1912（大正元）
鉛筆・水彩・紙
14.0×9.0



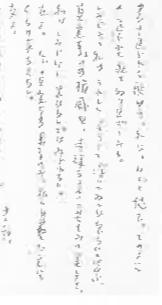
恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書（明治45年6月6日消印）
1912（大正元）
黒インク・ペン・色鉛筆・紙
14.0×8.9



恩地 孝四郎
資料
久本信男あて絵葉書（明治45年7月14日消印）
1912（大正元）
黒インク・ペン・紙
14.0×9.1



恩地 孝四郎
資料
久本信男あて絵葉書（明治45年7月19日消印）
1912（大正元）
鉛筆・水彩・紙
13.8×9.1



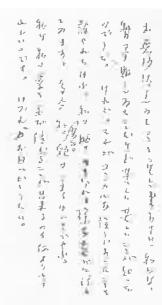
恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて葉書（大正2年10月5日消印）
1913（大正2）
鉛筆・インク・紙
14.1×9.0



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて葉書（大正2年10月13日消印）
1913（大正2）
墨・金彩・紙
13.8×9.0



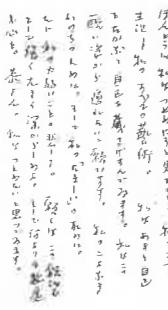
恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて葉書（大正2年10月23日付）
1913（大正2）
インク・ペン・紙
14.1×9.0



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて葉書（大正2年10月30日消印）
1913（大正2）
インク・ペン・紙
14.1×9.0



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書（大正1年8月6日消印）
1913（大正2）
鉛筆・水彩・ペン・インク・紙
13.9×9.1



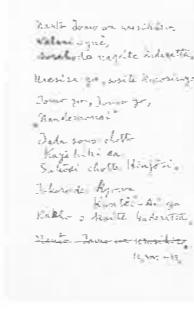
恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書（大正1年10月17日消印）
1912（大正元）
ペン・インク・紙
14.1×9.0



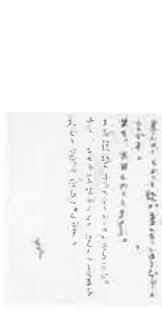
恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書（大正1年10月21日消印）
1912（大正元）
黒インク・ペン・金彩・紙
14.2×9.1



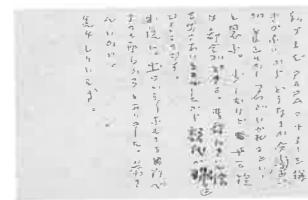
恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて葉書（大正2年11月9日付）
1913（大正2）
インク・ペン・紙
14.1×8.9



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて葉書（大正2年11月12日消印）
1913（大正2）
インク・ペン・紙
14.1×9.0



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて葉書（大正2年12月8日消印）
1913（大正2）
インク・ペン・紙
14.1×9.1



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて葉書（大正1年11月15日消印）
1912（大正元）
ペン・インク・紙
9.0×14.1



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書（大正1年12月29日消印）「Seiyoku No Modo」
1912（大正元）
ペン・インク・水彩・紙
14.1×9.1



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書（大正2年2月6日消印）
1913（大正2）
黒インク・ペン・筆・金彩・ペン・紙
14.1×9.1



香山 小鳥
資料
恩地孝四郎あて絵葉書（大正2年1月1日消印）
1913（大正2）
本版・多色・紙
14.2×9.1



岸田 劉生
資料
『白樺』第九年七月号 表紙・裏表紙
1918（大正7）
印刷・紙
22.1×14.8



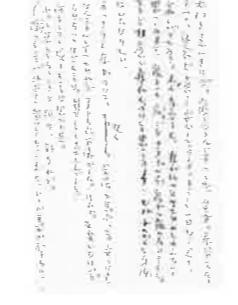
岸田 劉生
資料
『白樺』第十年四月号（十周年記念号）表紙・裏表紙
1919（大正8）
印刷・紙
22.0×14.8



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書（大正2年5月30日消印）
1913（大正2）
インク・ペン・紙
14.1×9.0



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書（大正2年6月18日消印）「DUETT」
1913（大正2）
鉛筆・水彩・ペン・インク・紙
14.2×9.1



恩地 孝四郎
資料
田中恭吉あて絵葉書（大正2年8月8日消印）
1913（大正2）
インク・ペン・紙
14.3×9.1



岸田 劉生
資料
『白樺』第十年十月号 表紙
1919（大正8）
印刷・紙
22.1×14.7



岸田 劉生
資料
『白樺』第十一年八月号 表紙・裏表紙
1920（大正9）
印刷・紙
22.1×30.3



岸田 劉生
資料
『白樺』第十二年九月号 表紙
1921（大正10）
印刷・紙
22.2×15.5



北堅 吉彦
洋画
絵画浴一 kuro (黒)
1995 (平成7)
油彩・キャンバス
260.0×210.0×6.5



北堅 吉彦
洋画
巢一 tanpopoipo (蒲公英色)
1995 (平成7)
油彩・キャンバス
365.0×115.0×8.9



兒島 喜久雄
資料
『白樺』第一年七月号 表紙
1910 (明治43)
印刷・紙
22.3×16.0



竹久 夢二
資料
恩地孝四郎あて葉書 (大正1年8月10日消印)
1912 (大正元)
ペン・紙
13.9×9.1



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (明治44年11月3日消印)
1911 (明治44)
墨・水彩・鉛筆・紙
14.2×8.9



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (明治44年12月28日消印)
1911 (明治44)
ペン・インク・紙
14.2×9.0



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (明治45年1月17日消印)
1912 (大正元)
ペン・インク・水彩・紙
14.1×9.0



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (明治45年6月14日消印)
1912 (大正元)
ペン・インク・水彩・紙
14.0×8.9



竹久 夢二
資料
恩地孝四郎あて葉書 (大正4年8月4日消印)
1915 (大正4)
インク・紙
13.9×8.8



田中 恭吉
版画
ひそめるもの。
1915 (大正3)
木版・紙
20.5×15.1



田中 二朗
資料
恩地孝四郎あて葉書 (明治45年4月25日消印)
1912 (大正元)
ペン・インク・水彩・紙
14.1×9.0



天間 正五郎
版画
【ユリ】
制作年不明
木版・多色・顔料・紙
17.2×13.9



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (明治45年6月14日消印)
1912 (大正元)
ペン・インク・紙
14.0×8.9



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (明治45年6月30日消印)
1912 (大正元)
ペン・インク・紙
9.0×14.7



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (明治45年6月30日付)
1912 (大正元)
ペン・インク・紙
14.0×9.0



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (大正1年8月2日消印)
1912 (大正元)
ペン・インク・紙
9.0×14.1



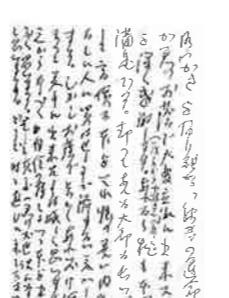
天間 正五郎
版画
【建物と池のある風景】
制作年不明
木版・多色・顔料・紙
19.9×15.6



天間 正五郎
版画
【山村風景】
制作年不明
木版・多色・顔料・紙
18.1×12.5



天間 正五郎
版画
大沼附近
制作年不明
木版・多色・顔料・紙
22.3×28.9



長与 善郎
資料
恩地孝四郎あて葉書 (■年■月10日消印)
制作年不明
木版・多色・顔料・紙
14.0×9.0



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (大正2年■月■日消印)
1913 (大正2)
木版・紙
11.9×8.7



藤森 静雄
資料
恩地孝四郎あて葉書 (大正12年8月29日消印)
1923 (大正12)
木版・紙
13.8×8.8



藤森 静雄
資料
月映社作品小聚4リーフレット
1915 (大正4)
木版・紙
14.5×19.4



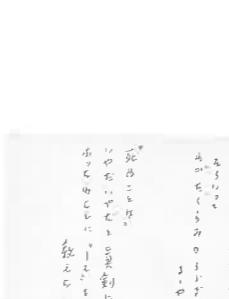
藤森 静雄
資料
恩地孝四郎あて葉書 (大正12年8月29日消印)
1923 (大正12)
インク・紙
13.8×8.7



萩原 哲太郎
資料
恩地孝四郎あて封書 (■年7月6日消印)
制作年不明
ペン・インク・紙
11.0×18.0



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (大正■年■月2日消印)
制作年不明
水彩・鉛筆・紙片貼付・紙
14.1×8.9



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (■年10月13日消印)
制作年不明
ペン・インク・紙
9.0×14.0



久本 信男
資料
恩地孝四郎あて葉書 (明治44年10月5日消印)
1911 (明治44)
ペン・インク・水彩・紙
14.1×9.1



前川 千帆
版画
だるま市
制作年不明
木版・紙
17.6×14.8



前川 千帆
版画
初詣
制作年不明
木版・紙
16.2×12.2



前川 千帆
版画
【小鳥】
制作年不明
木版・紙
10.4×14.7



前川 千帆
版画
麻
制作年不明
木版・紙
15.9×12.2



前川千帆
版画
少女
1927（昭和2）
木版・多色・紙
27.4×21.4



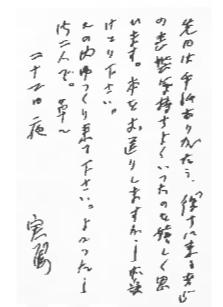
前川千帆
版画
雪
1930（昭和5）
木版・紙
12.1×12.2



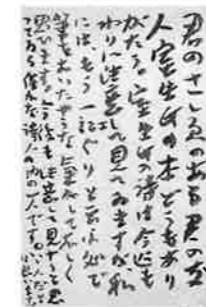
前川千帆
版画
美講
1939（昭和14）
木版・紙
13.8×12.0



前川千帆
版画
頭巾
1939（昭和14）
木版・紙
13.0×12.0



武者小路実篤
資料
恩地孝四郎あて葉書（大正5年3月22日付）
1916（大正5）
ペン・インク・紙
14.1×9.0



武者小路実篤
資料
恩地孝四郎あて葉書（大正6年12月20日付）
1916（大正5）
墨・紙
14.2×9.0



横尾忠則
版画
ピカビアその愛と誠実 I
1989（平成元）
シルクスクリーン・紙
147.6×98.7



横尾忠則
版画
ピカビアその愛と誠実 II
1989（平成元）
シルクスクリーン・紙
147.3×94.3



前川千帆
版画
スキ
1942（昭和17）
木版・紙
15.1×15.3



前川千帆
版画
吉野梅林
1943（昭和18）
木版・多色・紙
23.5×29.9



前田政雄
版画
赤城秋景
1932（昭和7）
木版・多色・紙
27.7×37.1



前田政雄
版画
黒猫
1940（昭和15）
木版・多色・顔料・紙
38.0×45.5



横尾忠則
版画
ピカビアその愛と誠実 III
1989（平成元）
シルクスクリーン・紙
147.7×95.5



前田政雄
版画
中禅寺湖
1940（昭和15）
木版・多色・紙
60.0×87.5



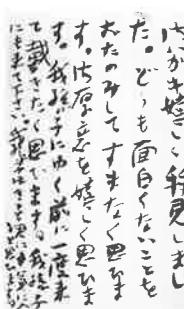
前田政雄
版画
漁網の風景
1941（昭和16）
木版・多色・紙
59.4×79.3



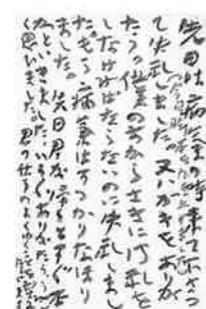
前田政雄
版画
妙義山
1942（昭和17）
木版・多色・紙
59.8×87.9



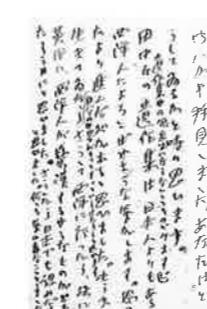
前田政雄
版画
[波]
1943（昭和18）
木版・多色・紙
45.6×61.0



武者小路実篤
資料
恩地孝四郎あて葉書（■年11月20日消印）
制作年不明
墨・紙
14.0×9.0



武者小路実篤
資料
恩地孝四郎あて葉書（■年■月3日消印）
制作年不明
墨・紙
14.0×9.0



武者小路実篤
資料
恩地孝四郎あて葉書（■年5月3日消印）
制作年不明
ペン・インク・紙
14.0×9.1



武者小路実篤
資料
恩地孝四郎あて葉書（大正5年■月■日消印）
1916（大正5）
ペン・インク・紙
14.1×9.1

2000年度寄贈作品



ミレー、ジャン=フランソワ
資料
『白樺』第八年五月号 表紙
1917（大正6）
印刷・紙
22.0×15.5
恩地邦郎氏寄贈



有島 壬生馬
資料
『白樺』第二年八月号 表紙
1911（明治44）
印刷・紙
22.6×15.3
恩地邦郎氏寄贈



安東 菜々
版画
Landscape 1
1917（昭和50）
シルクスクリーン・紙
53.0×76.0
プリッジ寄贈



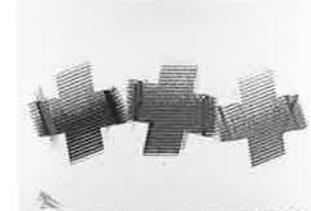
安東 菜々
版画
Landscape 2
1975（昭和50）
シルクスクリーン・紙
53.0×76.0
プリッジ寄贈



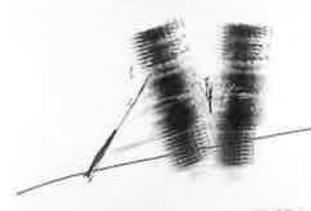
安東 菜々
版画
Work H-23
1985（昭和60）
シルクスクリーン・紙
54.2×74.0
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Work H-24
1986（昭和61）
シルクスクリーン・紙
54.2×73.5
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Work H-25
1988（昭和63）
シルクスクリーン・紙
47.9×76.6
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Work I-9
1988（昭和63）
シルクスクリーン・紙
57.6×76.6
プリッジ寄贈



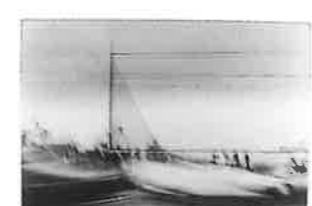
安東 菜々
版画
Work 1
1975（昭和50）
シルクスクリーン・紙
49.1×72.3
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Work 2
1975（昭和50）
シルクスクリーン・紙
49.1×72.3
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Work 3
1975（昭和50）
シルクスクリーン・紙
49.0×72.3
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Electric wire 2
1977（昭和52）
シルクスクリーン・紙
50.0×73.5
プリッジ寄贈



加納 光於
版画
燐と花と
1961（昭和36）
インタリオ・紙
41.8×36.1
プリッジ寄贈



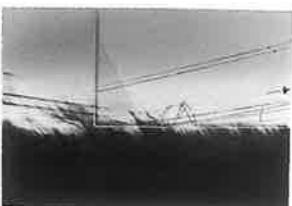
加納 光於
版画
PENINSULAR 半島状の！ No.18
1967（昭和42）
メタルプリント・紙
66.6×47.0
プリッジ寄贈



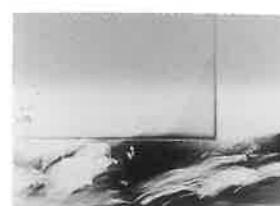
川口 軌外
洋画
アマリリス
1930年代
油彩・板
33.0×23.9
寄贈



川口 軌外
洋画
風景
1935（昭和10）
油彩・キャンバス
38.2×45.8
山本陽一氏寄贈



安東 菜々
版画
Electric wire 4
1977（昭和52）
シルクスクリーン・紙
53.0×77.0
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Electric wire 5
1977（昭和52）
シルクスクリーン・紙
52.9×76.9
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Electric wire 7
1977（昭和52）
シルクスクリーン・紙
52.9×76.9
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Untitled A-1
1978（昭和53）
シルクスクリーン・紙
49.8×73.4
プリッジ寄贈



岸田 劉生
資料
『白樺』第十年三月号 裏表紙
1919（大正8）
印刷・紙
22.0×15.0
恩地邦郎氏寄贈



岸田 劉生
資料
『白樺』第十年五月号 裏表紙
1919（大正8）
印刷・紙
22.0×14.7
恩地邦郎氏寄贈



岸田 劉生
資料
『白樺』第十一年一月号 裏表紙
1920（大正9）
印刷・紙
22.1×14.7
恩地邦郎氏寄贈



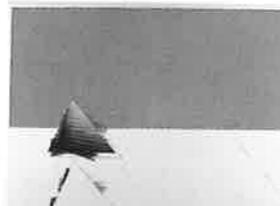
岸田 劉生
資料
『白樺』第十二年十一月号 裏表紙
1921（大正10）
印刷・紙
22.1×15.7
恩地邦郎氏寄贈



安東 菜々
版画
Untitled C-1
1978（昭和53）
シルクスクリーン・紙
49.8×73.4
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Work B-1
1981（昭和56）
シルクスクリーン・紙
51.9×74.5
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Work B-7
1981（昭和56）
シルクスクリーン・紙
52.8×74.4
プリッジ寄贈



安東 菜々
版画
Work H-16
1985（昭和60）
シルクスクリーン・紙
54.2×74.0
プリッジ寄贈



北川 健次
版画
Diary II
1973（昭和48）
銅版・紙
41.4×29.1
プリッジ寄贈



北川 健次
版画
Diary
1975（昭和50）
銅版・紙
41.7×29.4
プリッジ寄贈



北川 健次
版画
午後
1975（昭和50）
銅版・紙
39.2×31.8
プリッジ寄贈



北川 健次
版画
ドリアンの鍵
1979-80（昭和54-55）
銅版・紙
46.8×36.7
プリッジ寄贈



木村 秀樹
版画
Pencil 2-1
1974 (昭和49)
シルクスクリーン・紙
26.3×35.4
プリッジ寄贈



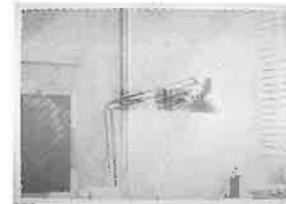
木村 秀樹
版画
Pencil 2-2
1974 (昭和49)
シルクスクリーン・紙
26.3×28.3
プリッジ寄贈



木村 秀樹
版画
Delta, Frosted glass, Cellophane tape 2
1977 (昭和52)
シルクスクリーン・紙・ガラス
54.0×75.9
プリッジ寄贈



木村 秀樹
版画
Delta, Frosted glass, Cellophane tape 4
1977 (昭和52)
シルクスクリーン・紙・ガラス
54.0×74.5
プリッジ寄贈



木村 秀樹
版画
Work 3-15-2
1978 (昭和53)
シルクスクリーン・紙
70.2×100.0
プリッジ寄贈



木村 秀樹
版画
Work 4-11-1
1978 (昭和53)
シルクスクリーン・紙
70.1×100.0
プリッジ寄贈



木村 秀樹
版画
Mammy & Daddy
1979 (昭和54)
シルクスクリーン・紙
86.1×60.2
プリッジ寄贈



木村 秀樹
版画
Mother
1979 (昭和54)
シルクスクリーン・紙
55.1×75.0
プリッジ寄贈



木村 秀樹
版画
Glass Angel
1981 (昭和56)
シルクスクリーン・紙
62.5×50.2
プリッジ寄贈



木村 秀樹
版画
Glass Angel 2
1982 (昭和57)
シルクスクリーン・紙
76.3×56.5
プリッジ寄贈



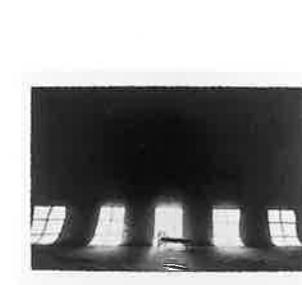
木村 秀樹
版画
Flowers turning on
1983 (昭和58)
シルクスクリーン・紙
76.2×56.8
プリッジ寄贈



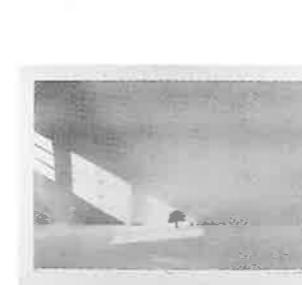
木村 秀樹
版画
H君の水鳥
1983 (昭和58)
アクリル (シルクスクリーン)・キャンバス
88.8×89.6
神人勲氏寄贈



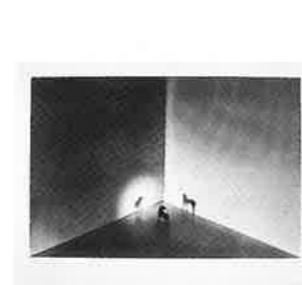
田中 恭吉
資料
埋葬
制作年不明
木版・多色・紙
14.3×9.9
恩地邦郎氏寄贈



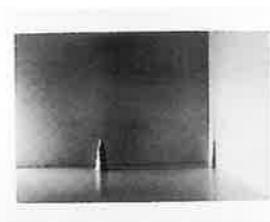
田中 孝
版画
Bed
1977 (昭和52)
シルクスクリーン・紙
53.0×80.6
プリッジ寄贈



田中 孝
版画
Tree
1977 (昭和52)
シルクスクリーン・紙
54.1×80.0
プリッジ寄贈



田中 孝
版画
Corner
1978 (昭和53)
シルクスクリーン・紙
49.8×75.0
プリッジ寄贈



田中 孝
版画
Silver
1978 (昭和53)
シルクスクリーン・紙
49.2×74.5
プリッジ寄贈



野田 哲也
版画
日記1980年6月25日
1980 (昭和55)
木版・シルクスクリーン・紙
84.8×44.0
プリッジ寄贈



野田 哲也
版画
日記1980年7月11日 成田へ
1980 (昭和55)
木版・シルクスクリーン・紙
43.6×65.1
プリッジ寄贈



野田 哲也
版画
日記1982年2月15日 いわきにて
1982 (昭和57)
木版・シルクスクリーン・紙
44.7×64.3
プリッジ寄贈



野田 哲也
版画
化粧の女
1983 (昭和58)
木版・シルクスクリーン・紙
56.6×89.0
プリッジ寄贈



橋口 五葉
版画
化粧の女
1918 (大正7)
多色木版・紙
51.2×36.3
(財)世界リゾート博記念財団寄贈



橋口 五葉
版画
耶馬溪
1918 (大正7)
多色木版・紙
37.5×50.0
(財)世界リゾート博記念財団寄贈



橋口 五葉
版画
盆持てる女
1920 (大正9)
多色木版・紙
38.4×25.2
(財)世界リゾート博記念財団寄贈



橋口 五葉
版画
京都三条大橋
1920 (大正9)
多色木版・紙
28.4×44.5
(財)世界リゾート博記念財団寄贈



橋口 五葉
版画
神戸之宵月
1920 (大正9)
多色木版・紙
28.3×44.7
(財)世界リゾート博記念財団寄贈



橋口 五葉
版画
髪梳ける女
1920 (大正9)
多色木版・紙
44.0×32.7
(財)世界リゾート博記念財団寄贈



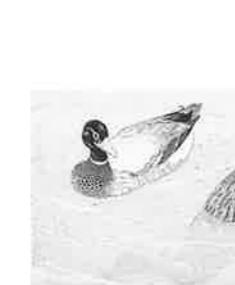
橋口 五葉
版画
長襦袢を着たる女
1920 (大正9)
多色木版・紙
47.1×13.5
(財)世界リゾート博記念財団寄贈



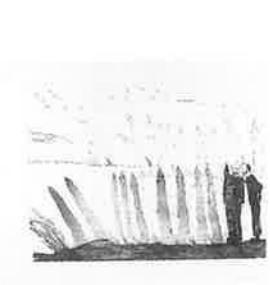
橋口 五葉
版画
夏衣の女
1920 (大正9)
多色木版・紙
43.9×28.0
(財)世界リゾート博記念財団寄贈



橋口 五葉
版画
浴後之女
1920 (大正9)
多色木版・紙
43.8×29.1
(財)世界リゾート博記念財団寄贈



橋口 五葉
版画
鴨
1920 (大正9)
多色木版・紙
24.2×38.0
(財)世界リゾート博記念財団寄贈



山本 容子
版画
Asparagus Guy
1977 (昭和52)
銅版・紙
45.0×59.8
プリッジ寄贈

資料収集

平成12年度新収蔵図書資料 購入119点 (平成13年2月末現在)

単行図書 21冊
逐次刊行物 1タイトル9冊
一般雑誌 (定期購読) 12タイトル89冊

購入図書資料一覧

	書名	編著者	出版社	出版年
1	優婆尼沙土 (装幀:長谷川潔)		無我山房	1915
2~12	定本 佐藤春夫全集 第2、14~18、25~27、33~34巻	佐藤春夫	臨川書店	2000~2001
13	東京芸術大学百年史 第3巻	芸術研究振興財団ほか	ぎょうせい	1997
14	東京芸術大学百年史 第3巻別巻	芸術研究振興財団ほか	ぎょうせい	1997
15	宮川淳著作集	宮川淳	美術出版社	1999
16	中学校美術科 美術1	花篠實ほか32名	日本文教出版	2000
17	中学校美術科 美術2・3上	花篠實ほか32名	日本文教出版	2000
18	中学校美術科 美術2・3下	花篠實ほか32名	日本文教出版	2000
19	高等学校芸術科美術 高校美術1	永井一正ほか6名	日本文教出版	2001
20	高等学校芸術科美術 高校美術2	永井一正ほか6名	日本文教出版	2001
21	高等学校芸術科美術 高校美術3	永井一正ほか6名	日本文教出版	2001
22~30	方寸		方寸社	1910

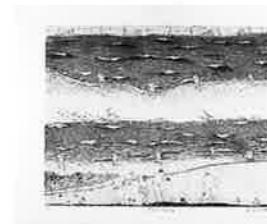
定期購読雑誌

- 『アサヒカメラ』 12冊
- 『イラストレーション』 6冊
- 『インターネットコミュニケーション』 4冊
- 『季刊銀花』 4冊
- 『芸術新潮』 12冊
- 『新建築』 12冊
- 『スペース・デザイン』 9冊
- 『デザインの現場』 6冊
- 『版画芸術』 4冊
- 『美術手帖』 14冊
- 『プリント21』 14冊
- 『炎芸術』 2冊

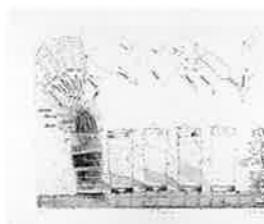
以上12タイトル89冊



山本 容子
版画
Asparagus Paradise
1977 (昭和52)
銅版・紙
45.0×59.7
ブリッジ寄贈



山本 容子
版画
Fresh Fishing
1977 (昭和52)
銅版・紙
45.0×59.0
ブリッジ寄贈



山本 容子
版画
Joke, Juice, Journey
1977 (昭和52)
銅版・紙
45.2×59.7
ブリッジ寄贈



山本 容子
版画
Ping Pong Pineapple
1977 (昭和52)
銅版・紙
45.0×59.7
ブリッジ寄贈



山本 容子
版画
Sausage Age
1977 (昭和52)
銅版・紙
45.5×59.3
ブリッジ寄贈



山本 容子
版画
Summer Shower Show
1977 (昭和52)
銅版・紙
45.0×59.5
ブリッジ寄贈



山本 容子
版画
The Museum
1978 (昭和53)
銅版・紙
45.4×59.8
ブリッジ寄贈



山本 容子
版画
To the park
1978 (昭和53)
銅版・紙
45.3×59.8
ブリッジ寄贈



山本 容子
版画
Walking Worker-Warhol
1982 (昭和57)
銅版・紙
45.1×60.4
ブリッジ寄贈



横尾 忠則
版画
MAJOR ARCANA
1985 (昭和60)
リトグラフ・紙
235.0×198.8
堀内俊男氏寄贈

保存事業

ア 所蔵作品の状態調査

展示、貸出の際の点検のほかに、所蔵品の状態を継続的に調査し、保存上の対策を必要とする作品については、紙本作品のマットと額裏板の改良・交換を中心に処置を行った。とくに特殊な知識・技術を要する作品については、館外の専門家に依頼した。

イ 所蔵作品の保存修復

状態調査の結果、修復が必要と判断された作品のうち、展示に耐えない特に危険な状態の作品、常設展での展示頻度が高い作品を優先させ、館外の専門家に委託し、保存修復処置を施した。またマウントのない作品のうち、展示予定の作品を優先させて館外の専門家に委託し、マットおよび額を制作した。

油彩画	修復済 12点
版画・素描	修復済 5点
	継続中 31点

保存修復処置作品一覧

作家名	作品名	技法材料	主な処置内容	処置者
池田満寿夫	骨を持つ人	油彩、キャンバス	浮き上がり接着、補彩	創形修復研究所
内間俊子	スーベニール	油彩、キャンバス	浮き上がり接着、洗浄、変形修正、支持体張り直し、防黴・殺菌、補彩、ワニス塗布	創形修復研究所
内間俊子	オルゴール	油彩、キャンバス	洗浄、変形修正、防黴・殺菌、補彩、ワニス塗布	創形修復研究所
内間俊子	彩のある風景	油彩、キャンバス	洗浄、変形修正、支持体張り直し、充填整形、防黴・殺菌、補彩、ワニス塗布	創形修復研究所
香山小鳥	風景	油彩、キャンバス	洗浄、充填整形、防黴・殺菌、補彩	創形修復研究所
川口軌外	サクレクール寺院	油彩、板	洗浄、充填整形、防黴・殺菌、補彩、ワニス塗布	創形修復研究所
川口軌外	静物	油彩、キャンバス	浮き上がり接着、洗浄、充填整形、防黴・殺菌、補彩、ワニス塗布	創形修復研究所
川口軌外	アマリリス	油彩、板	浮き上がり接着、洗浄、充填整形、防黴・殺菌、補彩、ワニス塗布	創形修復研究所
林義明	農夫	油彩、キャンバス	洗浄、変形修正、破損部接着、支持体張り直し、充填整形、防黴・殺菌、補彩、ワニス塗布	創形修復研究所
林義明	婦人像	油彩、キャンバス	洗浄、変形修正、支持体張り直し、充填整形、防黴・殺菌、補彩、ワニス塗布	創形修復研究所
村井正誠	自画像（太い線）	油彩、キャンバス	浮き上がり接着、洗浄、変形修正、支持体張り直し（部分）、防黴・殺菌	創形修復研究所
村井正誠	強そうな人	油彩、キャンバス	洗浄、防黴・殺菌、ワニス塗布	創形修復研究所
アレシ NS キー、 ピエール	プリズム	銅版、紙	ヒンジ留め	美匠
ゴームリー、 アントニー	BEARING LIGHT	銅版、紙	ヒンジ留め	美匠
ローゼンクイスト、 ジェームズ	F-111 南西北東のうち 1点 リトグラフ他、紙	ヒンジ留め	美匠	
白木ゆり	Sound-10	銅版、紙	ヒンジ留め	美匠
中林忠良	転位'82- 地-I (冬)	銅版、紙	ヒンジ留め	美匠

保存修復継続中の作品一覧

作家名	作品名	技法材料	主な処置内容	処置者
パラディーノ、 ミンモ	アトランティコ 7 点組	リノカット、紙	フラットニング、額装	美匠
ルドン、 オディロン	聖アントワーヌの誘惑 24点組	銅版、紙	フラットニング	谷村博美

ウ 保存環境の整備

総合虫害管理システムを導入し、モニタリング2回、収蔵庫・一時保管庫を除くエリアのブンガノン燻蒸を実施した。

緊急雇用近代美術館館蔵品情報整備作成事業

ア 目的

県緊急雇用特別補助金を得て進めるこの事業は、所蔵作品情報を電子化することにより、データベース上で統一した形式とし、基礎資料の充実を図るとともに、館内で来館者への情報提供を強化し、また文化庁の構築する「共通索引システム」を通じてインターネット上で公開することを目指している。

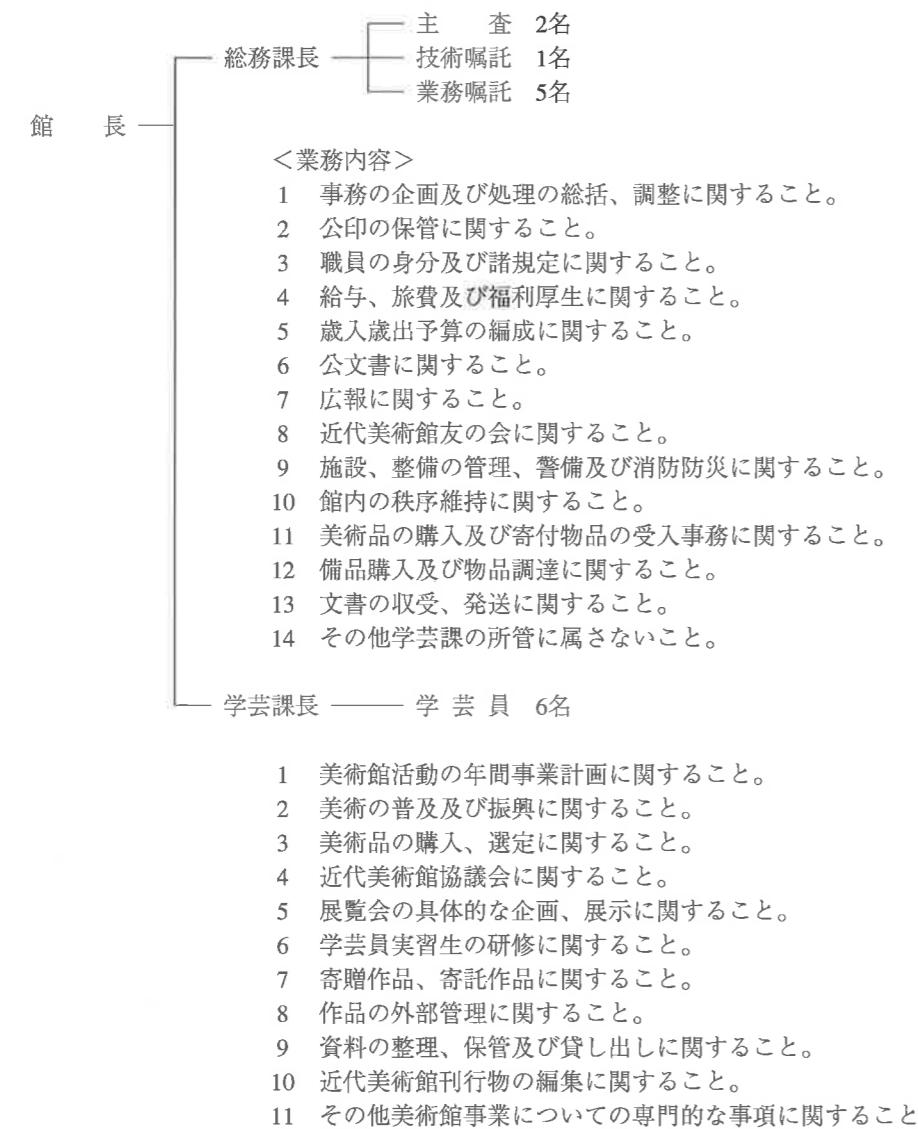
イ 内容

所蔵作品の状態調査と連動し、新規雇用者は、(1) 所蔵作品の収蔵時の記録を新たに確認し、欠落事項の補充と表記の統一、(2) 作品寸法・サインなど基礎データの確認と採取、(3) それらデータの入力・表記統一のための校正作業を行った。

平成12年6月1日から平成13年3月9日現在までの雇用者人数 延べ497人
基礎データ確認済 4,212点

管 理 運 営

組織と業務



機構及び職員配置図

館長 田畠 千尋

課名	課長名	所属職員(職) 氏名
総務課	市川浩之	主査 中村斗岐子 主査 久保恵佑 電気技師 小川順一 嘱託 岩倉多江 藤田めぐみ 南出真由子 林真由美 小向由梨
学芸課	浜田拓志	学芸員 寺口淳治 学芸員 奥村泰彦 学芸員 井上芳子 学芸員 植野比佐見 学芸員 奥村一郎 学芸員 宮本久宣

和歌山県立近代美術館協議会委員 (◎=会長)

任期2年：平成12（2000）年11月3日～平成14（2002）年11月2日

氏名	役職	氏名	役職
榎本 長治	会社社長	谷 奈々	財団法人 和歌山社会経済研究所 研究員
大河内菊雄	伊丹市立美術館館長		
佐原 光	県美術家協会会长	藤田慎一郎	美術評論家
島 正博	会社社長	村田慶之輔	川崎市岡本太郎美術館館長
島村 安彦	会社社長	保田 春彦	彫刻家
◎角谷 昭一	病院院長	山本 陽一	会社社長
神人 熱	歯科医院長	吉原 英雄	京都市立芸術大学名誉教授

2001年3月31日現在 委員13名

職員現況調

区分	事務	学芸	技術	嘱託	計	備考
館長	1	-	-	-	1	
副館長	-	-	-	-	-	
総務課	3	-	1	5	9	電気技師1名
学芸課	-	7	-	-	7	
計	4	7	1	5	17	

		平成12年度												合 計													
		一般				大・高生				小・中生				幼児	個人	団体	優待	優待	招待	招待	招待	招待	有料	無料			
特	田中恭吉展 4月15～5月21日	有料 5,324	257	個人	团体 18	友の会 140	優待 3,104	高輪者 219	優待 2,350	優待 5,581	小計 304	329	小計 633	174	268	3	14	17	81	18	442	5,802	854	6,656	12,588		
別	シスレー展 7月8日～9月10日	無料 9,036	262	有料 190	2,394	265	3,903	6,752	9,298	584	129	4	8	12	713	1,213	567	17	50	67	318	0	10,833	958	3,547	2,367	5,932
東欧絵本の世界展 9月19日～10月22日	有料 3,342	213	無料 112	949	161	2,150	3,372	3,555	247	160	25	7	32	407	544	225	769	4,133	598	3,188	3,961	7,149	11,791	18,940			
ゆめとめざめ展 11月3日～12月10日	有料 850	168	無料 46	563	45	511	1,165	1,018	58	1	59	28	75	32	32	32	4	4	41	0	103	936	244	1,180	2,422		
小 計	有料 18,552	900	無料 18	488	7,010	690	8,914	17,120	29	50	79	74	116	190	1,710	18	116	190	1,710	18	10,001	9,080	19,099	1,020	1,437		
定規とコンパス?展 5月30日～6月25日	有料 857	0	無料 29	149	18	183	379	857	51	8	59	95	9	0	1	1	4	6	10	27	104	1,003	17	1,027	1,417		
日本近代版画4展 企	有料 860	88	無料 46	212	20	182	460	948	71	8	79	28	4	11	6	17	7	5	12	33	32	959	100	1,059	1,581		
版画今昔展 画	有料 1,495	57	無料 62	385	60	281	788	1,552	129	8	137	61	8	0	2	2	9	3	12	184	69	1,685	73	329	193	522	
2月11日～3月25日	有料 3,212	145	無料 137	746	98	646	1,627	3,357	251	24	275	184	21	11	9	20	20	14	34	244	205	3,647	190	1,758	2,744		
小 計	有料 575	0	無料 13	91	9	21	134	575	35	0	35	41	0	0	0	0	1	0	1	14	41	651	0	1,256	669	3,837	5,762
美術館へ行こう4 4月1日～4月16日	無料 448	46	有料 7	194	13	61	275	348	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	492	55	547	833		
常	美術館へ行こう1 4月25日～7月16日	無料 6	153	4	11	174	383	35	37	28	65	36	0	0	0	0	0	4	0	7	0	421	63	225	61	286	
設	美術館へ行こう2 7月25日～10月15日	無料 269	19	有料 1	210	22	33	266	148	12	0	10	8	54	0	0	0	0	0	0	36	62	287	73	181	11	192
展	美術館へ行こう3 10月24日～2001年1月21日	無料 148	0	有料 6	21	6	2	35	1,888	126	36	0	0	0	0	0	0	3	3	6	20	180	0	39	5	44	
	美術館へ行こう4 2月20日～3月31日	無料 1,788	100	有料 33	669	54	128	884	1,570	679	43	59	2,351	2,260	1,211	99	133	3,703	2,034	27,400	3,035	12,101	9,880	52,416	3,197		
	小 計	有料 23,570	1,145	無料 658	8,425	842	9,688	44,328	1,570	679	43	59	2,351	2,260	1,211	99	133	3,703	2,034	27,400	3,035	12,101	9,880	52,416	5,975		
	総 計	有料 23,570	1,145	無料 658	8,425	842	9,688	44,328	1,570	679	43	59	2,351	2,260	1,211	99	133	3,703	2,034	27,400	3,035	12,101	9,880	52,416	18,940		

作品貸付

美術館をはじめとする種々の研究機関の活動に寄与し、作品鑑賞の機会を増やす目的をもって、計18の展覧会に対し、107点の作品並びに資料の貸付を行った。

展覧会名 貸出作品	貸付先（会場）	貸出期間
1. のむら清六展 野村清六《くど》1971 計1点	山梨県立美術館	2000.4.5～2000.6.7
2. -秘蔵資料にみる一戦後美術の証言 資料「第1回大阪デモクラート展目録」1951.6 資料「第2回大阪デモクラート展案内はがき」1951.8 資料「第3回大阪デモクラート展案内はがき」1952.2 資料「デモクラート宣言文」1952.3 資料「第1回東京デモクラート展案内はがき」1952.3 資料「第1回東京デモクラート展目録」1952.3 資料「第4回デモクラート展目録」1954.10 資料「第5回東京デモクラート展目録」1955.9 資料「機関誌 DEMOKRATO No.1」c.1952.11-12 資料「機関誌 DEMOKRATO No.2」c.1953.5-6 資料「機関誌 DEMOKRATO No.3」c.1953.10-11 資料「機関誌 デモクラート No.3」c.1955.11 資料「機関誌 デモクラート No.4」c.1955.12 資料「機関誌 デモクラート No.6」c.1956.2 資料「機関誌 デモクラート No.7」c.1956.3 資料「機関誌 デモクラート No.8」c.1956.8 資料「泉茂作品展スナップ」1954.7 資料「第2回グループ「实在者」展案内状」1955.6 資料「謡 個展（タケミヤ画廊）案内状」1955.2 資料「加藤正作品展（村松画廊）案内はがき」1955.10 資料「泉茂個展（タケミヤ画廊）案内はがき」1955.11 計21点	草月美術館	2000.5.1～2000.6.30
3. 明治の女たちー彼女たちはなぜ絵を描いたのか・岡村政子を中心にー 神中糸子《牡丹》1912-25 神中糸子《海岸風景》1888-92 神中糸子《塔の沢風景》c.1888 計3点	佐久市立近代美術館	2000.7.15～2000.10.10
4. 野村仁ー生命の起源:宇宙・太陽・DNA 野村仁《午後のアナレンマ》1990 野村仁《午前のアナレンマ》1990 野村仁《正午のアナレンマ》1990 野村仁《自転と重力》1982-1984 野村仁《Nasca Lines:Dog》1996（受託作品） 野村仁《Mammal:Dog》1994-96（受託作品） 野村仁《Welcome to the Earth. See You Again after 2378 Years》1997（受託作品） 野村仁《ホモ・メテオリス》1995-98（受託作品） 野村仁《軟着陸する隕石》1990-97（受託作品） 計9点	水戸芸術館現代美術ギャラリー	2000.7.20～2000.10.29
5. 子どものための美術展2000 アートで学ぼう アートを遊ぼう 堀内正和《4つの立方体（線）》1979 計1点	広島市現代美術館	2000.7.20～2000.9.30

展覧会名 貸出作品	貸付先（会場）	貸出期間
6. 小出楳重の素描 小出楳重《近江風景》9点 1928 計9点	芦屋市立美術博物館	2000.8.26－2000.11.5
7. 「小出楳重と谷崎潤一郎－「蓼喰ふ蟲」の世界－」 小出楳重《淡路風景》8点 1929 計8点	芦屋市谷崎潤一郎記念館	2000.8.26－2000.11.5
8. 北辻良央－客の庭－ 北辻良央《オリーヴ 祈る人》1989 計1点	国立国際美術館	2000.9.1－2000.10.31
9. 安斎重男の眼1970-1999 写真がとらえた現代美術の30年 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 1 Isamu Noguchi, Yurakucho Art Forum, Tokyo February 1985》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 2 Slide Mantra and Henry Geldzahler, Venice Biennale June 1986》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 3 Isamu Noguchi, Venice Biennale June 1986》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 4 Isamu's Hand, Venice Biennale June 1986》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 5 Isamu Noguchi, Last Portrait at his 84th Birthday Party, Mure Nov. 17. 1988》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 6 Isamu Noguchi at Venice June 1986》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 7 Slide Mantra, Venice Biennale June 1986》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 8 Isamu and Slide Mantra, Venice Biennale June 1986》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 9 Water Table (Detail), New York May 1985》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 10 Isamu Noguchi Outdoor Studio, Mure November 1991》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 11 The Isamu Noguchi Garden Museum, New York May 1985》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 12 Isamu's Grave, Mure November 1991》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 13 Sun at Midnight, New York May 1985》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 14 With Night View of Manhattan, New York May 1986》1992 安斎重男《Homage to ISAMU NOGUCHI 15 Small Torso, Core Piece, #1, #2, New York May 1985》1992 計15点	国立国際美術館	2000.9.4－2000.12.22
10. ナビ派と日本 山口八九子《月見草と少女》1912 太田三郎《女湯（銭湯）》1914 永瀬義郎《抱擁》1915 逸見享《幸福な海女の群れ》1919 秦テルヲ《安来節の女たち》1920 川口軌外《地維》1932 計6点	新潟県立近代美術館	2000.9.5－2000.11.15
11. オノサト・トシノブ展 オノサト・トシノブ《A-11》1957 計1点	群馬県立近代美術館	2000.9.9－2000.11.19

展覧会名 貸出作品	貸付先（会場）	貸出期間
12. ハンガ：日本近代の創作版画 戸張孤雁《千住大橋の雨》1912 藤森静雄《灯のまえ》1914 藤森静雄《妹は病みぬ》1914 田中恭吉《絢はれゆく歓喜と悲愁》1915 計4点	ニュー・サウス・ウェールズ州立美術館	2000.9.14－2001.1.20
13. 「近代日本の裸婦」展 佐伯祐三《ベッドに坐る裸婦》1923 川口軌外《裸婦群像》1925頃 計2点	井原市立田中美術館	2000.9.15－2000.11.26
14. グループ<貌>とその時代展 石原寿市《女流画家》不詳 加藤太郎《木の葉》1944 加藤太郎《木の葉と実》不詳 加藤太郎《作品》c.1936 加藤太郎《作品》c.1938 加藤太郎《りんご》c.1940 加藤太郎《トンボ》1944 加藤太郎《作品》c.1944 加藤太郎《エクスピリス》不詳 杉原正巳《作品》c.1944 杉原正巳《作品》c.1944 杉原正巳《作品》c.1944 杉原正巳《作品》c.1944 杉原正巳《作品》c.1944 杉原正巳《作品》c.1944 杉原正巳《作品》c.1944 杉原正巳《作品》c.1944 杉原正巳《作品》c.1944 杉原正巳《作品》c.1944 杉原正巳《作品》c.1944 計19点	郡山市立美術館	2000.10.31－2001.1.26
15. アメリカン・ドリームの世紀 －アメリカン・ウェイ・オブ・ライフの輝き－ ウェッセルマン、トム《シースケープ #8》1966 ラウシェンバーグ、ロバート《スカイ・ガーデン》1969 リキテンスタイン、ロイ《クラック！》1964 計3点	愛知県美術館、兵庫県立近代美術館	2000.11.10－2001.4.10
16. 「岸田劉生」展 岸田劉生《黒き帽子の自画像》(受託作品) 1914 計1点	愛知県美術館、神奈川県立近代美術館、笠間日動美術館	2001.1.26－2001.7.22
17. 日本的なるもの－書くことと描くこと－ 菅井汲《雷神》1958 計1点	岐阜県美術館	2001.1.30－2001.4.7
18. 田中敦子展 田中敦子《61 赤と黒》1961 田中敦子《WORK '91G》1991 計2点	芦屋市立美術博物館、静岡県立美術館	2001.2.15－2001.9.23

関係法規

○和歌山県立近代美術館設置及び管理条例

昭和四十五年十月六日
条例第六十四号

和歌山県立近代美術館設置および管理条例をここに公布する。
和歌山県立近代美術館設置及び管理条例
(平六条例一八・改称)

第一条 近代美術に関する資料を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の観覧に供するとともに、美術に関する資料の調査、研究等を行い、もつて美術文化の向上に資するため、和歌山県立近代美術館(以下「近代美術館」という。)を設置する。

(平六条例一八・一部改正)

第二条 近代美術館は、和歌山市吹上一丁目四番十四号に置く。
(平六条例一八・一部改正)

(事業)

第三条 近代美術館は、第一条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

一 近代美術に関する作品その他の近代美術に関する資料を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の利用に供すること。

二 美術に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。

三 美術に関する展覧会、研究会、講習会等の開催及び資料の刊行

(平六条例一八・一部改正)

(使用料)

第四条 近代美術館を使用する者は、和歌山県使用料及び手数料条例(昭和二十二年和歌山県条例第二十八号)の定めるところにより、使用料を納めなければならない。

(委任)

第五条 近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

付 則
この条例は、昭和四十五年十一月二日から施行する。

附 則(平成六年三月三十日条例第十八号)
この条例は、平成六年四月一日から施行する。

○和歌山県立近代美術館管理規則

昭和四十五年十月二十二日
教育委員会規則第二十号

和歌山県立近代美術館管理規則を次のように定める。

和歌山県立近代美術館管理規則
(目的)

第一条 この規則は、和歌山県立近代美術館設置及び管理条例(昭和四十五年和歌山県条例第六十四号。以下「条例」という。)第五条の規定に基づき、和歌山県立近代美術館(以下「近代美術館」という。)の管理に関し法令、条例及び他の規則に定めのあるものを除くほか、必要な事項を定めることを目的とする。

(開館時間)

第二条 近代美術館の開館時間は、午前九時三十分から午後五時までとする。

2 館長は、特別の事情がある場合においては、前項の開館時

間を変更することができる。この場合においては、館長は、その旨を教育長に報告するものとする。

(休館日)

第三条 近代美術館の休館日は、次のとおりとする。

- 一 国民の祝日にに関する法律(昭和二十三年法律第百七十八号)に規定する休日(以下「休日」という。)の翌日(その日が土曜日又は日曜日である場合を除く。)
- 二 年始(一月一日から同月四日まで)
- 三 年末(十二月二十八日から同月三十一日まで)
- 四 每週月曜日(その日が休日である場合を除く。)
- 五 前各号に定めるもののほか、特別の事情により館長が臨時に休館を必要と認め、教育長の承認を得た日
- 2 館長は、必要があると認めるとき、その他特別の事情があるときは、前項第一号から第四号までに掲げる休館日を変更することができる。この場合においては、館長は、その旨を教育長に報告するものとする。
- 3 非常災その他急迫の事情があるときは、館長は、臨時に休館することができる。この場合においては、館長は、次に掲げる事項を直ちに教育長に報告するものとする。
 - 一 休館の期間
 - 二 非常災その他急迫の事情の概要
 - 三 その他必要と認める事項

(職員)

第四条 近代美術館に、館長のほか必要な職員を置く。

(課の設置及び所掌事務)

第五条 近代美術館に、次の課を置く。

総務課

学芸課

2 総務課においては、次の事務をつかさどる。

- 一 館長印、館印その他公印の管守に関する事。
- 二 職員の身分、服務その他人事に関する事。
- 三 文書の収受、発送、編さん及び保存に関する事。
- 四 予算、決算及び会計に関する事。
- 五 近代美術館の施設、設備及び物品の管理に関する事。
- 六 その他学芸課の主管に属しない事。
- 3 学芸課においては、次の事務をつかさどる。
 - 一 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催についての年間計画の樹立並びにその具体的な企画及び実施に関する事。
 - 二 近代美術に関する作品その他の資料の収集、保管及び展示に関する事。
 - 三 美術の普及及び振興に関する事。
 - 四 近代美術に関する調査、研究及び資料の刊行に関する事。
 - 五 近代美術館協議会に関する事。

(入館の拒絶、制限及び退館命令)

- 第六条 館長は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。
- 一 伝染性疾患のある者
 - 二 陳列品を汚損し、又は近代美術館の施設及び設備をき損するおそれのある物品を所持している者
 - 三 館内の秩序を乱すと認められる者
 - 四 その他館長において近代美術館の管理上入館を不適当と認めた者
 - 2 館長は、近代美術館の管理上必要があると認めるときは、入館に制限を加えることができる。

(損害賠償の義務)

第七条 入館者は、その責めに帰すべき事由により陳列品を汚損し、近代美術館の施設及び設備をき損し、又は滅失したときは、その損害の賠償をしなければならない。

(委任)

第八条 この規則に定めるもののほか、近代美術館の管理に關し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

この規則は、昭和四十五年十一月二日から施行する。

附 則(昭和五十三年四月一日教育委員会規則第十二号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和五十六年五月二十八日教育委員会規則第七号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和六十三年三月三十一日教育委員会規則第十三号)

この規則は、昭和六十三年四月一日から施行する。

附 則(平成元年三月三十一日教育委員会規則第七号)

この規則は、平成元年四月一日から施行する。

附 則(平成六年三月三十一日教育委員会規則第八号)

この規則は、平成六年四月一日から施行する。

附 則(平成十三年三月三十日教育委員会規則第十一号)

この規則は、平成十三年四月一日から施行する。

期間を更新し、又は延長することができる。

(借受書等)

第六条 美術品の貸付承認を受けた者は、次に掲げる事項を記載した借受書を館長に提出しなければならない。

一 借り受ける美術品の名称及び数量

二 借受期間

三 返納期日

四 返納場所

五 貸付条件に従う旨

2 貸付承認をした美術品の引渡しは、前項の借受書の提出があつたとき、これを行う。

3 館長は、美術品が返還されたときは、これと引換えに返還を受けた旨の受領書を交付するものとする。

(遵守事項等)

第七条 貸付承認をした美術品の荷造り及び輸送並びに保管、返納等に要する費用は、借受人の負担とする。

2 貸付期間中の美術品の保管及び管理は、借受人の責任とし、亡失、汚損又は損傷のあつたときは、賠償の責めを負うものとする。

3 美術品の借受人は、当該美術品を借り受けた目的以外に使用してはならない。

(貸付料)

第八条 美術品の貸付料は、一点につき一期間三千九百円とし、第五条ただし書の貸付期間の延長の場合にあつては、一月以内の延長期間については千五百四十円とし、一月を超える延長期間については千円とする。

2 特別の事情がある場合においては、貸付料を増減し、又は免除することがある。

3 既納の貸付料は、これを返還しない。

(貸付けの取消し)

第九条 館長は、美術品の貸付けを受けた者が、この規則及び貸付条件を守らないときは、その承認を取り消し、当該美術品の返還を求めることができる。

(補則)

第十条 この規則に定めるもののほか、美術品の貸付けに関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

1 この規則は、公布の日から施行する。

2 和歌山県立美術館美術品貸付規程(昭和四十二年和歌山県教育委員会規則第二十二号)は、廃止する。

附 則(昭和五十六年八月二十九日教育委員会規則第十五号)

この規則は、昭和五十六年九月一日から施行する。

附 則(平成元年三月三十一日教育委員会規則第八号)

この規則は、平成元年四月一日から施行する。

別記様式
(第4条関係)

番号			
年 月 日			
美術品貸付承認書			
殿	和歌山県立近代美術館長 印		
年 月 日付けで承認申請のあつた当館所蔵の美術品の貸付けについては、下記によつて承認する。			
記			
1 貸付品	種別	作者名	題名
2 貸付期間	年 月 日から	年 月 日まで	年 月 日
3 貸付料	金	円	
上記貸付料は、美術品借り受けのとき、又はその日までに県指定金融機関へ払い込むこと。			
4 美術品の輸送の際の取扱い及び保管管理については、館長の指示に従い、十分注意するとともに、貸付中のいつさいの責任を借受者において負うものとする。			
5 美術品は、当館係員立合いのうえ借受書と引き換えに引き渡すものとする。			
6 その他和歌山県立近代美術館美術品貸付規則の各条項を遵守するとともに館長の指示に従うこと。			
備考 この承認書には、和歌山県立近代美術館美術品貸付規則を添付すること。			

○和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程

昭和四十六年十月十二日
教育委員会告示第十二号

和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程を次のように定める。
和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程

(趣旨)

第一条 この規程は、和歌山県立近代美術館（以下「美術館」という。）における美術作品の寄託に関し必要な事項を定めるものとする。

(受託)

第二条 美術作品の所有者（以下「所有者」という。）が展示保存又は調査研究の目的をもつて、美術作品の保管の寄託の申入れがあつたときは、この規程の定めるところにより、美術館はこれを無償で受託するものとする。

(寄託)

第三条 所有者が、美術作品を寄託しようとするときは、別記第一号様式による保管依頼書を提出し、館長の承認を受けなければならない。

(受入れ及び返還)

第四条 館長は、美術作品を受領したときは、所有者に、別記

- 第二号様式による受託証書を交付するものとする。
- 2 寄託品の返還を受けようとする者は、原則として返還を受けようとする日の一月前に別記第三号様式による返還請求書を館長に提出しなければならない。
 - 3 寄託品は、受託証書と引き換えに、これを所有者に返還するものとする。
 - 4 寄託品の返還を受けようとする者が、所有者の代理人であるときは、受託証書に、委任状その他の代理人であることを証する書類を添えなければならない。
- (寄託期間及び期間の更新)

第五条 寄託期間は、三年とする。ただし、館長が必要と認めたときは、所有者の承諾を得てこの期間を短縮又は更新することがある。寄託期間を経過後寄託者から返還の請求がない場合は寄託期間の更新したものとみなす。

2 寄託期間の更新をするときは、受託証書の書換えを行うものとする。

(所有者の変更等)

第六条 売買、相続等により寄託品の所有者に変更があつたとき、又は所有者の氏名、名称若しくは住所等に変更があつたときは、その所有者（所有者変更の場合は、新所有者）は、所有権の移転その他氏名、名称等の変更を証する書類を受託証書に添えて、館長に届け出て、受託証書の書換えを受けなければならない。

(受託証書の再交付)

第七条 受託証書を忘失し、又は著しく破損したときは、所有者は、これらを証明するに足る書類（破損の場合は、その受託証書）を添えて、速やかに館長に受託証書の再交付を申請しなければならない。

(作品輸送経費の負担)

第八条 所有者は、寄託品の搬入又は返還に要する荷造り及び運搬の経費を負担しなければならない。ただし、館長において特にその必要がないと認めた場合は、この限りでない。

(補則)

第九条 この規程に定めるものほか美術品の寄託に関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

この規程は、告示の日から施行する。

附 則（平成6年3月31日教育委員会告示第1号）

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

別記第1号様式
(第3条関係)

美術作品保管依頼書	
種別	
作品名	
作者名	
製作年月日	
附属品	
作品の所在地	
寄託期間	年 月 日から 年 月 日まで

上記作品について下記事項承諾のうえ、寄託を申し入れます。

年 月 日
和歌山県立近代美術館長 殿
住所
氏名 印
記

- 1 寄託期間経過後、私から返還請求をしない場合は、この期間の更新に同意したものとします。
- 2 寄託した美術作品が天災その他の避けられない事故によつて汚損又は亡失した場合における補償の請求はいたしません。
- 3 展示保存又は調査研究に資するため写真撮影することに同意します。

別記第3号様式
(第4条関係)

返還請求書	
作品名	
附属品	
寄託期間	年 月 日から 年 月 日まで
上記の作品の返還を和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程（昭和46年和歌山県教育委員会告示第12号）により請求します。	
年 月 日	
和歌山県立近代美術館長 殿	
住所	
氏名 印	

○和歌山県博物館協議会条例

昭和五十七年三月二十九日
条例第一号

和歌山県博物館協議会条例をここに公布する。
和歌山県博物館協議会条例

(設置)

第一条

博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）第二十条の規定に基づき、次の表の上欄に掲げる博物館にそれぞれ当該下欄に掲げる博物館協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

博物館の名称	協議会の名称
和歌山県立近代美術館	和歌山県立近代美術館協議会
和歌山県立博物館	和歌山県立博物館協議会
和歌山県立紀伊風土記の丘	和歌山県立紀伊風土記の丘協議会
和歌山県立自然博物館	和歌山県立自然博物館協議会

(委員の定数)

第二条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、十五人以内とする。

(任期)

第三条 委員の任期は、二年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長等)

第四条 協議会に、会長及び副会長一人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

建 築 概 要

(会議)

- 第五条** 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。
2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(小委員会及び部会)

- 第六条** 協議会は、小委員会又は部会を置くことができる。
2 小委員会に委員長を、部会に部会長を置く。

- 3 委員長及び部会長は、委員のうちから会長が指名する。
4 小委員会又は部会に属する委員は、会長が指名する。

(庶務)

- 第七条** 協議会の庶務は、当該博物館において処理する。
(委任)

- 第八条** この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和五十七年四月一日から施行する。

県立博物館施設の報償基準要項

昭和47年2月1日教育長決定

(趣旨)

- 1 この要項は、和歌山県立近代美術館、和歌山県立博物館および和歌山県立紀伊風土記の丘管理事務所（以下「県立の博物館施設」という。）が行なう報償の均衡を図るために、報償額の基準を定めるものとする。

(出展者に対する報償額の基準)

- 2 県立の博物館施設が開催する展示会に県教育委員会の要請に応じて資料等を出展した者には、予算の範囲内で出展期間等を考慮して、次に定める額の報償を行なうことができる。

種 別	報償の額
(1) 国宝またはこれに準ずるもの	6,000円以内
(2) 重要文化財またはこれに準ずるもの	5,000円以内
(3) 県指定文化財またはこれに準ずるもの	4,000円以内
(4) 前各号に該当しないもの	3,000円以内

備考 報償の額は、1件当たり出展期間1か年を基準とした額である。

(寄贈者に対する報償額の基準)

- 3 県立の博物館施設に資料または物品等を寄贈した者には、予算の範囲内で、次に定める額の報償を行なうことができる。

種 別	報償の額
(1) 出展物またはこれに準ずる資料等	2の額の10倍以内
(2) 備品、樹木またはこれに準ずる物品等	評価額の10分の1以内

備考 報償の額は、1件当たりを基準とした額である。

- 4 特別な事情により、この要項によりがたいときは、そのつど決定するものとする。

和歌山県使用料及び手数料条例 第四章 収入

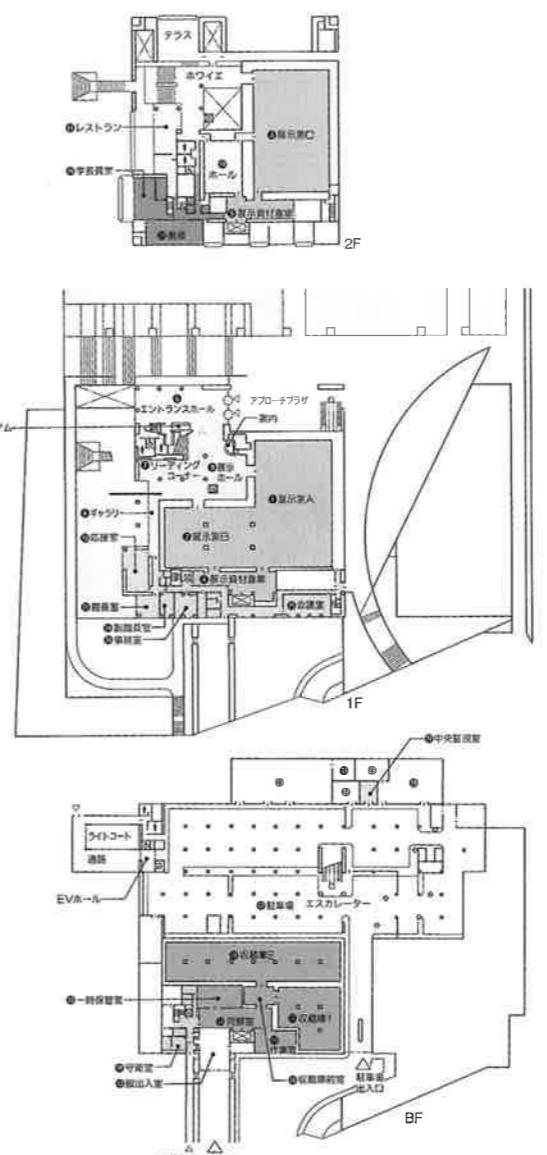
- 23 近代美術館使用料
1 施設使用料
入場料1,500円を超えない範囲内において、その都度知事が定める。
- 2 駐車場使用料

種 別	使用区分及び使用料（1台につき）	
	近代美術館又は博物館の入場料を支払った者その他知事が定める者が使用する場合	その他の者が使用する場合
基本料金	2時間まで 310円	30分まで 1,020円
超過料金	超過30分につき	100円

備考

- 1 超過時間が30分に満たないとき、又は超過時間に30分に満たない端数があるときは、30分として計算する。
2 この表に定める使用料は、午前9時から近代美術館又は博物館の閉館時刻の1時間後までの使用料とし、閉館時刻の1時間後から翌日の午前9時までの間に駐車する場合の使用料の額は、2,040円とする。

館内案内図



部門別面積表

部門	室名	面積 (m ²)
展示部門		
1 展示室A		1,057.0
2 展示室B		486.1
3 展示室C		1,038.6
4 展示資材倉庫（1F）		136.2
5 展示資材倉庫（2F）		121.5
(小計)		2,839.4
サービス部門		
6 エントランスホール		402.2
7 リーディングコーナー		217.8
8 ギャラリー		46.9
9 展示ホール		134.0
10 ホール		181.5
ホール前室、映写室、控室A、倉庫		74.6
11 レストラン		105.1
厨房		62.0
テラス		217.9
化粧室		181.9
12 駐車場		2,480.1
EVホール、廊下、階段、その他		1,670.7
(小計)		5,774.7
収蔵部門		
13 搬出入室		108.4
14 荷解室		130.0
15 一時保管室		81.0
16 収蔵庫前室		61.4
17 収蔵庫1		342.5
18 収蔵庫2		685.6
19 作業室		82.0
(小計)		1,490.9
調査部門		
20 学芸員室、倉庫		123.2
21 書庫		113.1
(小計)		236.3
管理部門		
22 館長室		
23 応接室		
24 副館長室		
25 会議室		
26 事務室		
27 中央監視室		
28 守衛室		
控室B		
控室C		
控室D		
更衣室		
救護室		444.7
29 電気室		212.4
30 マシンルーム		364.9
31 消火ポンプ室		38.7
32 ハロンボンベ室		51.2
33 発電機室		58.1
空調機械室		295.5
倉庫、その他		31.1
(小計)		1,496.6
(合計)		11,837.9
階数		
2 F		2,916.8
1 F		3,436.8
B F		5,484.3
合計(延床面積)		11,837.9

建物概略

所在地	和歌山市吹上一丁目1番
敷地面積	23,356.78m ²
監理	和歌山県土木部営繕課
設計監理	(株)黒川紀章建築都市設計事務所
施工	竹中・清水・戸田特定建築工事共同企業体 きんでん・伊藤電気特定電気設備工事共同企業体
総工費	日立プラント・長谷川冷機特定機械設備工事共同企業体 137億8086万円 [総事業費 192億633万1千円] (用地費含む)
工事期間	1991年10月～1994年3月

建物概要

構造	RC造(鉄筋コンクリート構造) 地上2階地下1階建
建物面積	7,087.17m ² (美術館部分4,500.62m ² 博物館部分2,586.55m ²)
延床面積	18,704.50m ² (駐車場3,460.4m ² を含む) (美術館部分11,837.90m ² 博物館部分6,866.60m ²)
仕上	外装 外壁 磁気質タイル、アルミパネル アルマイド仕上、 アルミカーテンウォール 屋上 アルファルト防水の上コンクリート押え 庇 フッ素ステンレス鋼板、アルミパネル アルマイド仕上

設備概要

電気設備	受変電設備 3φ 3W6600V 60Hz 変圧器 1φ 600KVA (うち美術館300KVA 博物館300KVA) 3φ 1550KVA (うち美術館900KVA 博物館650KVA)
自家発電設備	ディーゼル機関 4サイクル 440PS 1800rpm 3φ 3W6600V 375KVA
蓄電池設備	キュービクル式直流電源装置 容量 300AH
空調設備	熱源設備 空気熱源熱回収型スクリュー式ヒートポンプ冷凍機 165RT+110RT 蓄熱槽 1560m ³
排煙設備	自然排煙+機械排煙6系統 (うち美術館4系統 博物館2系統)
衛生設備	給水設備 受水槽 上水10m ³ 雜用水29m ³ 給水方式 加圧給水ポンプ方式
排水設備	污水・雨水分流式 (公共下水道へ放流)
消火設備	ハロンガス消火 (収蔵部門各室・展示部門各室・書庫) /屋内消火栓/スプリンクラー/消火器/泡消火 (駐車場)
自動火災報知設備	(館内守衛室にて集中管理) 煙感知器 光電スポット型 美術館224台 博物館155台 熱感知器 差動スポット型 美術館105台 博物館74台 定温スポット型 美術館14台 博物館13台
防災・防犯設備	(館内守衛室にて集中管理) 受信盤 複合GR型 504回線 ITV監視装置、防災アンプ (360W) 監視カメラ 美術館33台 (うち展示室14台) 博物館19台 (うち展示室8台) 防犯センター

美術館 展示・保存環境

展示部門	展示室 A	面積	床材	天井高
		1,057.0m ² ケースL13706×D1200×H3372+L31070×D1200×H3372 (mm)	ナラフローリング	5m
	展示室 B	486.1m ²	同上	4m
	展示室 C	1,038.6m ² ケースL25211×D1200×H3372 (mm)	同上	5m
	1F展示資材倉庫	136.2m ²	ビニアスタイル	4m
	2F展示資材倉庫	121.5m ²	同上	4m
収蔵部門	収蔵庫1(立体)	342.5m ²	耐水合板下地 ブナフローリング	4m
	収蔵庫2(平面)	685.6m ²	同上	4m
	前室	61.4m ²	同上	4m
	一時保管室	81.0m ²	モザイクパーケット	4m
	作業室	82.0m ²	ビニアスタイル	5.8m
	荷解室	130.0m ²	モルタル金ゴテ エポキシ系塗床	5.8m
	搬出入室	108.4m ²	同上	4.8m
展示照明	ハロゲンダウンライト/蛍光灯(着脱式)/スポットライト(着脱式) すべて紫外線防止、高演色タイプ、無段階調光可能			
空調	展示室 2系統 収蔵室 2系統 展示室 設定温度 夏期22°C / 冬期22°C 設定湿度 通年55% 収蔵庫 設定温度 通年22°C 設定湿度 通年55%			
作品専用昇降機	油圧式・30m/min・最大積載量3.0トン H3,000×W5,000×D2,500 (mm)			

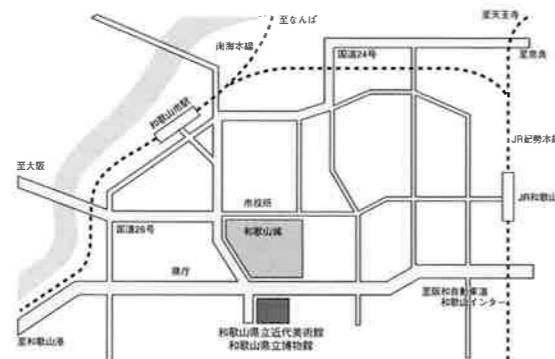
案 内

利用案内

開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで)
休 館 日 毎週月曜日 (月曜日が国民の祝日に当たるときは、その翌日)
国民の祝日の翌日
12月28日~1月4日
駐 車 場 有料 (90台収容)

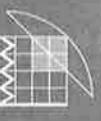
交通案内

J R 和歌山駅からバス
1番または2番のりばから約10分、県庁前下車、徒歩約2分
南海電鉄和歌山市駅からバス
9番のりばから約7分、県庁前下車、徒歩約2分



2000年度 和歌山県立近代美術館年報

編集・発行 和歌山県立近代美術館 ©2002
〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14
TEL 073-436-8690 FAX 073-436-1337
2002(平成14)年3月31日発行
印刷 松田印刷株式会社



THE MUSEUM OF MODERN ART, WAKAYAMA